

道路構造物標準図集

平成 31 年 3 月

海老名市道路管理課

◇使用上の注意事項

1. 寸法は、特にことわらない限りミリ単位とした。
2. プレキャスト製品は、JIS規格及び汎用性のある製品とした。
3. 材料表中の数量は、出来上り数量(割り増しを考慮しない数量)とした。
4. ガードレール等のように、ほぼ同じ機能を果たすものであるにもかかわらず、メーカーによって詳細寸法が異なるものについては、どの製品でも使えるようにした。但し、修理の際取付の関係などで特定のメーカーのものが必要な場合は、注意すること。
5. 目地モルタルは、積算上は諸雑費等に含まれている。
6. 数量計算の単位及び数位は、「土木工事数量算出要領(案) 国土交通省」に準ずるものとする。
7. 工種名については、「新土木工事積算体系 工事工種体系ツリー 国土交通省」に準ずるものとする。
8. 図面縮尺はA4(印刷時のもの)とする。
9. 「海老名市住みよいまちづくり条例 開発技術基準」に定める標準的な構造図集であり、適用にあたっては主旨をよく理解し照査した上で使用すること。

◇分類一覧表

分類は、下記のように分類している。

番号	分類名
01	排水施設
02	交通安全施設
03	擁壁
04	法面保護
05	舗装
06	ブロック類
07	道路照明灯施設

◇記号一覧表

記号は、各工種の形状や寸法によって分類しており、001より順に番号を付している。カッコの中は形式や寸法等に関する記号で、構造物の主要材料または寸法等によって細分化している。

B()、H()という表示をしてあるものは、その1枚の中で変化していることを示しているので、図中の該当する表の中から選定して記入すること。

番号	記号 分類 - 小分類	工 種 名	作成年月 (修正年月)	ページ
No.1	01 - 001	プレキャストU型側溝-上ぶた式U型側溝-(1種・2種)-B()-H()	H31.03	1-1
No.2	01 - 002	プレキャストU型側溝-落ちぶた式U型側溝-1種-B()-H()	H31.03	1-2
No.3	01 - 003	プレキャストU型側溝-落ちぶた式U型側溝-3種-B()-H()	H31.03	1-3
No.4	01 - 004	側溝蓋-上ぶた式U型側溝ふた-(1種・2種)-B()	H31.03	1-4
No.5	01 - 005	側溝蓋-落ちぶた式U型側溝ふた-(1種・3種)-B()	H31.03	1-5
No.6	01 - 006	側溝蓋-グレーチング蓋-(車道用・歩道用)-B()	H31.03	1-6
No.7	01 - 007	側溝蓋-現場打ちスリット蓋-B()	H31.03	1-7
No.8	01 - 008	自由勾配側溝-一般部-B()-H() (参考図)	H31.03	1-8
No.9	01 - 009	自由勾配側溝蓋-コンクリート蓋-(車道用・歩道用)-B()-L500(参考図)	H31.03	1-9
No.10	01 - 010	自由勾配側溝蓋-コンクリート蓋-(車道用・スリット付)-B()-L1000(参考図)	H31.03	1-10
No.11	01 - 011	都市型側溝-一般部-D()	H31.03	1-11
No.12	01 - 012	都市型側溝-車道横断部-D()	H31.03	1-12
No.13	01 - 013	都市型側溝用管理柵-D()	H31.03	1-13
No.14	01 - 014	現場打ちL型側溝-N1~N6交通-マウンドアップタイプ-(A種)	H31.03	1-14

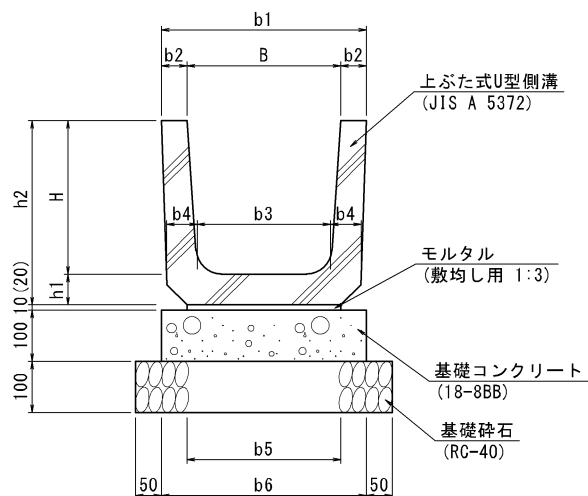
番号	記号 分類 - 小分類	工種名	作成年月 (修正年月)	ページ
No.15	01 - 015	現場打ちL型側溝-N1～N6交通-マウンドアップタイプ-(B種)	H31.03	1-15
No.16	01 - 016	現場打ちL型側溝-N1～N6交通-セミフラットタイプ-(A種)	H31.03	1-16
No.17	01 - 017	現場打ちL型側溝-N1～N6交通-セミフラットタイプ-(B種)	H31.03	1-17
No.18	01 - 018	プレキャストL型側溝-B()	H31.03	1-18
No.19	01 - 019	集水枡-400用-H()	H31.03	1-19
No.20	01 - 020	集水枡-500用-H()	H31.03	1-20
No.21	01 - 021	集水枡-600用-H()	H31.03	1-21
No.22	01 - 022	集水枡-グレーチング蓋-普通目-(400・500・600用)	H31.03	1-22
No.23	01 - 023	集水枡-グレーチング蓋-細目-(400・500・600用)	H31.03	1-23
No.24	01 - 024	集水枡-L型用-H()	H31.03	1-24
No.25	01 - 025	集水枡-L型用-縁塊・グレーチング蓋	H31.03	1-25
No.26	01 - 026	街渠枡-片面歩車道用-H()	H31.03	1-26
No.27	01 - 027	街渠枡-両面歩車道用-H()	H31.03	1-27
No.28	01 - 028	街渠枡-縁塊(頭なし)-片面歩車道用-勾配()%・グレーチング蓋	H31.03	1-28
No.29	01 - 029	街渠枡-縁塊(頭なし)-両面歩車道用-勾配()%・グレーチング蓋	H31.03	1-29
No.30	01 - 030	横断管渠-鉄筋台付ヒューム管-φ()	H31.03	1-30
No.31	02 - 001	ガードレール(C種)-土中式	H31.03	2-1
No.32	02 - 002	ガードレール(C種)-コンクリート建込み式	H31.03	2-2

番号	記号 分類 - 小分類	工 種 名	作成年月 (修正年月)	ページ
No.33	02 - 003	横断防止柵(横棧型)-現場打ち基礎	H31.03	2-3
No.34	02 - 004	転落防止柵(縦棧型)-現場打ち基礎	H31.03	2-4
No.35	02 - 005	転落防止柵(縦棧型)-コンクリート建込み基礎	H31.03	2-5
No.36	02 - 006	車止めポスト	H31.03	2-6
No.37	02 - 007	ネットフェンス-H1200	H31.03	2-7
No.38	02 - 008	ネットフェンス-H1500	H31.03	2-8
No.39	02 - 009	ネットフェンス-H1800	H31.03	2-9
No.40	02 - 010	道路反射鏡-1面鏡-角型	H31.03	2-10
No.41	02 - 011	道路反射鏡-2面鏡-角型	H31.03	2-11
No.42	02 - 012	道路反射鏡-ステッカー・注意板	H31.03	2-12
No.43	02 - 013	視覚障害者誘導用ブロック	H31.03	2-13
No.44	02 - 014	視覚障害者誘導用シート	H31.03	2-14
No.45	03 - 001	ブロック積擁壁-盛土	H31.03	3-1
No.46	03 - 002	ブロック積擁壁-切土	H31.03	3-2
No.47	03 - 003	ブロック積擁壁天端コンクリート	H31.03	3-3
No.48	03 - 004	ブロック積擁壁基礎コンクリート	H31.03	3-4
No.49	03 - 005	小型重力式擁壁(歩道用)-H()-D()	H31.03	3-5
No.50	03 - 006	重力式擁壁(車道用)-H()-D()	H31.03	3-6

番号	記号 分類 - 小分類	工 種 名	作成年月 (修正年月)	ページ
No.51	04 - 001	コンクリート吹付工	H31.03	4-1
No.52	05 - 001	アスファルトコンクリート舗装 N3(L交通)	H31.03	5-1
No.53	05 - 002	アスファルトコンクリート舗装 N4(A交通)	H31.03	5-2
No.54	05 - 003	アスファルトコンクリート舗装 N5(B交通)	H31.03	5-3
No.55	05 - 004	セメントコンクリート舗装	H31.03	5-4
No.56	05 - 005	歩道舗装-一般部	H31.03	5-5
No.57	05 - 006	歩道舗装-切下部	H31.03	5-6
No.58	05 - 007	歩道舗装-インターロッキングブロック(透水タイプ)・平板ブロック	H31.03	5-7
No.59	06 - 001	植樹ブロック-L()	H31.03	6-1
No.60	06 - 002	地先境界ブロック-B()-H()	H31.03	6-2
No.61	06 - 003	歩車道境界ブロック-マウンドアップタイプ-(A種・B種)	H31.03	6-3
No.62	06 - 004	歩車道境界ブロック-セミフラットタイプ-(A種・B種)	H31.03	6-4
No.63	06 - 005	歩車道境界ブロック-N1～N5交通-自転車走行タイプ	H31.03	6-5
No.64	06 - 006	歩車道境界ブロック-N6交通-自転車走行タイプ	H31.03	6-6
No.65	07 - 001	道路照明灯-8m(単独)	H31.03	7-1
No.66	07 - 002	道路照明灯-10m(単独)	H31.03	7-2
No.67	07 - 003	道路照明灯-(共架)	H31.03	7-3
No.68	07 - 004	道路照明灯-照明灯番号標・灯柱歴板	H31.03	7-4

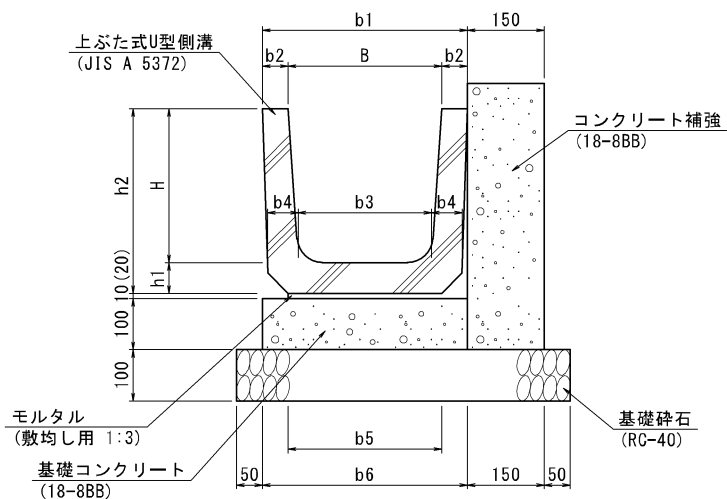
プレキャストU型側溝-上ぶた式U型側溝 (1種・2種)-B()-H()

分類	小分類	作成年月
01	001	H31.03
排水施設類	プレキャストU型側溝-上ぶた式U型側溝-(1種・2種)	S=1/20



※ () 寸法はH600の場合を示す

コンクリート補強付 (参考図)



寸法表

記号	寸法 (mm)										
	B	H	b1	b2	b3	b4	b5	b6	h1	h2	L
01-001-1種-B180-H180	180	180	250	35	170	40	190	250	40	220	600
01-001-1種-B240-H240	240	240	330	45	220	50	240	330	50	290	600
01-001-1種-B300-H300	300	300	400	50	260	60	300	400	60	360	600
01-001-1種-B360-H360	360	360	460	50	310	65	360	460	65	425	600
01-001-1種-B450-H450	450	450	560	55	400	70	430	560	70	520	600
01-001-1種-B600-H600	600	600	740	70	540	80	600	740	80	680	600
01-001-2種-B180-H180	180	180	250	35	170	40	190	250	40	220	600
01-001-2種-B240-H240	240	240	330	45	220	50	240	330	50	290	600
01-001-2種-B300-H300	300	300	400	50	260	60	300	400	60	360	600
01-001-2種-B360-H360	360	360	460	50	310	65	360	460	65	425	600
01-001-2種-B450-H450	450	450	560	55	400	70	430	560	70	520	600
01-001-2種-B600-H600	600	600	740	70	540	80	600	740	80	680	600

材料表

記号	材料	(10m当り)					参考質量 (kg/個)
		上ぶた式U型側溝 JIS A 5372 (個)	基礎碎石 RC-40 (m ²)	型 枠 (m ²)	基礎コンクリート 18-8BB (m ³)	モルタル 敷均し用 1:3 (m ³)	
		01-001-1種-B180-H180	16.5	3.5	2.0	0.25	
01-001-1種-B240-H240	16.5	4.3	2.0	0.33	0.02	53	
01-001-1種-B300-H300	16.5	5.0	2.0	0.40	0.03	77	
01-001-1種-B360-H360	16.5	5.6	2.0	0.46	0.04	97	
01-001-1種-B450-H450	16.5	6.6	2.0	0.56	0.04	130	
01-001-1種-B600-H600	16.5	8.4	2.0	0.74	0.12	204	
01-001-2種-B180-H180	16.5	3.5	2.0	0.25	0.02	33	
01-001-2種-B240-H240	16.5	4.3	2.0	0.33	0.02	53	
01-001-2種-B300-H300	16.5	5.0	2.0	0.40	0.03	77	
01-001-2種-B360-H360	16.5	5.6	2.0	0.46	0.04	97	
01-001-2種-B450-H450	16.5	6.6	2.0	0.56	0.04	130	
01-001-2種-B600-H600	16.5	8.4	2.0	0.74	0.12	204	

<摘要条件>

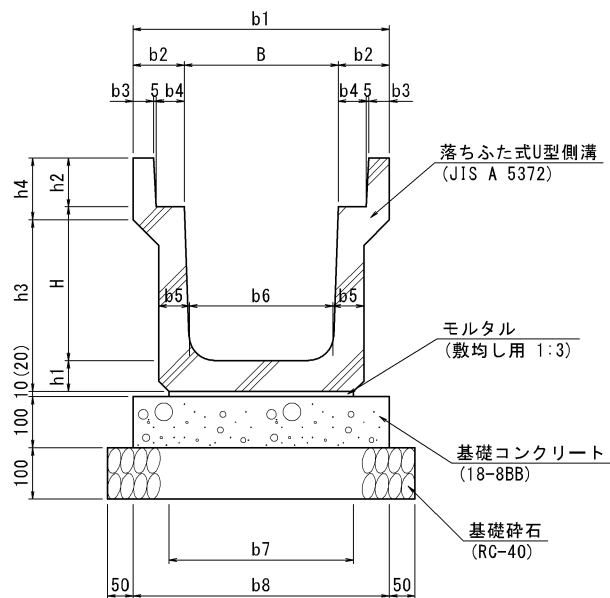
- 1種は主として歩道、2種は車両（後輪一輪32kN以下）とする。
- プレキャストU型側溝は、JIS A 5372 附属書E 上ぶた式U型側溝（1種・2種）を使用する。
- 蓋付きとする場合は、01-004（側溝蓋-1種・2種）を使用する。
- モルタル厚さは、H600の場合 20mmとする。

<注意事項>

- 参考質量については、目安とする。

プレキャストU型側溝-落ちふた式U型側溝
1種-B()-H()

分類	小分類	作成年月
01	002	H31.03
排水施設類	プレキャストU型側溝-落ちふた式U型側溝-1種	S=1/20



寸法表

記号	寸法 (mm)														
	B	H	b1	b2	b3	b4	b5	b6	b7	b8	h1	h2	h3	h4	L
01-002-B250-H250	250	250	450	100	40	55	55	230	300	450	55	90	275	120	2000
01-002-B300-H300	300	300	500	100	40	55	60	280	360	500	60	95	335	120	2000
01-002-B300-H400	300	400	500	100	40	55	65	270	360	500	65	95	440	120	2000
01-002-B300-H500	300	500	500	100	40	55	70	260	360	500	70	95	545	120	2000
01-002-B400-H400	400	400	600	100	40	55	65	370	460	600	65	110	440	135	2000
01-002-B400-H500	400	500	600	100	40	55	70	360	460	600	70	110	545	135	2000
01-002-B500-H500	500	500	720	110	45	60	70	460	560	720	70	125	545	150	2000
01-002-B500-H600	500	600	720	110	45	60	75	450	560	720	75	125	650	150	2000

材料表

記号	材料	(10m当り)					参考質量 (kg/個)
		上ふた式U型側溝 JIS A 5372 (個)	基礎砕石 RC-40 (m2)	型 枠 (m2)	基礎コンクリート 18-8BB (m3)	モルタル 敷均し用 1:3 (m3)	
		01-002-B250-H250	5	5.5	2.0	0.45	
01-002-B300-H300	5	6.0	2.0	0.50	0.04	320	
01-002-B300-H400	5	6.0	2.0	0.50	0.04	390	
01-002-B300-H500	5	6.0	2.0	0.50	0.04	470	
01-002-B400-H400	5	7.0	2.0	0.60	0.05	425	
01-002-B400-H500	5	7.0	2.0	0.60	0.05	505	
01-002-B500-H500	5	8.2	2.0	0.72	0.06	550	
01-002-B500-H600	5	8.2	2.0	0.72	0.11	640	

※ () 寸法はH600の場合を示す

<摘要条件>

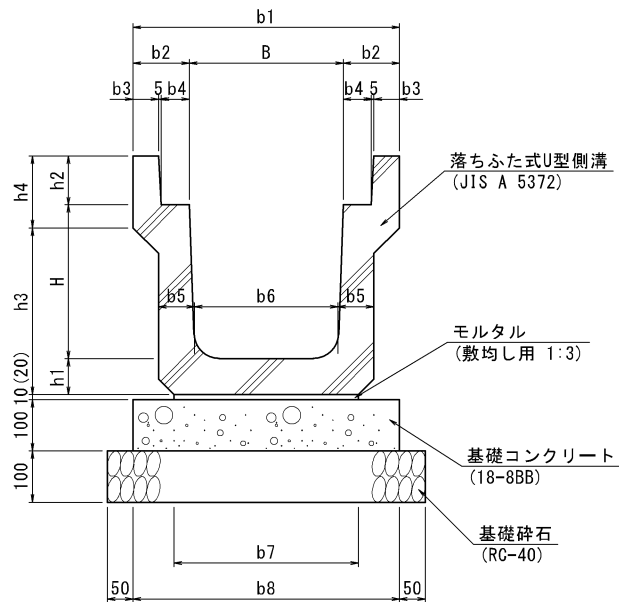
- (1) 歩道あるいはそれと同等以下の場合に使用する。
- (2) プレキャストU型側溝は、JIS A 5372 附属書E 落ちふた式U型側溝 (1種) を使用する。
- (3) 蓋付きとする場合は、01-005 (側溝蓋-1種) を使用する。
- (4) モルタル厚さは、H600の場合 20mmとする。

<注意事項>

- (1) 参考質量については、目安とする。

プレキャストU型側溝-落ちふた式U型側溝
3種-B()-H()

分類	小分類	作成年月
01	003	H31.03
排水施設類	プレキャストU型側溝-落ちふた式U型側溝-3種	S=1/20



※ () 寸法はH600の場合を示す

寸法表

記号	寸法 (mm)														
	B	H	b1	b2	b3	b4	b5	b6	b7	b8	h1	h2	h3	h4	L
01-003-B250-H250	250	250	460	105	45	55	65	230	300	460	65	90	285	120	2000
01-003-B300-H300	300	300	520	110	50	55	70	280	360	520	70	95	325	140	2000
01-003-B300-H400	300	400	520	110	50	55	70	270	330	520	70	95	425	140	2000
01-003-B300-H500	300	500	520	110	50	55	80	260	340	520	80	95	535	140	2000
01-003-B400-H400	400	400	630	115	55	55	70	370	430	630	70	110	440	140	2000
01-003-B400-H500	400	500	630	115	55	55	80	360	440	630	80	110	550	140	2000
01-003-B500-H500	500	500	750	125	60	60	80	460	540	750	80	125	550	155	2000
01-003-B500-H600	500	600	750	125	60	60	90	450	550	750	90	125	640	175	2000

材料表

記号	材料	(10m当り)					参考質量 (kg/個)
		上ふた式U型側溝 JIS A 5372 (個)	基礎碎石 RC-40 (m2)	型 枠 (m2)	基礎コンクリート 18-8BB (m3)	モルタル 敷均し用 1:3 (m3)	
		01-003-B250-H250	5	5.6	2.0	0.46	
01-003-B300-H300	5	6.2	2.0	0.52	0.04	390	
01-003-B300-H400	5	6.2	2.0	0.52	0.03	450	
01-003-B300-H500	5	6.2	2.0	0.52	0.03	555	
01-003-B400-H400	5	7.3	2.0	0.63	0.04	505	
01-003-B400-H500	5	7.3	2.0	0.63	0.04	610	
01-003-B500-H500	5	8.5	2.0	0.75	0.05	685	
01-003-B500-H600	5	8.5	2.0	0.75	0.11	835	

<摘要条件>

- (1) 路側に設置され、輪荷重の影響または輪荷重が考えられる場合に使用する。
- (2) プレキャストU型側溝は、JIS A 5372 附属書E 落ちふた式U型側溝 (3種) を使用する。
- (3) 蓋付きとする場合は、01-005 (側溝蓋-3種) を使用する。
- (4) モルタル厚さは、H600の場合 20mmとする。

<注意事項>

- (1) 参考質量については、目安とする。

側溝蓋-上ぶた式U型側溝ふた
(1種・2種)-B()

分類

01

排水施設類

小分類

004

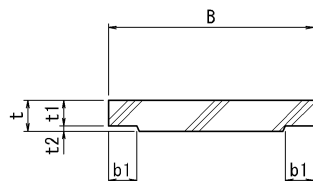
側溝蓋-上ぶた式U型側溝ふた-(1種・2種)

作成年月

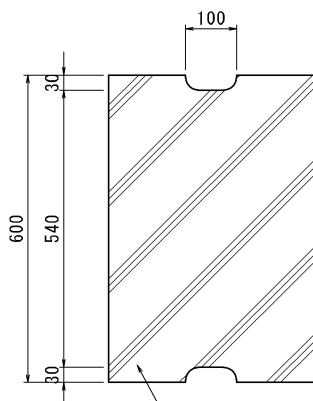
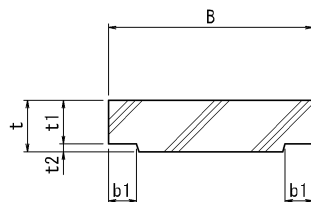
H31.03

S=1/20

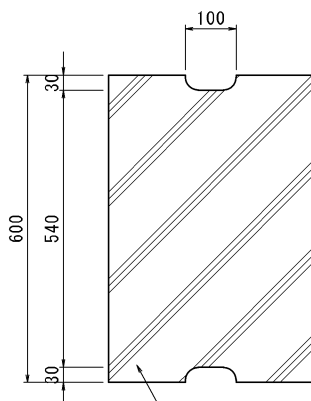
1種



2種



上ぶた式U型側溝ふた(1種)
(JIS A 5372)



上ぶた式U型側溝ふた(2種)
(JIS A 5372)

寸法表

記号	寸法 (mm)				
	B	b1	t	t1	t2
01-004-1種-B180	250	40	40	35	5
01-004-1種-B240	330	50	45	40	5
01-004-1種-B300	400	55	60	50	10
01-004-1種-B360	460	55	65	55	10
01-004-1種-B450	560	60	70	60	10
01-004-1種-B600	740	75	75	65	10
01-004-2種-B180	250	40	90	80	10
01-004-2種-B240	330	50	100	85	15
01-004-2種-B300	400	55	100	85	15
01-004-2種-B360	460	55	100	85	15
01-004-2種-B450	560	60	120	100	20
01-004-2種-B600	740	75	150	130	20

材料表

(10m当り)

記号	材料	上ぶた式U型側溝	参考質量
		JIS A 5372 (個)	
01-004-1種-B180		16.5	13
01-004-1種-B240		16.5	19
01-004-1種-B300		16.5	31
01-004-1種-B360		16.5	39
01-004-1種-B450		16.5	52
01-004-1種-B600		16.5	75
01-004-2種-B180		16.5	30
01-004-2種-B240		16.5	43
01-004-2種-B300		16.5	53
01-004-2種-B360		16.5	61
01-004-2種-B450		16.5	89
01-004-2種-B600		16.5	150

<摘要条件>

- (1) 1種は主として歩道、2種は車両（後輪一輪32kN以下）とする。
- (2) 側溝蓋は、JIS A 5372 附属書E 上ぶた式U型側溝ふた（1種・2種）を使用する。

<注意事項>

- (1) 参考質量については、目安とする。

側溝蓋-落ちふた式U型側溝ふた
(1種・3種)-B()

分類

小分類

作成年月

01

005

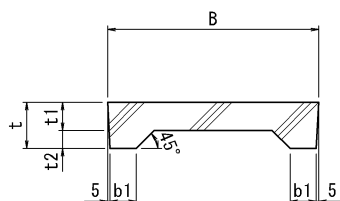
H31.03

排水施設類

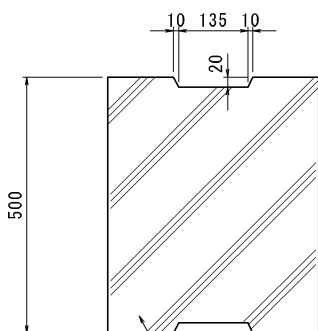
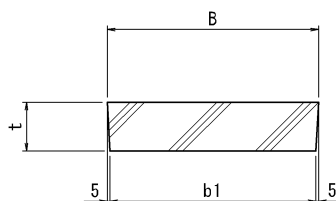
側溝蓋-落ちふた式U型側溝ふた-(1種・3種)

S=1/20

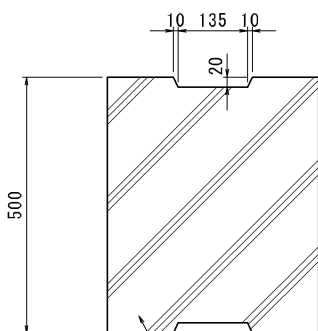
1種



3種



落ちふた式U型側溝ふた(1種)
(JIS A 5372)



落ちふた式U型側溝ふた(3種)
(JIS A 5372)

寸法表

記号	寸法 (mm)				
	B	b1	t	t1	t2
01-005-1種-B250	362	50	90	55	35
01-005-1種-B300	412	51	95	55	40
01-005-1種-B400	512	51	110	65	45
01-005-1種-B500	622	56	125	75	50
01-005-3種-B250	362	352	90	-	-
01-005-3種-B300	412	402	95	-	-
01-005-3種-B400	512	502	110	-	-
01-005-3種-B500	622	612	125	-	-

材料表

記号	材料	(10m当り)	
		上ふた式U型側溝	参考質量
		JIS A 5372 (個)	(kg/個)
01-005-1種-B250		20	30
01-005-1種-B300		20	33
01-005-1種-B400		20	47
01-005-1種-B500		20	65
01-005-3種-B250		20	37
01-005-3種-B300		20	45
01-005-3種-B400		20	65
01-005-3種-B500		20	91

<摘要条件>

- 1種は、歩道あるいはそれと同等以下の場合に使用する。
- 3種は、路側に設置され、輪荷重の影響または輪荷重が考えられる場合に使用する。
- 側溝蓋は、JIS A 5372 附属書E 落ちふた式U型側溝ふた(1種・3種)を使用する。

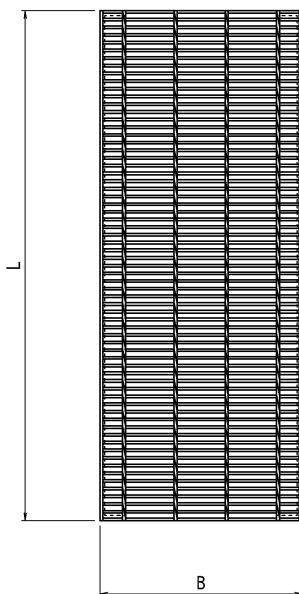
<注意事項>

- 参考質量については、目安とする。

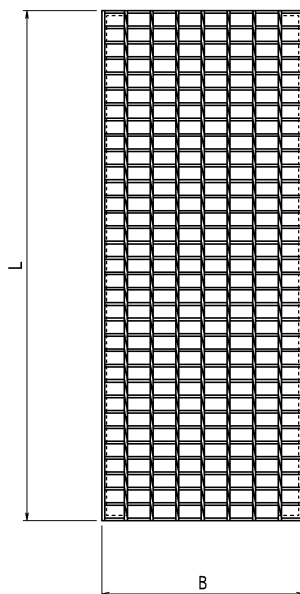
側溝蓋-グレーチング蓋
(車道用・歩道用)-B()

分類	小分類	作成年月
01	006	H31.03
排水施設類	側溝蓋-グレーチング蓋-(車道用・歩道用)	S=1/20

細目



普通目



寸法表

記号	寸法 (mm)			
	B	t	L	
			1m用	0.5m用
01-006-車道用-B300	400	95	995	501
01-006-車道用-B400	500	110		
01-006-車道用-B500	600	125		
01-006-車道用-B600	700	140	995	485
01-006-歩道用-B300	400	95		
01-006-歩道用-B400	500	110		
01-006-歩道用-B500	600	125		501
01-006-歩道用-B600	700	140		

材料表

記号	材料	蓋 (個)	参考質量 (10m当り)	
			参考質量	
			1m用 (kg/個)	0.5m用 (kg/個)
01-006-車道用-B300		10.0	35.7	17.8
01-006-車道用-B400		10.0	48.8	24.4
01-006-車道用-B500		10.0	79.8	40.0
01-006-車道用-B600		10.0	110.9	55.6
01-006-歩道用-B300		10.0	28.1	13.7
01-006-歩道用-B400		10.0	36.2	17.8
01-006-歩道用-B500		10.0	51.7	26.7
01-006-歩道用-B600		10.0	63.0	33.2

<摘要条件>

- (1) 車道用はT-25、歩道用はT-6を使用する。
- (2) 10mに1m(1個)設置する。
- (3) 歩行者の通行がある箇所には、細目タイプを使用する。

<注意事項>

- (1) 図面表示は各メーカーによって部材厚が異なるので目安とする。
- (2) 参考質量については、目安とする。
- (3) 細目、普通目タイプ共、ノンスリップ仕様の製品を使用する。

側溝蓋-現場打ちスリット蓋-B()

分類

小分類

作成年月

01

007

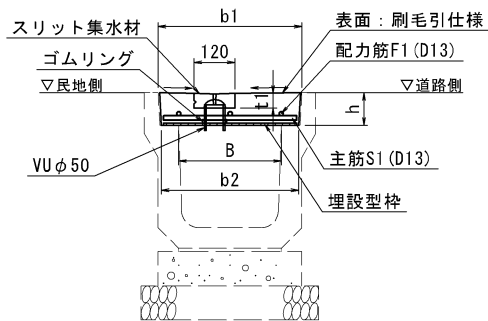
H31.03

排水施設類

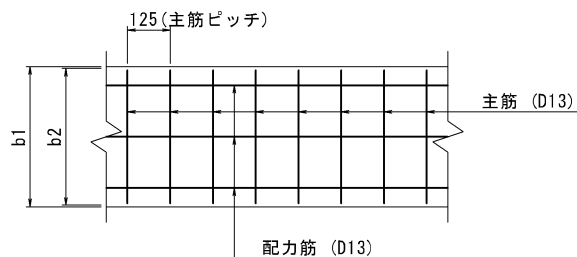
側溝蓋-現場打ちスリット蓋

S=図示

現場打ちスリット蓋 S=1:30



配筋図 S=1:30



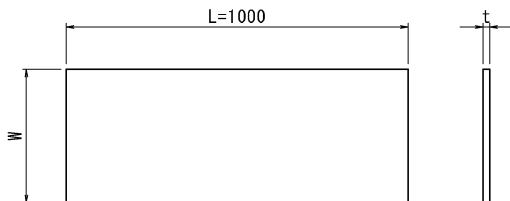
寸法表

記号	寸法(mm)					
	B	h	b1	b2	W	t
01-007-B250	250	90	362	352	340	6
01-007-B300	300	95	412	402	390	6
01-007-B400	400	110	512	502	490	8
01-007-B500	500	125	622	612	590	10

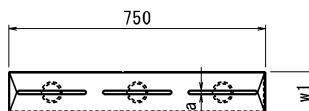
材料表

記号	埋設型枠 (枚)	蓋コンクリート σ ck=24N/mm2 (m3)	鉄筋 SD345, D13		
			主筋(本)	配力筋(本)	(kg)
01-007-B250	10	0.26	72	3	52.44
01-007-B300	10	0.32	72	3	56.02
01-007-B400	10	0.47	72	3	63.19
01-007-B500	10	0.66	72	4	80.02

埋設型枠 S=1:30



スリット集水材 S=1:30



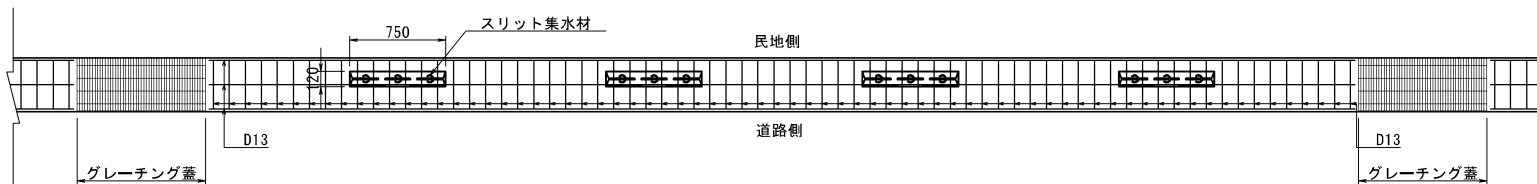
スリット集水材・寸法表

スリットタイプ	寸法(mm)		
	スリット幅(a)	厚さ(t1)	幅(w1)
並目タイプ	15.0	48.0	120.0
太目タイプ	20.0	48.0	125.0

<注意事項>

- (1) 図面表示は各メーカーにより部材厚等が異なるため参考寸法とし、完成図には詳細寸法を明示する。
- (2) スリット集水材のスリットタイプは並目以上とし、細目タイプは使用しないこと。
- (3) 20mごとに1箇所グレーチング蓋を設けることとする。

標準施工平面図 (参考図) S=1:80



自由勾配側溝-一般部-B()-H()(参考図)

分類

小分類

作成年月

01

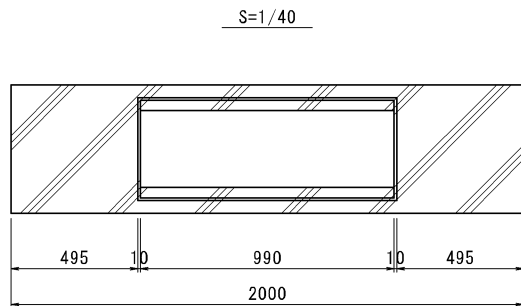
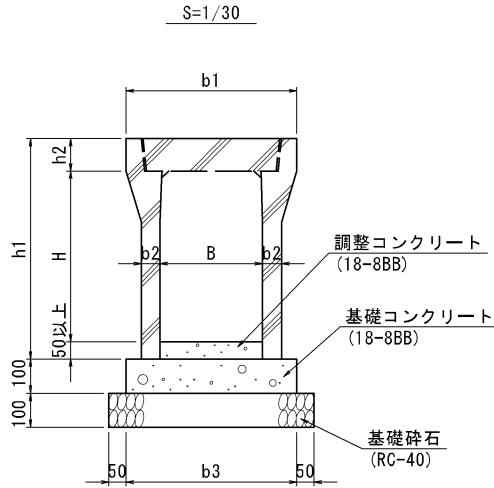
008

H31.03

排水施設類

自由勾配側溝-一般部(参考図)

S=図示



寸法表

記号	寸法(mm)						
	B	H	b1	b2	b3	h1	h2
01-008-B300-H300	300			50		445	
01-008-B300-H400		400			55	545	
01-008-B300-H500		500				645	
01-008-B300-H600		600				745	
01-008-B300-H700	300	700	500	65	500	845	95
01-008-B300-H800		800				945	
01-008-B300-H900		900		75		1045	
01-008-B300-H1000		1000		85		1145	
01-008-B300-H1100		1100				1245	
01-008-B400-H400		400		55		560	
01-008-B400-H500		500		60		660	
01-008-B400-H600		600				760	
01-008-B400-H700		700		70		860	
01-008-B400-H800	400	800	610	70	610	960	110
01-008-B400-H900		900				1060	
01-008-B400-H1000		1000		80		1160	
01-008-B400-H1100		1100				1260	
01-008-B400-H1200		1200		90		1360	
01-008-B500-H400		400		60		575	
01-008-B500-H500		500				675	
01-008-B500-H600		600				775	
01-008-B500-H700		700		70		875	
01-008-B500-H800		800				975	
01-008-B500-H900	500	900	720		720	1075	125
01-008-B500-H1000		1000		85		1175	
01-008-B500-H1100		1100				1275	
01-008-B500-H1200		1200				1375	
01-008-B500-H1300		1300		95		1475	
01-008-B500-H1400		1400				1575	
01-008-B600-H400		400				590	
01-008-B600-H500		500		65		690	
01-008-B600-H600		600				790	
01-008-B600-H700		700				890	
01-008-B600-H800		800		75		990	
01-008-B600-H900		900				1090	
01-008-B600-H1000	600	1000	830		830	1190	140
01-008-B600-H1100		1100				1290	
01-008-B600-H1200		1200		90		1390	
01-008-B600-H1300		1300				1490	
01-008-B600-H1400		1400		100		1590	
01-008-B600-H1500		1500				1690	

材料表

記号	材料	材料表 (10m当り)				参考質量 (kg/個)	
		側溝	基礎砕石 RC-40 (m2)	型枠 (m2)	基礎コン 18-8BB (m3)		
01-008-B300-H300		300	5	6.0	2.0	0.50	332
01-008-B300-H400		400	5	6.0	2.0	0.50	399
01-008-B300-H500		500	5	6.0	2.0	0.50	450
01-008-B300-H600		600	5	6.0	2.0	0.50	558
01-008-B300-H700	300	700	5	6.0	2.0	0.50	618
01-008-B300-H800		800	5	6.0	2.0	0.50	754
01-008-B300-H900		900	5	6.0	2.0	0.50	830
01-008-B300-H1000		1000	5	6.0	2.0	0.50	995
01-008-B300-H1100		1100	5	6.0	2.0	0.50	1062
01-008-B400-H400		400	5	7.1	2.0	0.61	473
01-008-B400-H500		500	5	7.1	2.0	0.61	540
01-008-B400-H600		600	5	7.1	2.0	0.61	597
01-008-B400-H700		700	5	7.1	2.0	0.61	725
01-008-B400-H800	400	800	5	7.1	2.0	0.61	793
01-008-B400-H900		900	5	7.1	2.0	0.61	903
01-008-B400-H1000		1000	5	7.1	2.0	0.61	1042
01-008-B400-H1100		1100	5	7.1	2.0	0.61	1172
01-008-B400-H1200		1200	5	7.1	2.0	0.61	1257
01-008-B500-H400		400	5	8.2	2.0	0.72	552
01-008-B500-H500		500	5	8.2	2.0	0.72	609
01-008-B500-H600		600	5	8.2	2.0	0.72	713
01-008-B500-H700		700	5	8.2	2.0	0.72	778
01-008-B500-H800		800	5	8.2	2.0	0.72	844
01-008-B500-H900	500	900	5	8.2	2.0	0.72	1032
01-008-B500-H1000		1000	5	8.2	2.0	0.72	1111
01-008-B500-H1100		1100	5	8.2	2.0	0.72	1211
01-008-B500-H1200		1200	5	8.2	2.0	0.72	1389
01-008-B500-H1300		1300	5	8.2	2.0	0.72	1479
01-008-B500-H1400		1400	5	8.2	2.0	0.72	1569
01-008-B600-H400		400	5	9.3	2.0	0.83	643
01-008-B600-H500		500	5	9.3	2.0	0.83	705
01-008-B600-H600		600	5	9.3	2.0	0.83	767
01-008-B600-H700		700	5	9.3	2.0	0.83	888
01-008-B600-H800		800	5	9.3	2.0	0.83	959
01-008-B600-H900	600	900	5	9.3	2.0	0.83	1029
01-008-B600-H1000		1000	5	9.3	2.0	0.83	1234
01-008-B600-H1100		1100	5	9.3	2.0	0.83	1319
01-008-B600-H1200		1200	5	9.3	2.0	0.83	1404
01-008-B600-H1300		1300	5	9.3	2.0	0.83	1617
01-008-B600-H1400		1400	5	9.3	2.0	0.83	1712
01-008-B600-H1500		1500	5	9.3	2.0	0.83	1807

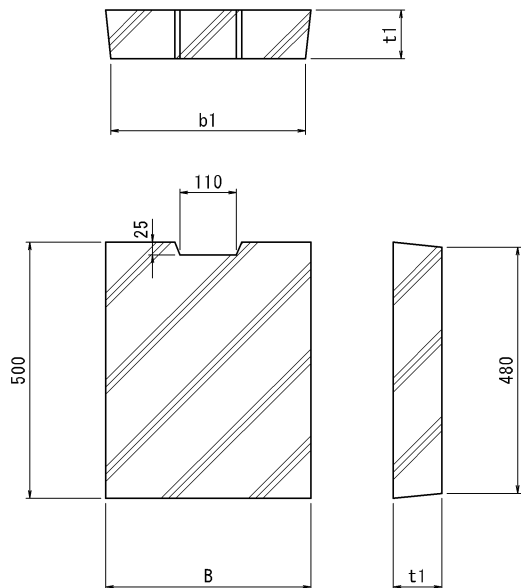
<注意事項>

- (1) 調整コンクリートは、現地状況に応じて別途考慮する。
- (2) 図面表示は各メーカーによって板厚等が異なるため目安とする。
- (3) 参考質量については、目安とする。

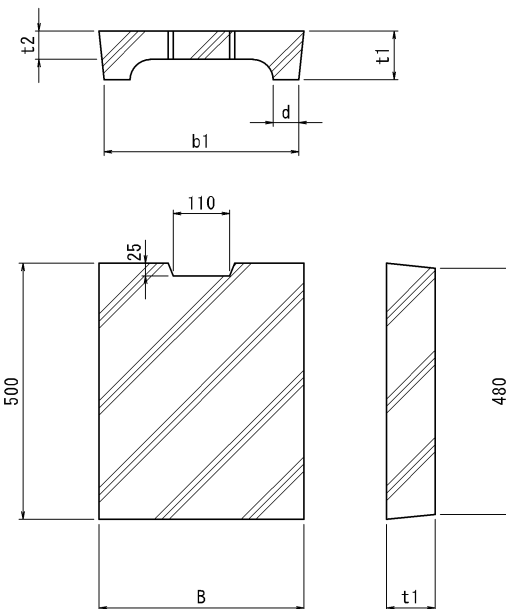
自由勾配側溝蓋-コンクリート蓋
(車道用・歩道用)-B()-L500(参考図)

分類	小分類	作成年月
01	009	H31.03
排水施設類	自由勾配側溝蓋-コンクリート蓋-(車道用・歩道用)-L500(参考図)	S=1/20

(車道用)



(歩道用)



寸法表

記号	寸法 (mm)				
	B	b1	d	t1	t2
01-009-車道用-B300	400	380	-	95	-
01-009-車道用-B400	500	480		110	
01-009-車道用-B500	600	580		125	
01-009-車道用-B600	700	680	140		
01-009-歩道用-B300	400	380	50	95	55
01-009-歩道用-B400	500	480		110	65
01-009-歩道用-B500	600	580		125	70
01-009-歩道用-B600	700	680		140	80

材料表

記号	材料	(10m当り)	
		蓋 (個)	参考質量 (kg/個)
01-009-車道用-B300		20.0	41
01-009-車道用-B400		20.0	60
01-009-車道用-B500		20.0	83
01-009-車道用-B600		20.0	109
01-009-歩道用-B300		20.0	30
01-009-歩道用-B400		20.0	43
01-009-歩道用-B500		20.0	55
01-009-歩道用-B600		20.0	72

<摘要条件>

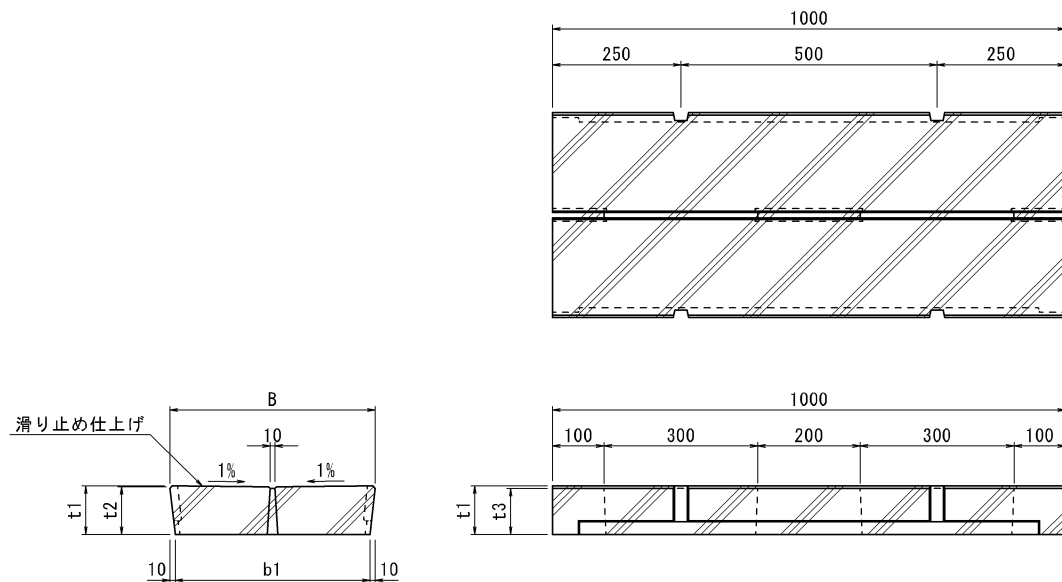
- (1) 車道用はT-20、T-25、歩道用は5.0kN/m²に使用する。
- (2) 滑り止め加工のされた製品を使用する。

<注意事項>

- (1) 図面表示は各メーカーによって板厚が異なるので目安とする。
- (2) 参考質量については、目安とする。
- (3) グレーチング蓋の場合は、01-006を使用する事。

自由勾配側溝蓋-コンクリート蓋
(車道用・スリット付)-B()-L1000(参考図)

分類	小分類	作成年月
01	010	H31.03
排水施設類	自由勾配側溝蓋-コンクリート蓋-(車道用・スリット付)-L1000(参考図)	S=1/20



寸法表

記号	寸法 (mm)				
	B	b1	t1	t2	t3
01-010-車道用-B300	400	380	95	93	90
01-010-車道用-B400	500	480	110	108	105
01-010-車道用-B500	600	580	125	122	119
01-010-車道用-B600	700	680	140	137	134

材料表

(10m当り)

記号	材料	蓋	参考質量
		(個)	(kg/個)
01-010-車道用-B300		10.0	87
01-010-車道用-B400		10.0	124
01-010-車道用-B500		10.0	172
01-010-車道用-B600		10.0	225

<摘要条件>

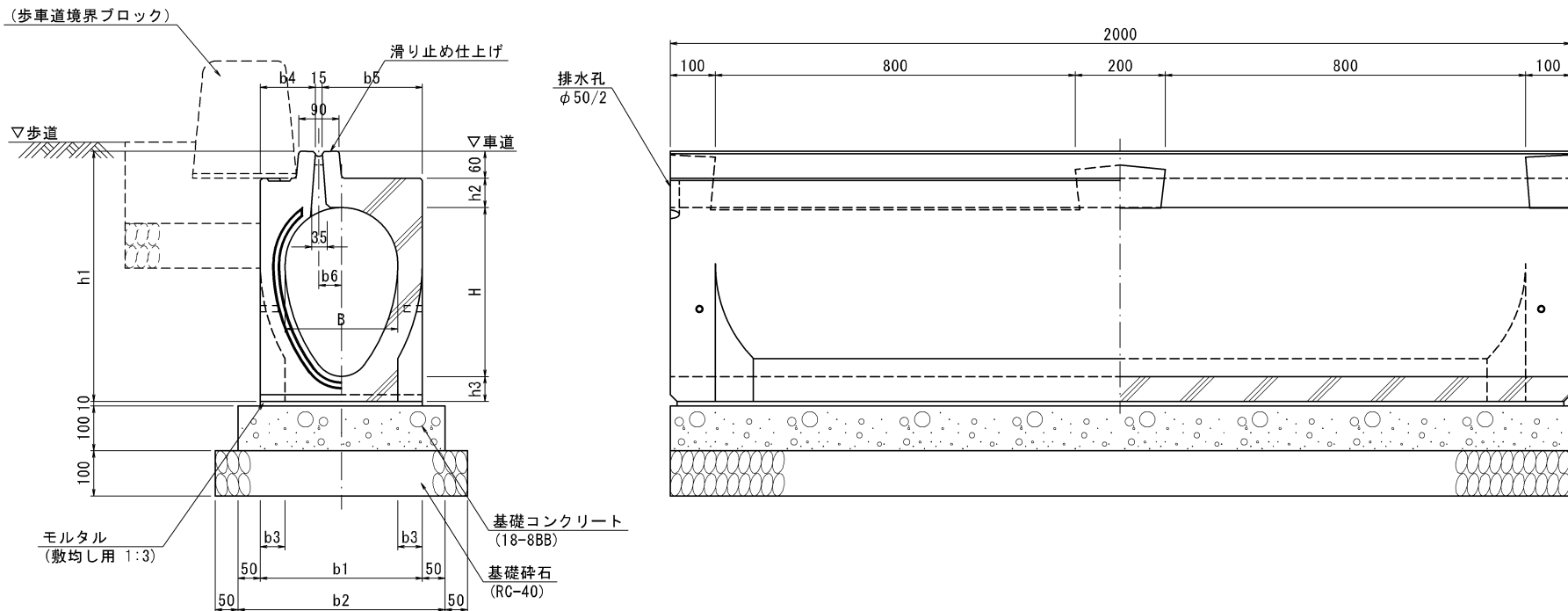
- (1) 滑り止め加工のされた製品を使用する。

<注意事項>

- (1) 参考質量については、目安とする。

都市型側溝-一般部-D ()

分類	小分類	作成年月
01	011	H31.03
排水施設類	都市型側溝-一般部	S=1/20



寸法表

記号	寸法(mm)											備考
	B	H	b1	b2	b3	b4	b5	b6	h1	h2	h3	
01-011-D300	250	375	360	460	55	222.5	122.5	50	555	65	55	φ300相当
01-011-D350	300	450	420	520	60	182.5	222.5	20	655	70	75	φ350相当
01-011-D400	350	525	470	570	60	227.5	227.5	0	735	75	75	φ400相当
01-011-D500	450	675	580	680	65	282.5	282.5	0	901	86	80	φ500相当

材料表

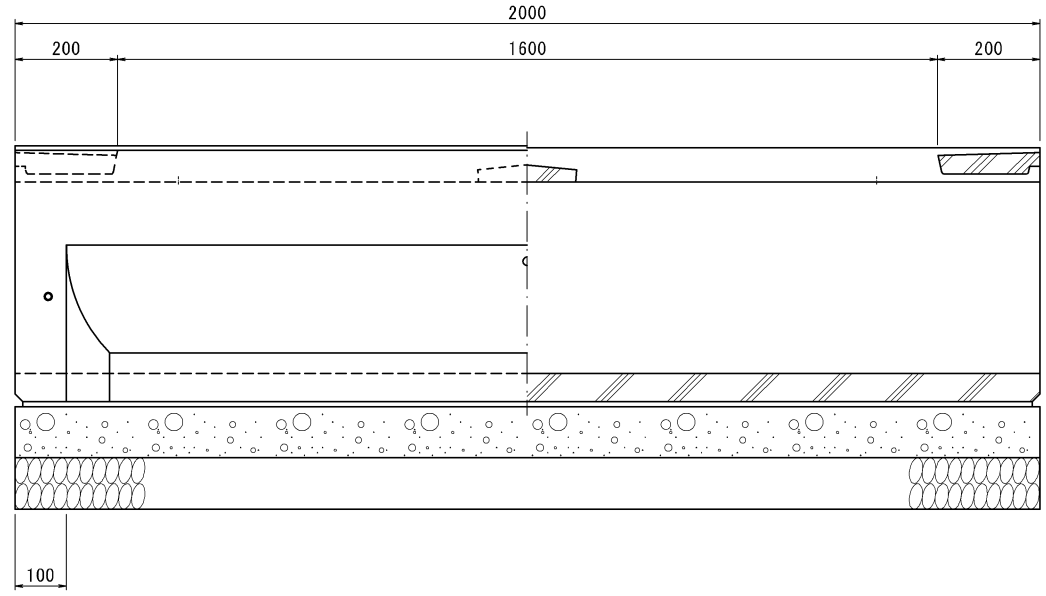
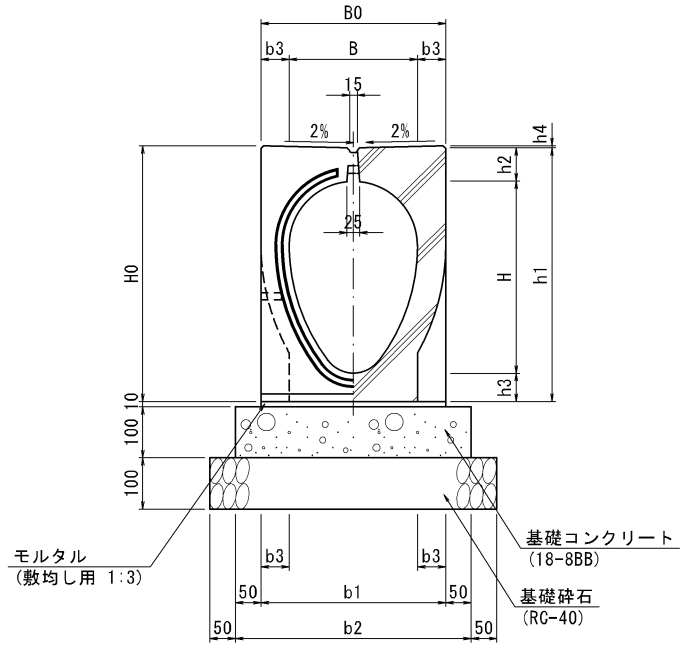
記号	材料	(10m当り)					参考質量 (kg/個)
		都市型側溝 T-25対応型 (個)	基礎砕石 RC-40 (m2)	型枠 (m2)	基礎コンクリート 18-8BB (m3)	モルタル 数均し用 1:3 (m3)	
		01-011-D300	5	5.6	2.0	0.46	
01-011-D350	5	6.2	2.0	0.52	0.04	611	
01-011-D400	5	6.7	2.0	0.57	0.05	700	
01-011-D500	5	7.8	2.0	0.68	0.06	1058	

<注意事項>

- (1) 図面表示は各メーカーにより部材厚が異なるため参考寸法とし、完成図には詳細寸法を明示する。
- (2) 参考質量については、目安とする。
- (3) これ以外の円形側溝も使用可とする。

都市型側溝-車道横断部-D()

分類	小分類	作成年月
01	012	H31.03
排水施設類	都市型側溝-車道横断部	S=1/20



寸法表

記号	寸法 (mm)										備考
	B	B0	H	H0	b1	b2	b3	h1	h2	h3	
01-012-D300	250	360	375	498.6	360	460	55	555	65	55	φ 300相当
01-012-D350	300	420	450	599.2	420	520	60	655	70	75	φ 350相当
01-012-D400	350	470	525	674.7	470	570	60	735	70	75	φ 400相当
01-012-D500	450	580	675	840.8	580	680	65	901	80	80	φ 500相当

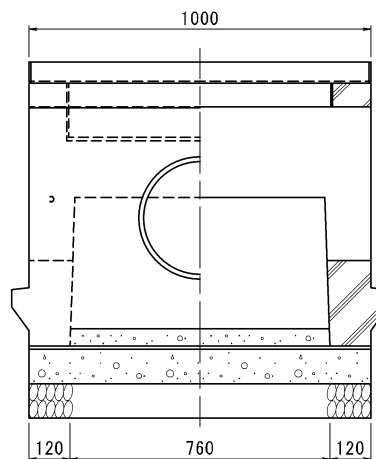
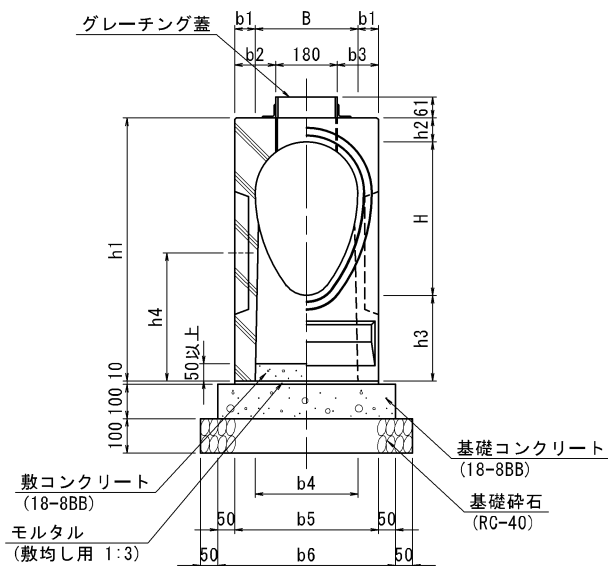
材料表

記号	材料	都市型側溝				基礎砕石		型枠		基礎コンクリート		モルタル		参考質量 (kg/個)
		T-25対応型		RC-40		18-8BB		敷均し用 1:3						
		(個)	(m2)	(m2)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)					
01-012-D300		5	5.6	2.0	0.46	0.04						452		
01-012-D350		5	6.2	2.0	0.52	0.04						597		
01-012-D400		5	6.7	2.0	0.57	0.05						685		
01-012-D500		5	7.8	2.0	0.68	0.06						998		

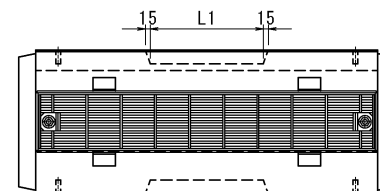
- <注意事項>
 (1) 図面表示は各メーカーにより部材厚が異なるため参考寸法とし、完成図には詳細寸法を明示する。
 (2) 参考質量については、目安とする。

都市型側溝用管理柵-D()

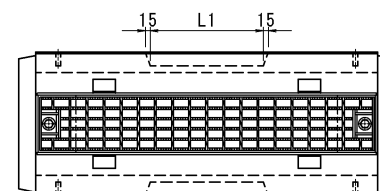
分類	小分類	作成年月
01	013	H31.03
排水施設類	都市型側溝用管理柵	S=1/30



グレーチング蓋 (細目タイプ)



グレーチング蓋 (普通目タイプ)



寸法表

記号	寸法 (mm)												
	B	H	b1	b2	b3	b4	b5	b6	h1	h2	h3	h4	L1
01-013-D300	250	375	55	90	90	250	360	460	690	65	250	375	330
01-013-D350	300	450	60	185	55	300	420	520	770	70	250	375	330
01-013-D400	350	525	60	190	100	330	470	570	849.7	74.7	250	415	450
01-013-D500	450	675	65	245	155	430	580	680	1010.8	85.8	250	415	450

＜適用条件＞

- グレーチングは横断歩道部は細目タイプ、車道部は普通目タイプを使用する。
- 敷コンクリートは50mm以上とし、高さについては別途協議とする。

＜注意事項＞

- 図面表示は各メーカーにより部材厚が異なるため参考寸法とし、完成図には詳細寸法を明示する。
- 参考質量については、目安とする。

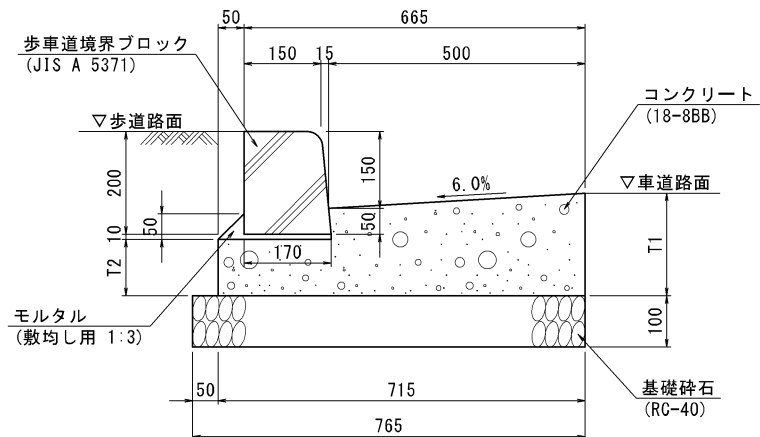
材料表

記号	都市型側溝用 管理柵 (個)	基礎砕石				モルタル		参考質量 (kg/個)
		RC-40 (m ²)	型 枠 (m ²)	基礎コンクリート 18-8BB (m ³)	敷均し用 1:3 (m ³)			
01-013-D300	10	5.6	2.92	0.46	0.04	298		
01-013-D350	10	6.2	3.04	0.52	0.04	366		
01-013-D400	10	6.7	3.14	0.57	0.05	432		
01-013-D500	10	7.8	3.36	0.68	0.06	582		

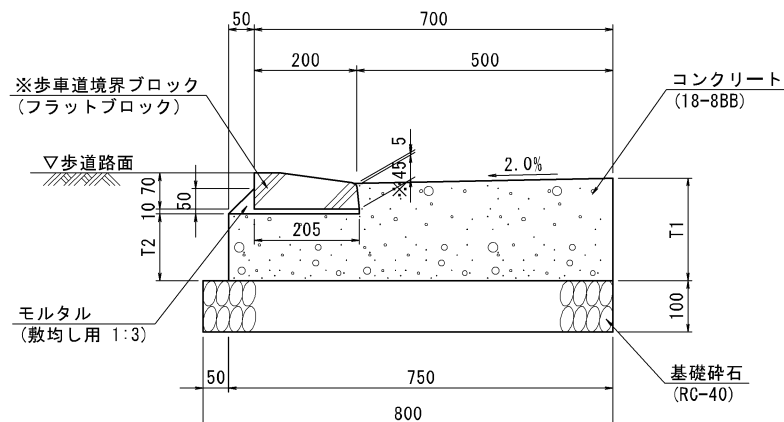
現場打ちL型側溝 N1~N6交通-マウンドアップタイプ-(A種)

分類	小分類	作成年月
01	014	H31.03
排水施設類	現場打ちL型側溝-N1~N6交通-マウンドアップタイプ-(A種)	S=1/20

一般部

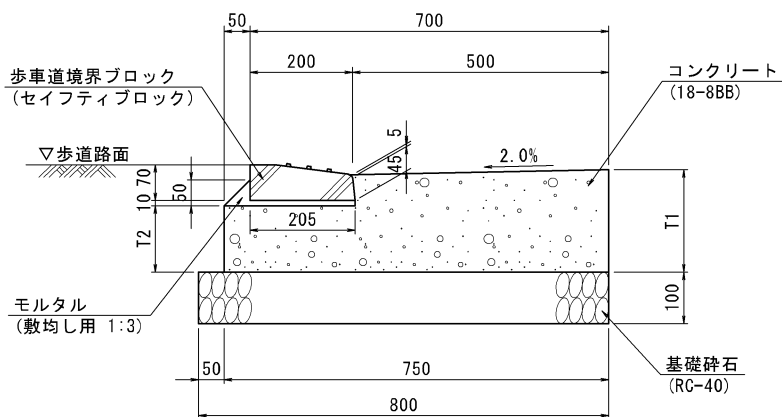


車両乗入部



※大型車乗入部の場合は、t=70mmを使用すること。

横断歩道部



寸法表

記号	交通量区分			
	N1~N5		N6	
	寸法 (mm)			
	T1	T2	T1	T2
01-014-一般部	150	60	200	110
01-014-車両乗入部	150	80	200	130
01-014-横断歩道部	150	80	200	130

材料表

記号	材料	(10m当り)						
		歩車道境界ブロック	基礎砕石	型枠	コンクリート	モルタル	目地板	
		JIS A 5371 規格	RC-40 (m2)	(m2)	18-8BB (m3)	敷均し用 1:3 (m3)	継青質, t=10mm (m2)	
01-014-一般部		150/170×200×600 (個)	16.5	7.7 (7.7)	2.1 (3.1)	0.8 (1.2)	0.03 (0.03)	0.08 (0.12)
01-014-車両乗入部		200/205×50/70×600 (個)	16.5	8.0 (8.0)	2.3 (3.3)	0.9 (1.3)	0.03 (0.03)	0.09 (0.13)
01-014-横断歩道部		200/205×50/70×600 (個)	16.5	8.0 (8.0)	2.3 (3.3)	0.9 (1.3)	0.03 (0.03)	0.09 (0.13)

※ () 寸法はN6交通を示す

<摘要条件>

(1) N1~N6 交通量区分に使用する。

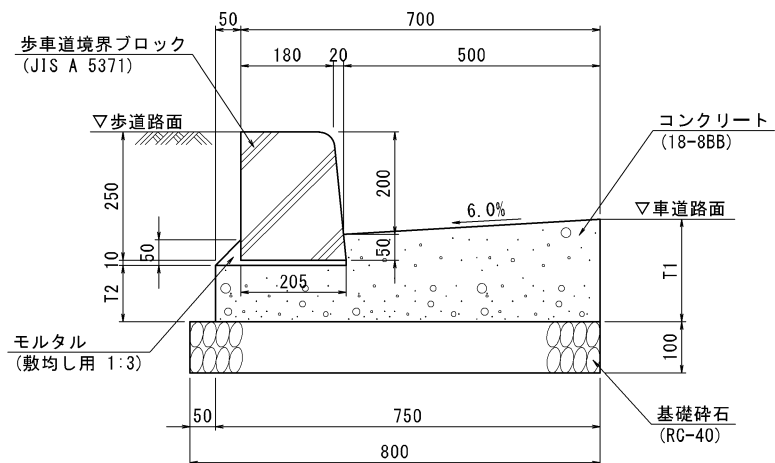
<注意事項>

(1) 舗装構成により、基礎材料を考慮する。

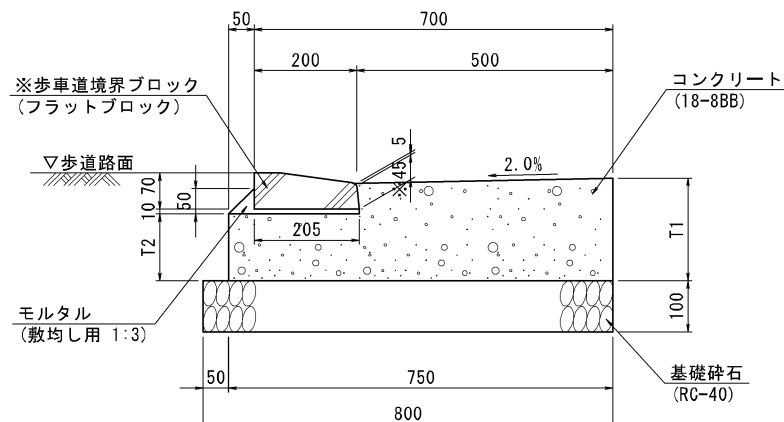
現場打ちL型側溝 N1~N6交通-マウンドアップタイプ-(B種)

分類	小分類	作成年月
01	015	H31.03
排水施設類	現場打ちL型側溝-N1~N6交通-マウンドアップタイプ-(B種)	S=1/20

一般部

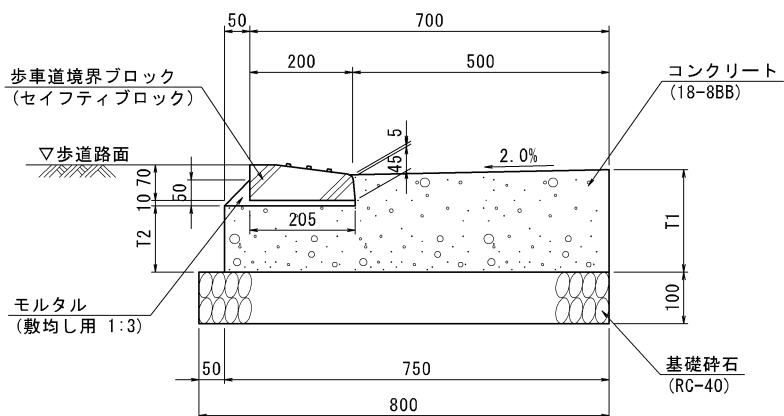


車両乗入部



※大型車乗入部の場合は、t=70mmを使用すること。

横断歩道部



寸法表

記号	交通量区分			
	N1~N5		N6	
	寸法 (mm)			
	T1	T2	T1	T2
01-015-一般部	150	60	200	110
01-015-車両乗入部	150	80	200	130
01-015-横断歩道部	150	80	200	130

材料表

記号	材料	(10m当り)						
		歩車道境界ブロック	基礎砕石	型枠	コンクリート	モルタル	目地板	
		JIS A 5371 規格	RC-40 (m2)	(m2)	18-8BB (m3)	敷均し用 1:3 (m3)	継青質、t=10mm (m2)	
01-015-一般部		180/205×250×600 (個)	16.5 (m2)	8.0 (8.0)	2.1 (3.1)	0.8 (1.2)	0.03 (0.03)	0.08 (0.12)
01-015-車両乗入部		200/205×50/70×600 (個)	16.5 (m2)	8.0 (8.0)	2.3 (3.3)	0.9 (1.3)	0.03 (0.03)	0.09 (0.13)
01-015-横断歩道部		200/205×50/70×600 (個)	16.5 (m2)	8.0 (8.0)	2.3 (3.3)	0.9 (1.3)	0.03 (0.03)	0.09 (0.13)

※ () 寸法はN6交通を示す

<摘要条件>

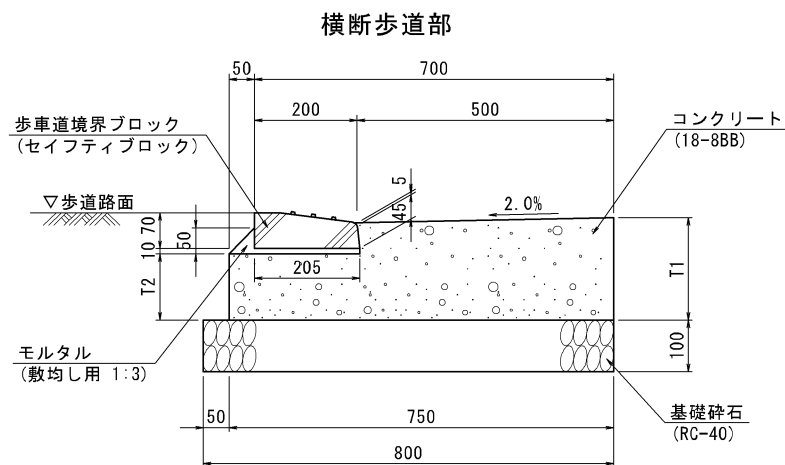
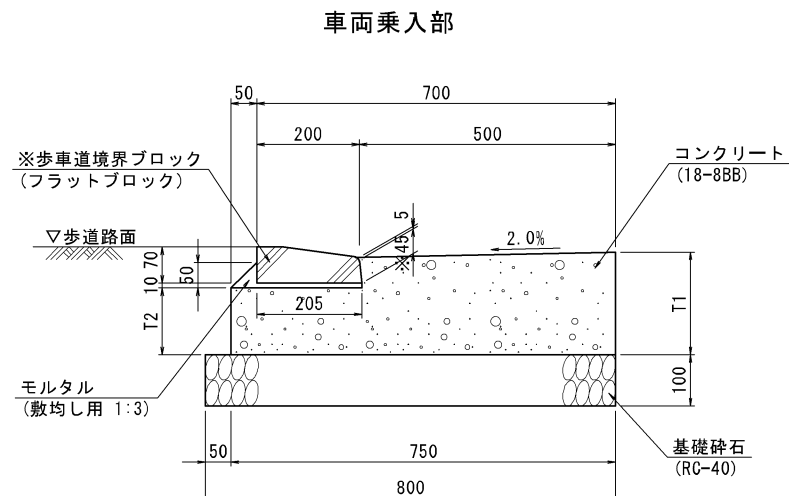
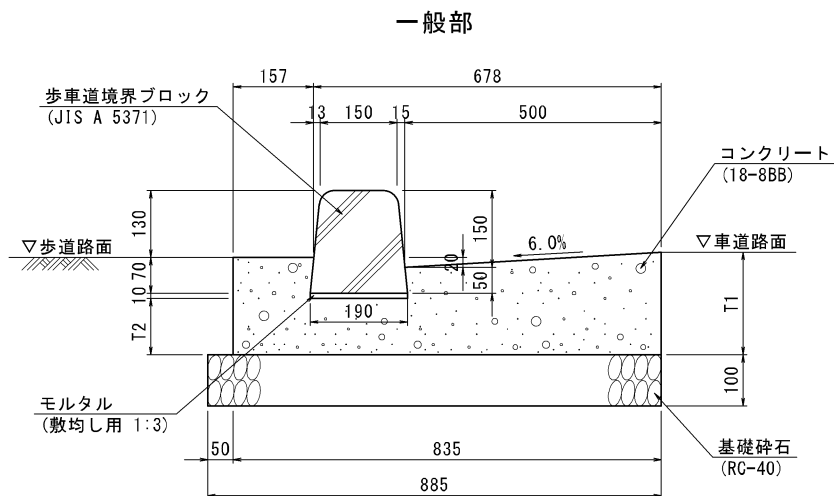
(1) N1~N6 交通量区分に使用する。

<注意事項>

(1) 舗装構成により、基礎材料を考慮する。

現場打ちL型側溝 N1～N6交通-セミフラットタイプ-(A種)

分類	小分類	作成年月
01	016	H31.03
排水施設類	現場打ちL型側溝-N1～N6交通-セミフラットタイプ-(A種)	S=1/20



寸法表

記号	交通量区分			
	N1～N5		N6	
	寸法(mm)			
	T1	T2	T1	T2
01-016-一般部	150	60	200	110
01-016-車両乗入部	150	80	200	130
01-016-横断歩道部	150	80	200	130

※大型車乗入部の場合は、t=70mmを使用すること。

材料表

記号	材料	(10m当り)						
		歩車道境界ブロック	基礎砕石	型 枠	コンクリート	モルタル	目地板	
		JIS A 5371	RC-40		18-8BB	敷均し用 1:3	瀝青質、t=10mm	
		規格	(個)	(m ²)	(m ²)	(m ³)	(m ³)	(m ²)
01-016-一般部		150/190×200×600	16.5	8.9 (8.9)	2.9 (3.9)	1.0 (1.4)	0.02 (0.02)	0.10 (0.15)
01-016-車両乗入部		200/205×50/70×600	16.5	8.0 (8.0)	2.3 (3.3)	0.9 (1.3)	0.03 (0.03)	0.09 (0.13)
01-016-横断歩道部		200/205×50/70×600	16.5	8.0 (8.0)	2.3 (3.3)	0.9 (1.3)	0.03 (0.03)	0.09 (0.13)

※ () 寸法はN6交通を示す

<摘要条件>

- (1) N1～N6 交通量区分に使用する。
- (2) 集水樹部及び、10本毎に水抜きブロックを設置する。

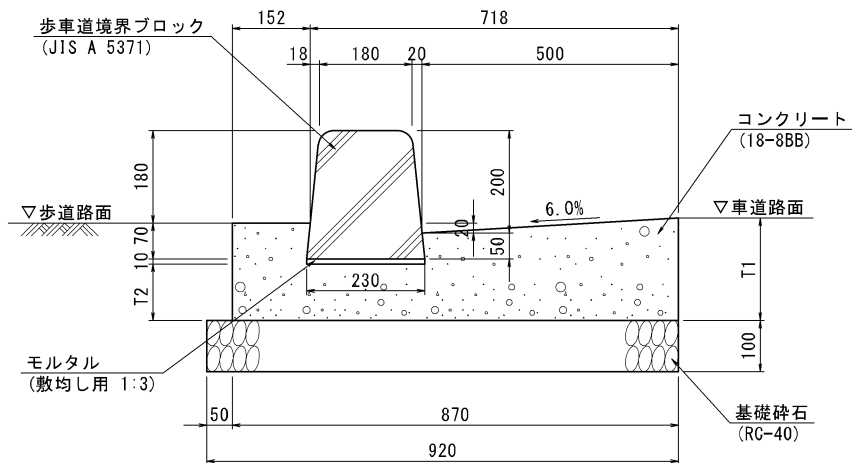
<注意事項>

- (1) 舗装構成により、基礎材料を考慮する。
- (2) 歩車道境界ブロックの背面コンクリートの幅、高さについては、道路の利用状況等を考慮して調整してもよい。

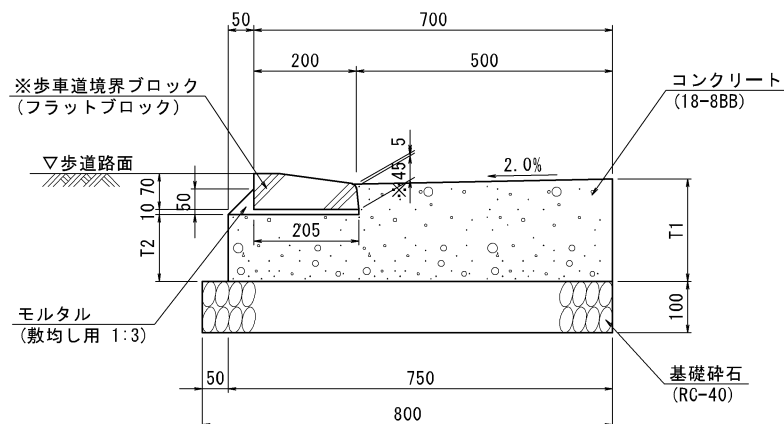
現場打ちL型側溝 N1～N6交通-セミフラットタイプ-(B種)

分類	小分類	作成年月
01	017	H31.03
排水施設類	現場打ちL型側溝-N1～N6交通-セミフラットタイプ-(B種)	S=1/20

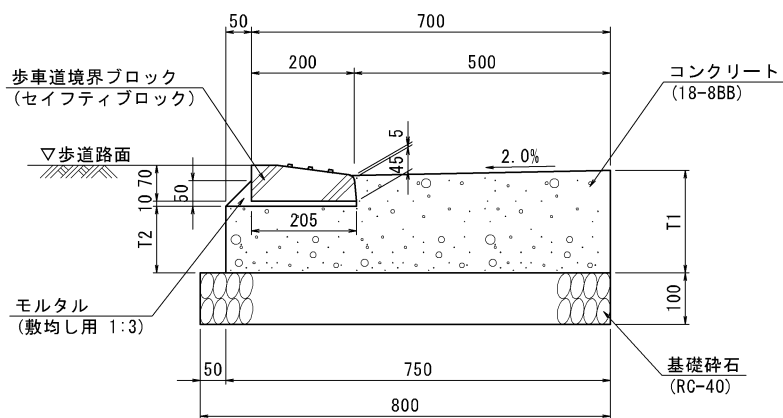
一般部



車両乗入部



横断歩道部



寸法表

記号	交通量区分			
	N1～N5		N6	
	寸法(mm)			
	T1	T2	T1	T2
01-017-一般部	150	60	200	110
01-017-車両乗入部	150	80	200	130
01-017-横断歩道部	150	80	200	130

※大型車乗入部の場合は、t=70mmを使用すること。

材料表

記号	材料	(10m当り)						
		歩車道境界ブロック	基礎砕石	型 枠	コンクリート	モルタル	目地板	
		JIS A 5371	RC-40		18-8BB	敷均し用 1:3	瀝青質、t=10mm	
		規格	(個)	(m2)	(m2)	(m3)	(m3)	(m2)
01-017-一般部		180/230×250×600	16.5	9.2 (9.2)	2.9 (3.9)	1.0 (1.5)	0.02 (0.02)	0.11 (0.15)
01-017-車両乗入部		200/205×50/70×600	16.5	8.0 (8.0)	2.3 (3.3)	0.9 (1.3)	0.03 (0.03)	0.09 (0.13)
01-017-横断歩道部		200/205×50/70×600	16.5	8.0 (8.0)	2.3 (3.3)	0.9 (1.3)	0.03 (0.03)	0.09 (0.13)

※ () 寸法はN6交通を示す

<摘要条件>

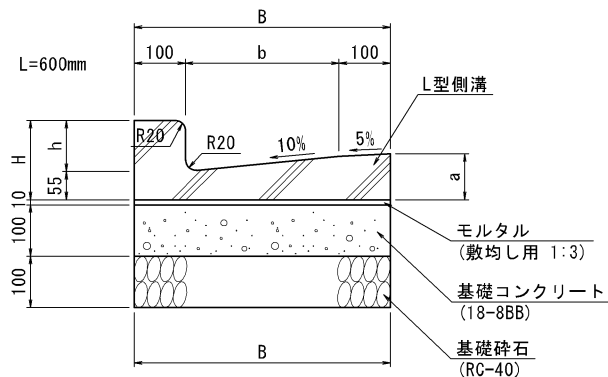
- (1) N1～N6 交通量区分に使用する。
- (2) 集水樹部及び、10本毎に水抜きブロックを設置する。

<注意事項>

- (1) 舗装構成により、基礎材料を考慮する。
- (2) 歩車道境界ブロックの背面コンクリートの幅、高さについては、道路の利用状況等を考慮して調整してもよい。

プレキャストL型側溝-B()

分類	小分類	作成年月
01	018	H31.03
排水施設類	プレキャストL型側溝	S=1/20



＜注意事項＞
(1) 参考質量については、目安とする。

寸法表

記号	寸法 (mm)				
	b	B	a	h	H
01-018-B450	250	450	85	100	155
01-018-B450-斜切(10-5cm)	250	450	85	100-50	155-105
01-018-B450-平(5cm段差)	250	450	85	50	105
01-018-B450-斜切(10-2cm)	250	450	85	100	155
01-018-B450-斜切(5-2cm)	250	450	85	100-20	155-75
01-018-B450-平(2cm段差)	250	450	85	20	75
01-018-B500	300	500	90	100	155
01-018-B500-斜切(10-5cm)	300	500	90	100-50	155-105
01-018-B500-平(5cm段差)	300	500	90	50	105
01-018-B500-斜切(10-2cm)	300	500	90	100-20	155-75
01-018-B500-斜切(5-2cm)	300	500	90	50-20	105-75
01-018-B500-平(2cm段差)	300	500	90	20	75
01-018-B550	350	550	95	100	155
01-018-B550-斜切(10-5cm)	350	550	95	100-50	155-105
01-018-B550-平(5cm段差)	350	550	95	50	105
01-018-B550-斜切(10-2cm)	350	550	95	100-20	155-75
01-018-B550-斜切(5-2cm)	350	550	95	50-20	105-75
01-018-B550-平(2cm段差)	350	550	95	20	75

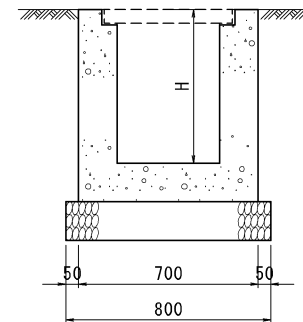
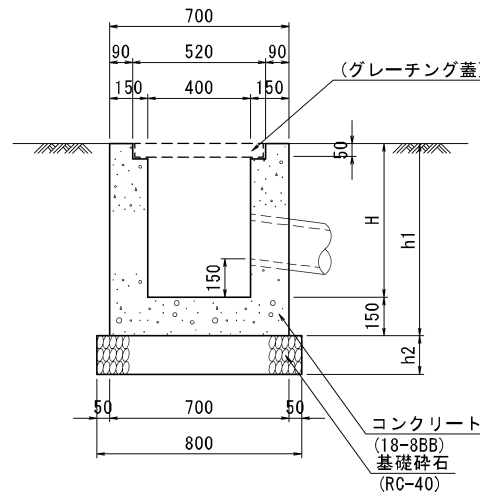
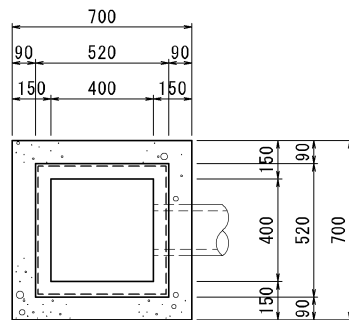
材料表

記号	材料	(10m当り)						参考質量 (kg/個)
		L型側溝		基礎砕石	型 枠	基礎コンクリート	モルタル	
		JIS A 5372 規格	(個)	RC-40 (m2)	(m2)	18-8BB (m3)	敷均し用 1:3 (m3)	
01-018-B450		250B	16.5	4.5	2.0	0.45	0.05	56
01-018-B450-斜切(10-5cm)		250B ※	16.5	4.5	2.0	0.45	0.05	53
01-018-B450-平(5cm段差)		250BE ※	16.5	4.5	2.0	0.45	0.05	51
01-018-B450-斜切(10-2cm)		250B ※	16.5	4.5	2.0	0.45	0.05	52
01-018-B450-斜切(5-2cm)		250B ※	16.5	4.5	2.0	0.45	0.05	47
01-018-B450-平(2cm段差)		250BE ※	16.5	4.5	2.0	0.45	0.05	47
01-018-B500		300	16.5	5.0	2.0	0.50	0.05	62
01-018-B500-斜切(10-5cm)		300 ※	16.5	5.0	2.0	0.50	0.05	59
01-018-B500-平(5cm段差)		300E ※	16.5	5.0	2.0	0.50	0.05	58
01-018-B500-斜切(10-2cm)		300 ※	16.5	5.0	2.0	0.50	0.05	58
01-018-B500-斜切(5-2cm)		300 ※	16.5	5.0	2.0	0.50	0.05	56
01-018-B500-平(2cm段差)		300E ※	16.5	5.0	2.0	0.50	0.05	53
01-018-B550		350	16.5	5.5	2.0	0.55	0.06	69
01-018-B550-斜切(10-5cm)		300 ※	16.5	5.5	2.0	0.55	0.06	66
01-018-B550-平(5cm段差)		350E ※	16.5	5.5	2.0	0.55	0.06	65
01-018-B550-斜切(10-2cm)		350 ※	16.5	5.5	2.0	0.55	0.06	62
01-018-B550-斜切(5-2cm)		350 ※	16.5	5.5	2.0	0.55	0.06	60
01-018-B550-平(2cm段差)		350E ※	16.5	5.5	2.0	0.55	0.06	58

※印はJIS規格外品。

集水柵-400用-H()

分類	小分類	作成年月
01	019	H31.03
排水施設類	集水柵-400用	S=1/40



寸法表

記号	寸法(mm)		
	H	h1	h2
01-019-H500	500	650	150
01-019-H550	550	700	150
01-019-H600	600	750	150
01-019-H650	650	800	150
01-019-H700	700	850	150
01-019-H750	750	900	150
01-019-H800	800	950	150
01-019-H850	850	1000	150
01-019-H900	900	1050	150
01-019-H950	950	1100	150
01-019-H1000	1000	1150	150
01-019-H1050	1050	1200	150
01-019-H1100	1100	1250	150
01-019-H1150	1150	1300	200
01-019-H1200	1200	1350	200

材料表

記号	材料 (10箇所当り)		
	基礎砕石	型枠	コンクリート
	RC-40 (m2)	(m2)	18-8BB (m3)
01-019-H500	6.4	25.4	2.3
01-019-H550	6.4	27.6	2.5
01-019-H600	6.4	29.8	2.7
01-019-H650	6.4	32.0	2.8
01-019-H700	6.4	34.2	3.0
01-019-H750	6.4	36.4	3.2
01-019-H800	6.4	38.6	3.3
01-019-H850	6.4	40.8	3.5
01-019-H900	6.4	43.0	3.6
01-019-H950	6.4	45.2	3.8
01-019-H1000	6.4	47.4	4.0
01-019-H1050	6.4	49.6	4.1
01-019-H1100	6.4	51.8	4.3
01-019-H1150	6.4	54.0	4.5
01-019-H1200	6.4	56.2	4.6

<適用条件>

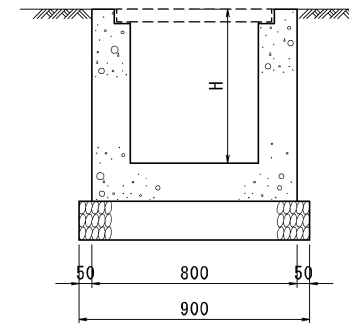
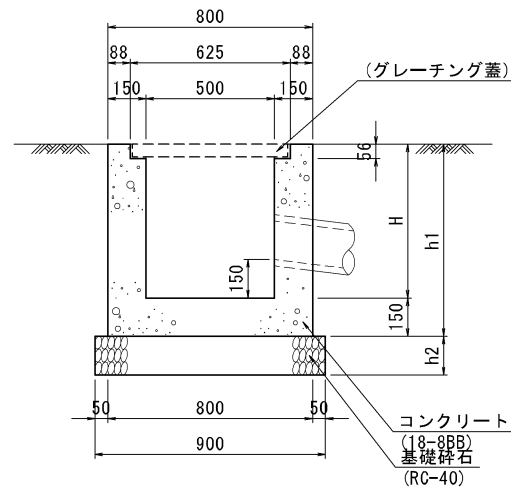
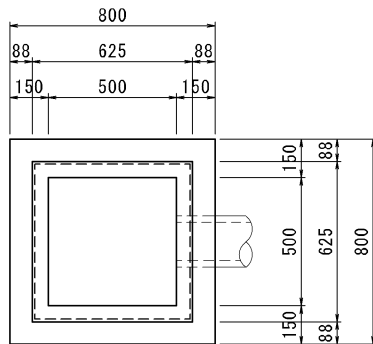
(1) 泥溜めは150mmを標準とし、設置時に協議により決定する。

<注意事項>

(1) 標準図は、01-022(グレーチング蓋-普通目)を使用した場合を示す。

集水柵-500用-H()

分類	小分類	作成年月
01	020	H31.03
排水施設類	集水柵-500用	S=1/40



寸法表

記号	寸法(mm)		
	H	h1	h2
01-020-H500	500	650	150
01-020-H550	550	700	150
01-020-H600	600	750	150
01-020-H650	650	800	150
01-020-H700	700	850	150
01-020-H750	750	900	150
01-020-H800	800	950	150
01-020-H850	850	1000	150
01-020-H900	900	1050	150
01-020-H950	950	1100	150
01-020-H1000	1000	1150	150
01-020-H1050	1050	1200	150
01-020-H1100	1100	1250	150
01-020-H1150	1150	1300	200
01-020-H1200	1200	1350	200

材料表

記号	材料	(10箇所当り)		
		基礎碎石	型枠	コンクリート
		RC-40 (m2)	(m2)	18-8BB (m3)
01-020-H500		8.1	29.7	2.8
01-020-H550		8.1	32.3	3.0
01-020-H600		8.1	34.9	3.2
01-020-H650		8.1	37.5	3.4
01-020-H700		8.1	40.1	3.6
01-020-H750		8.1	42.7	3.8
01-020-H800		8.1	45.3	4.0
01-020-H850		8.1	47.9	4.2
01-020-H900		8.1	50.5	4.4
01-020-H950		8.1	53.1	4.6
01-020-H1000		8.1	55.7	4.8
01-020-H1050		8.1	58.3	5.0
01-020-H1100		8.1	60.9	5.2
01-020-H1150		8.1	63.5	5.4
01-020-H1200		8.1	66.1	5.6

<適用条件>

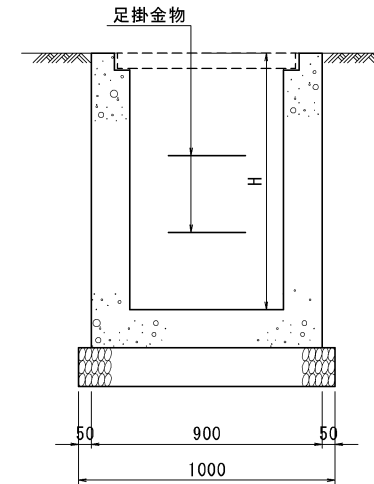
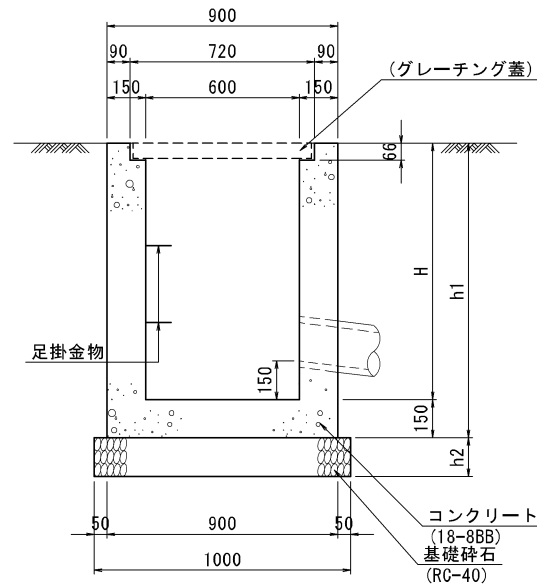
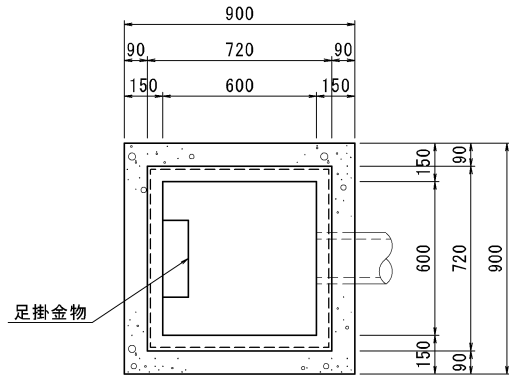
(1) 泥溜めは150mmを標準とし、設置時に協議により決定する。

<注意事項>

(1) 標準図は、01-022(グレーチング蓋-普通目)を使用した場合を示す。

集水柵-600用-H()

分類	01	小分類	021	作成年月	H31.03
	排水施設類		集水柵-600用		S=1/40



寸法表

記号	寸法(mm)		
	H	h1	h2
01-021-H500	500	650	150
01-021-H550	550	700	150
01-021-H600	600	750	150
01-021-H650	650	800	150
01-021-H700	700	850	150
01-021-H750	750	900	150
01-021-H800	800	950	150
01-021-H850	850	1000	150
01-021-H900	900	1050	150
01-021-H950	950	1100	150
01-021-H1000	1000	1150	150
01-021-H1050	1050	1200	150
01-021-H1100	1100	1250	150
01-021-H1150	1150	1300	200
01-021-H1200	1200	1350	200

材料表

記号	材料	(10箇所当り)		
		基礎碎石	型枠	コンクリート
		RC-40 (m2)	(m2)	18-8BB (m3)
01-021-H500		10.0	33.8	3.4
01-021-H550		10.0	36.8	3.6
01-021-H600		10.0	39.8	3.8
01-021-H650		10.0	42.8	4.0
01-021-H700		10.0	45.8	4.3
01-021-H750		10.0	48.8	4.5
01-021-H800		10.0	51.8	4.7
01-021-H850		10.0	54.8	4.9
01-021-H900		10.0	57.8	5.2
01-021-H950		10.0	60.8	5.4
01-021-H1000		10.0	63.8	5.6
01-021-H1050		10.0	66.8	5.8
01-021-H1100		10.0	69.8	6.1
01-021-H1150		10.0	72.8	6.3
01-021-H1200		10.0	75.8	6.5

<適用条件>

- (1) 泥溜めは150mmを標準とし、設置時に協議により決定する。
- (2) 深さにより足掛金物を設置する。

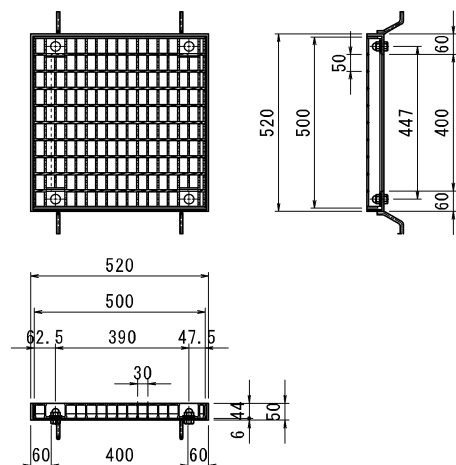
<注意事項>

- (1) 標準図は、01-022(グレーチング蓋-普通目)を使用した場合を示す。

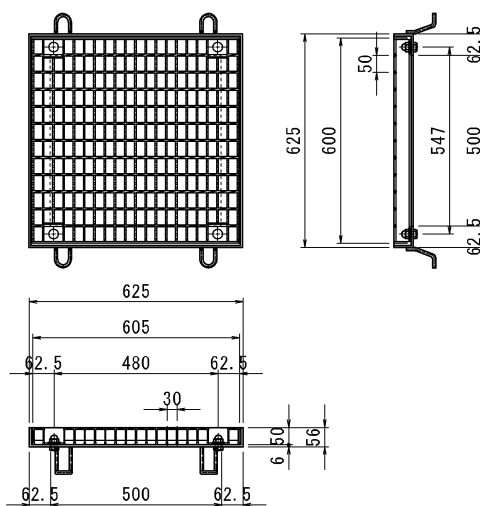
集水柵-グレーチング蓋
-普通目-(400・500・600用)

分類	小分類	作成年月
01	022	H31.03
排水施設類	集水柵-グレーチング蓋-普通目-(400・500・600用)	S=1/30

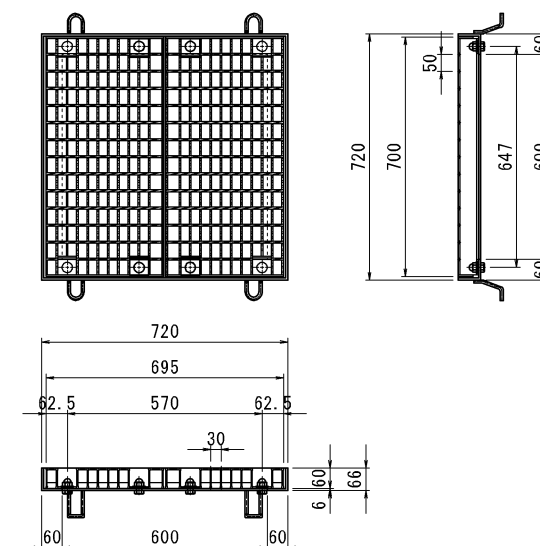
普通目 (400用)



普通目 (500用)



普通目 (600用)



材料表

(10箇所当り)

記号	材料	グレーチング蓋 (並目)		参考質量 (kg/個)
		規格	(個)	
01-022-400用	520×520×50	ボルト固定式 T-25	10.0	26.6
01-022-500用	625×625×56	ボルト固定式 T-25	10.0	38.3
01-022-600用	720×720×66	ボルト固定式 T-25	10.0	54.7

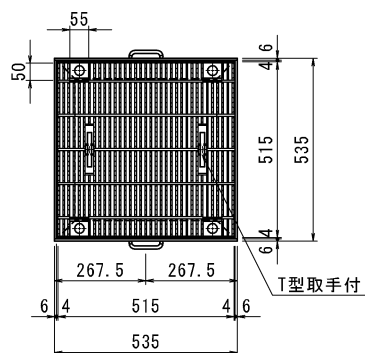
<注意事項>

- (1) 参考質量については、目安とする。
- (2) ボルト固定式、ノンスリップ仕様の製品を使用すること。
- (3) 柵開口寸法600mm以上は2枚割とすること。

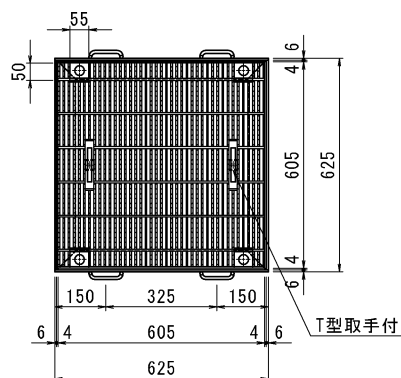
集水柵-グレーチング蓋
細目-(400・500・600用)

分類	小分類	作成年月
01	023	H31.03
排水施設類	集水柵-グレーチング蓋-細目-(400・500・600用)	S=1/30

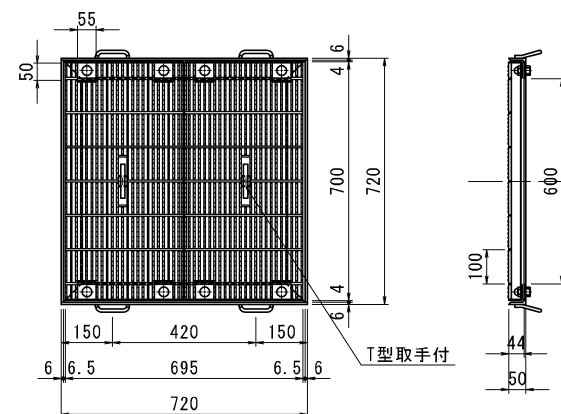
細目 (400用)



細目 (500用)



細目 (600用)



材料表

(10箇所当り)

記号	材料	グレーチング蓋 (細目)	
		規格	(個)
01-023-400用	535×535×44	ボルト固定式 (T型取手付) T-25	10.0
01-023-500用	625×625×44	ボルト固定式 (T型取手付) T-25	10.0
01-023-600用	720×720×50	ボルト固定式 (T型取手付) T-25 (2枚割)	10.0

<適用条件>

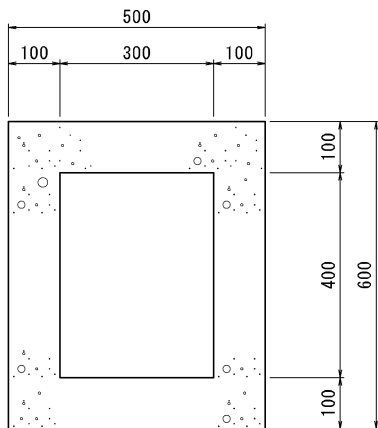
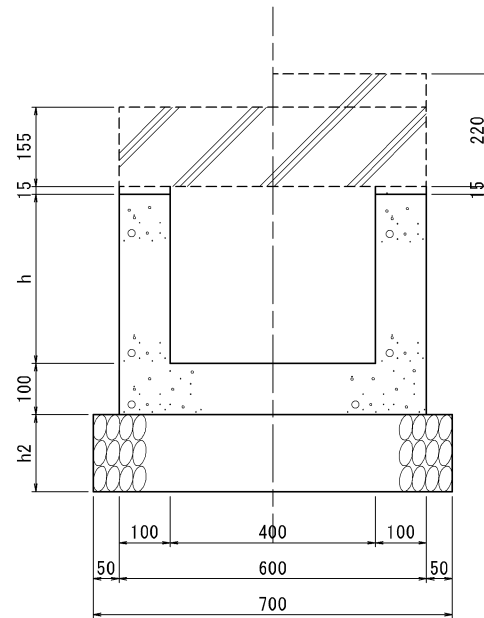
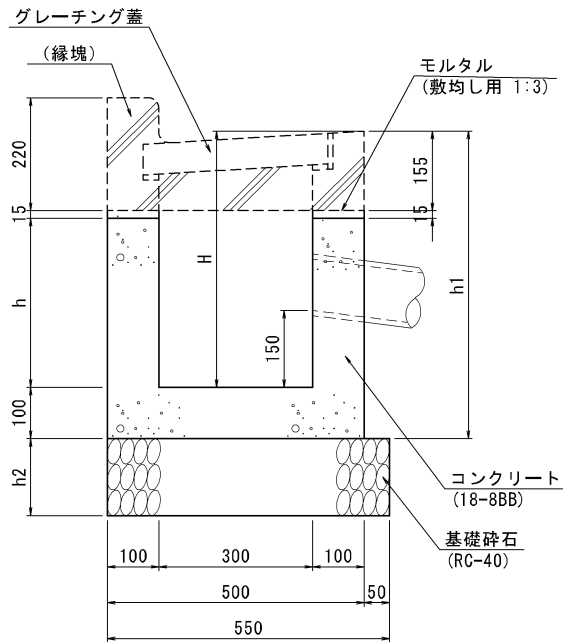
- (1) 歩行者の通行がある箇所には、細目タイプを使用する。

<注意事項>

- (1) ボルト固定式、ノンスリップ仕様の製品を使用すること。
 (2) 細目タイプは取手付とすること。但し、取手付+ボルト固定式はオプション製品となり各メーカーにより寸法等異なる為、図面表示は目安とする。
 (3) 柵開口寸法600mm以上は2枚割とすること。

集水柵-L型用-H()

分類	小分類	作成年月
01	024	H31.03
排水施設類	集水柵-L型用	S=1/20



寸法表

記号	寸法 (mm)			
	H	h	h1	h2
01-024-H500	500	330	600	150
01-024-H550	550	380	650	150
01-024-H600	600	430	700	150
01-024-H650	650	480	750	150
01-024-H700	700	530	800	150
01-024-H750	750	580	850	150
01-024-H800	800	630	900	150
01-024-H850	850	680	950	150
01-024-H900	900	730	1000	150
01-024-H950	950	780	1050	150
01-024-H1000	1000	830	1100	150
01-024-H1050	1050	880	1150	200
01-024-H1100	1100	930	1200	200
01-024-H1150	1150	980	1250	200
01-024-H1200	1200	1030	1300	200

材料表

記号	(10箇所当たり)			
	基礎砕石		コンクリート	モルタル
	RC-40	型 枠	18-8BB	敷均し用 1:3
	(m2)	(m2)	(m3)	(m3)
01-024-H500	3.9	14.1	0.9	0.03
01-024-H550	3.9	15.9	1.0	0.03
01-024-H600	3.9	17.7	1.1	0.03
01-024-H650	3.9	19.5	1.2	0.03
01-024-H700	3.9	21.3	1.3	0.03
01-024-H750	3.9	23.1	1.3	0.03
01-024-H800	3.9	24.9	1.4	0.03
01-024-H850	3.9	26.7	1.5	0.03
01-024-H900	3.9	28.5	1.6	0.03
01-024-H950	3.9	30.3	1.7	0.03
01-024-H1000	3.9	32.1	1.8	0.03
01-024-H1050	3.9	33.9	1.9	0.03
01-024-H1100	3.9	35.7	2.0	0.03
01-024-H1150	3.9	37.5	2.1	0.03
01-024-H1200	3.9	39.3	2.2	0.03

<適用事項>

- (1) 蓋および縁塊は、01-023 (縁塊・グレーチング蓋) を使用する。
- (2) 泥溜めは15cmを標準とし、設置時に協議により決定する。

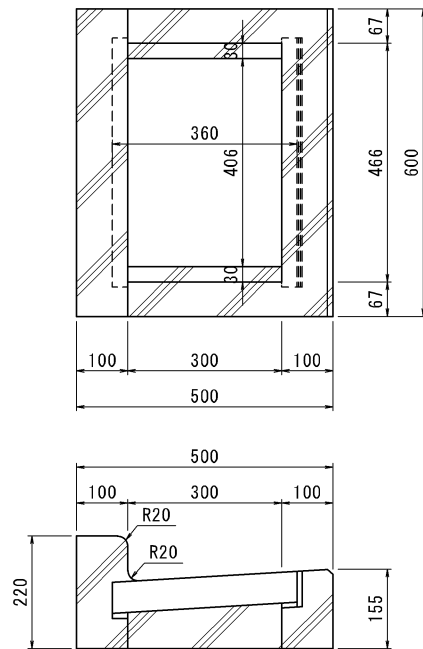
<注意事項>

- (1) 標準図は、01-023 (縁塊・グレーチング蓋) を使用した場合を示す。

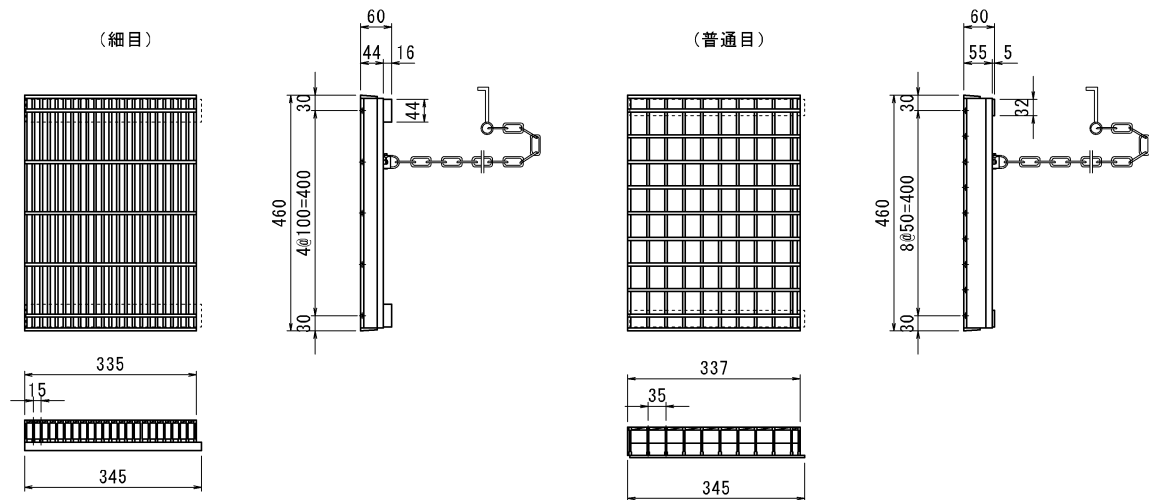
集水枡-L型用-縁塊・グレーチング蓋

分類	小分類	作成年月
01	025	H31.03
排水施設類	集水枡-L型用-縁塊・グレーチング蓋	S=1/20

縁塊（グレーチング用）



グレーチング蓋



材料表

記号	材料	(10箇所当り)				
		縁塊	グレーチング蓋	参考質量		
		300用(グレーチング用) 500×220×600 (個)	300用(普通目・細目) 460×350×50/59 鎖付 T-25 (個)	縁塊	蓋	
01-025				普通目	細目	
				(kg/個)		
		10	10	66.0	14.9	18.2

<適用条件>

- (1) 歩行者の通行がある箇所には、細目タイプを使用する。

<注意事項>

- (1) 参考質量については、目安とする。
- (2) ノンスリップ仕様の製品を使用すること。

街渠柵-片面歩車道用-H()

分類

小分類

作成年月

01

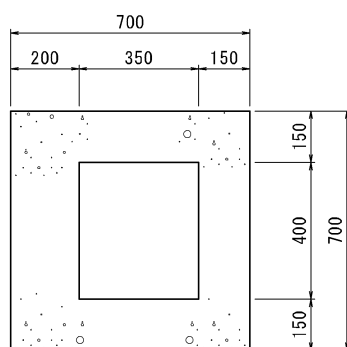
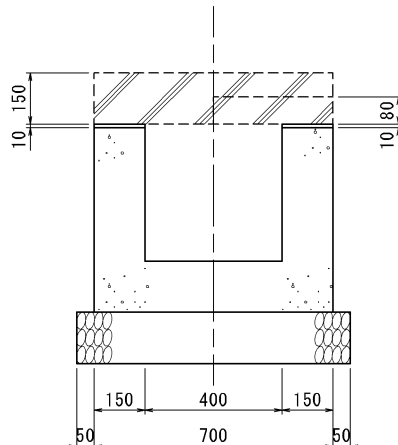
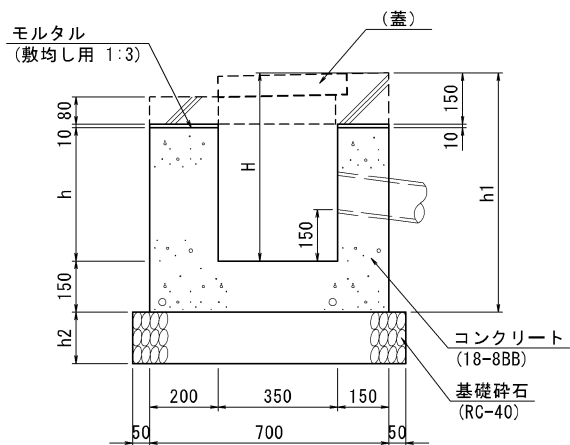
026

H31.03

排水施設類

街渠柵-片面歩車道用

S=1/30



寸法表

記号	寸法(mm)			
	H	h	h1	h2
01-026-H500	500	340	650	150
01-026-H550	550	390	700	150
01-026-H600	600	440	750	150
01-026-H650	650	490	800	150
01-026-H700	700	540	850	150
01-026-H750	750	590	900	150
01-026-H800	800	640	950	150
01-026-H850	850	690	1000	150
01-026-H900	900	740	1050	150
01-026-H950	950	790	1100	150
01-026-H1000	1000	840	1150	150
01-026-H1050	1050	890	1200	200
01-026-H1100	1100	940	1250	200
01-026-H1150	1150	990	1300	200
01-026-H1200	1200	1040	1350	200

材料表

記号	材料 (10箇所当り)			
	基礎砕石	型枠	コンクリート	モルタル
	RC-40 (m2)	(m2)	18-8BB (m3)	敷均し用 1:3 (m3)
01-026-H500	6.4	18.8	1.9	0.04
01-026-H550	6.4	21.0	2.1	0.04
01-026-H600	6.4	23.1	2.3	0.04
01-026-H650	6.4	25.3	2.5	0.04
01-026-H700	6.4	27.4	2.6	0.04
01-026-H750	6.4	29.6	2.8	0.04
01-026-H800	6.4	31.7	3.0	0.04
01-026-H850	6.4	33.9	3.2	0.04
01-026-H900	6.4	36.0	3.3	0.04
01-026-H950	6.4	38.2	3.5	0.04
01-026-H1000	6.4	40.3	3.7	0.04
01-026-H1050	6.4	42.5	3.9	0.04
01-026-H1100	6.4	44.6	4.0	0.04
01-026-H1150	6.4	46.8	4.2	0.04
01-026-H1200	6.4	48.9	4.4	0.04

<適用事項>

- (1) 蓋および縁塊は、01-028 (縁塊・グレーチング蓋) を使用する。
- (2) 泥溜めは150mmを標準とし、設置時に協議により決定する。

街渠柵-両面歩車道用-H()

分類

小分類

作成年月

01

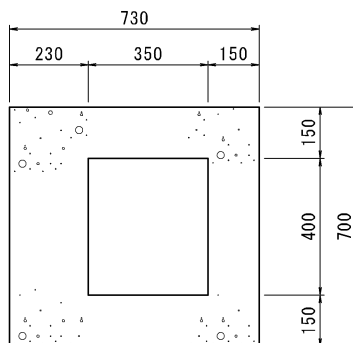
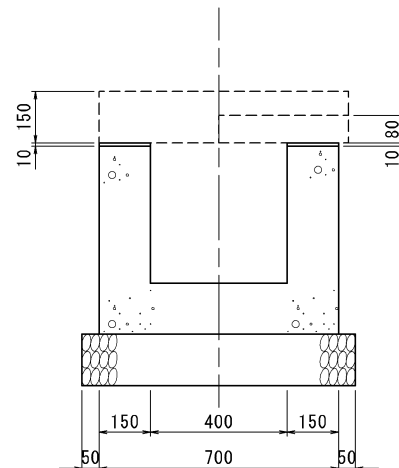
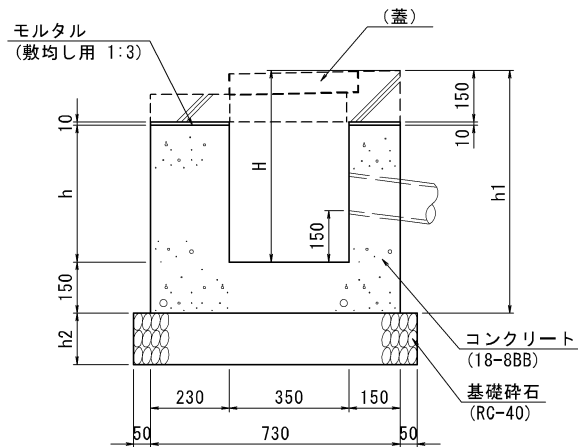
027

H31.03

排水施設類

街渠柵-両面歩車道用

S=1/20



寸法表

記号	寸法(mm)			
	H	h	h1	h2
01-027-H500	500	340	650	150
01-027-H550	550	390	700	150
01-027-H600	600	440	750	150
01-027-H650	650	490	800	150
01-027-H700	700	540	850	150
01-027-H750	750	590	900	150
01-027-H800	800	640	950	150
01-027-H850	850	690	1000	150
01-027-H900	900	740	1050	150
01-027-H950	950	790	1100	150
01-027-H1000	1000	840	1150	150
01-027-H1050	1050	890	1200	200
01-027-H1100	1100	940	1250	200
01-027-H1150	1150	990	1300	200
01-027-H1200	1200	1040	1350	200

材料表

記号	材料 (10箇所当り)			
	基礎砕石	型枠	コンクリート	モルタル
	RC-40 (m2)	(m2)	18-8BB (m3)	敷均し用 1:3 (m3)
01-027-H500	5.1	19.1	2.0	0.04
01-027-H550	5.1	21.3	2.2	0.04
01-027-H600	5.1	23.5	2.4	0.04
01-027-H650	5.1	25.7	2.6	0.04
01-027-H700	5.1	27.8	2.8	0.04
01-027-H750	5.1	30.0	3.0	0.04
01-027-H800	5.1	32.2	3.1	0.04
01-027-H850	5.1	34.4	3.3	0.04
01-027-H900	5.1	36.6	3.5	0.04
01-027-H950	5.1	38.7	3.7	0.04
01-027-H1000	5.1	40.9	3.9	0.04
01-027-H1050	5.1	43.1	4.1	0.04
01-027-H1100	5.1	45.3	4.3	0.04
01-027-H1150	5.1	47.5	4.4	0.04
01-027-H1200	5.1	49.6	4.6	0.04

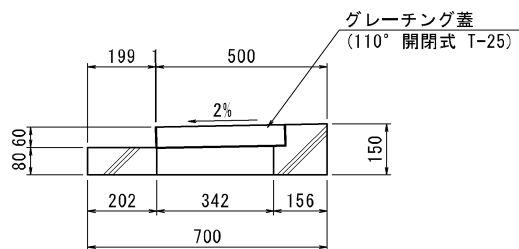
<適用事項>

- (1) 蓋および縁塊は、01-029 (緑塊・グレーチング蓋) を使用する。
- (2) 泥溜めは150mmを標準とし、設置時に協議により決定する。

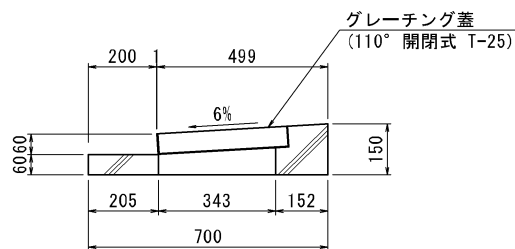
街渠柵-縁塊(頭なし)-片面歩車道用
勾配()%・グレーチング蓋

分類	小分類	作成年月
01	028	H31.03
排水施設類	街渠柵-縁塊(頭なし)-片面歩車道用-勾配()%・グレーチング蓋	S=1/30

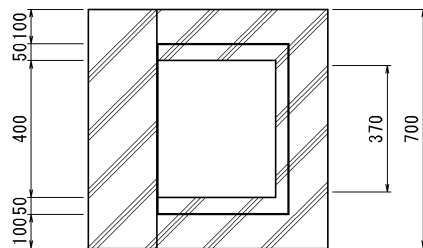
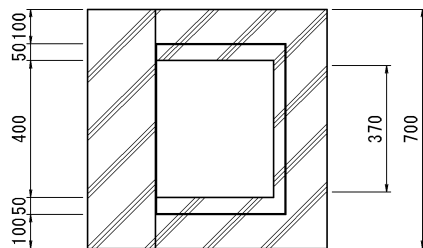
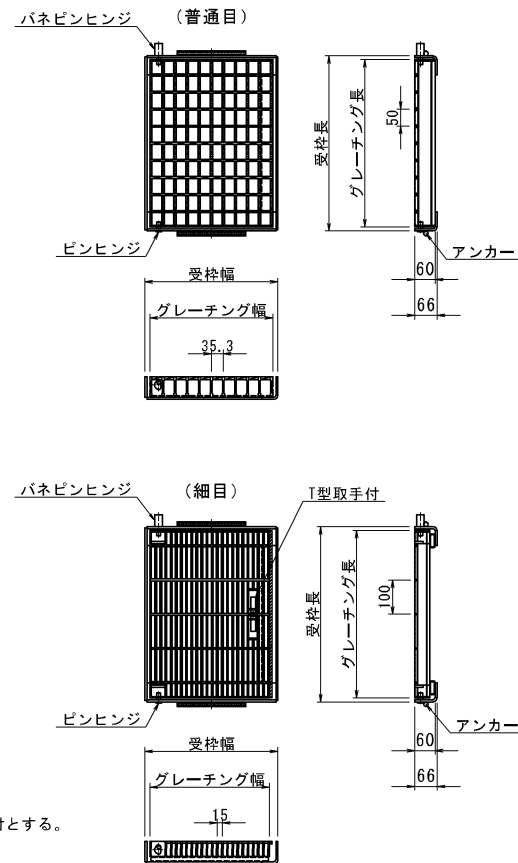
2%勾配



6%勾配



グレーチング蓋



材料表 (10箇所当り)

記号	材料		参考質量 (kg/個)
	縁塊	グレーチング蓋 普通目・細目 335×400×60 110° 開閉式 T-25	
01-028-勾配2%	10	10	100
01-028-勾配6%	10	10	93

<適用条件>

(1) 歩行者の通行がある箇所には、細目タイプを使用する。

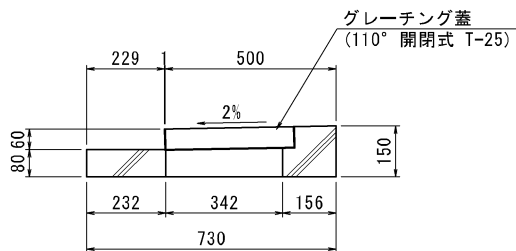
<注意事項>

- (1) グレーチングと縁塊の隙間は、最大でも18mm以内とする。
- (2) グレーチングはノンスリップ仕様の製品を使用し、細目タイプは取手付とする。
- (3) 参考質量については、目安とする。

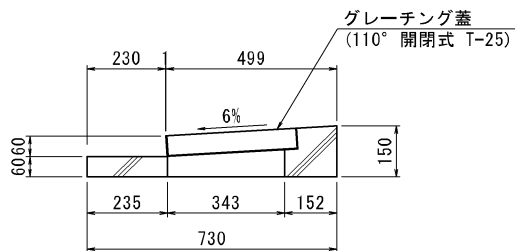
街渠柵-縁塊(頭なし)-両面歩車道用
勾配()%・グレーチング蓋

分類	小分類	作成年月
01	029	H31.03
排水施設類	街渠柵-縁塊(頭なし)-両面歩車道用-勾配()%・グレーチング蓋	S=1/30

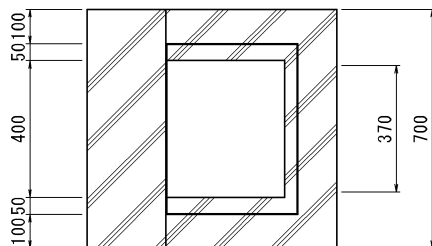
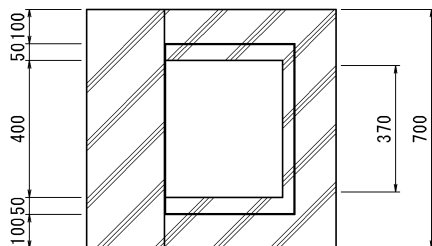
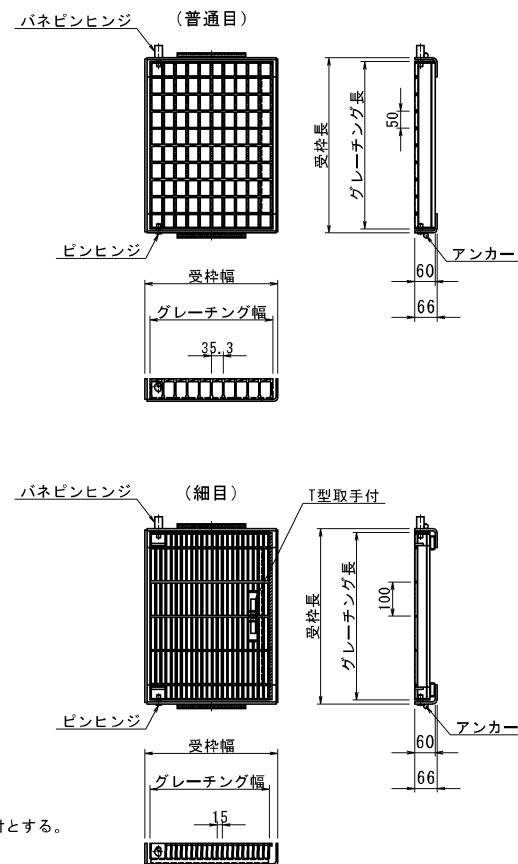
2%勾配



6%勾配



グレーチング蓋



材料表 (10箇所当り)

記号	材料		参考質量 (kg/個)
	縁塊	グレーチング蓋 普通目・細目 335×400×60 110° 開閉式 T-25	
01-029-勾配2%	10	10	102
01-029-勾配6%	10	10	95

<適用条件>

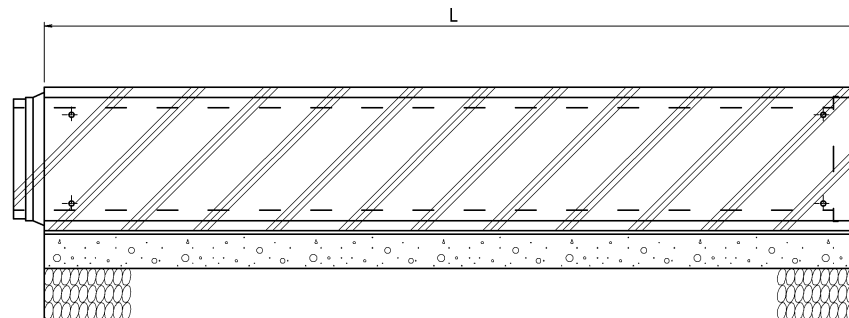
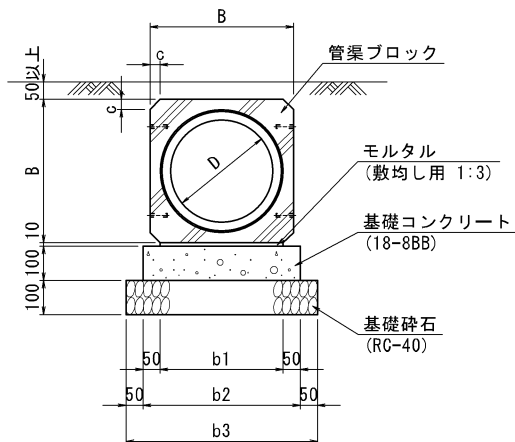
(1) 歩行者の通行がある箇所には、細目タイプを使用する。

<注意事項>

- (1) グレーチングと縁塊の隙間は、最大でも18mm以内とする。
- (2) グレーチングはノンスリップ仕様の製品を使用し、細目タイプは取手付とする。
- (3) 参考質量については、目安とする。

横断管渠-鉄筋台付ヒューム管-φ()

分類	小分類	作成年月
01	030	H31.03
排水施設類	横断管渠-鉄筋台付ヒューム管-φ()	S=1/30



寸法表

記号	寸法 (mm)						
	D	B	b1	b2	b3	c	L
01-030-φ250	250	362	302	402	502	30	2400
01-030-φ300	300	420	360	460	560	30	2400
01-030-φ350	350	478	418	518	618	30	2400
01-030-φ400	400	540	480	580	680	30	2400
01-030-φ450	450	604	544	644	744	30	2400
01-030-φ500	500	666	606	706	806	30	2400
01-030-φ600	600	786	726	826	926	30	2400

材料表

(10m当り)

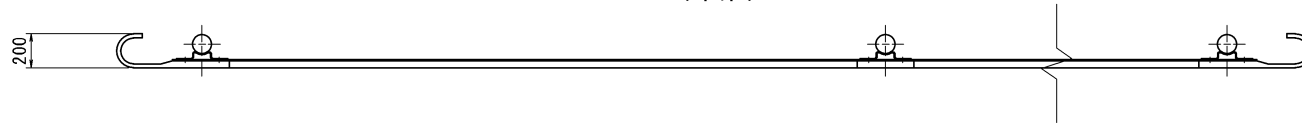
記号	材料	管渠ブロック	基礎砕石	型 枠	基礎コンクリート	モルタル	参考質量 (kg/個)
		CSB (個)	RC-40 (m ²)	(m ²)	18-8BB (m ³)	敷均し用 1:3 (m ³)	
01-030-φ250		4.2	5.0	2.0	0.40	0.03	470
01-030-φ300		4.2	5.6	2.0	0.46	0.04	610
01-030-φ350		4.2	6.2	2.0	0.52	0.04	766
01-030-φ400		4.2	6.8	2.0	0.58	0.05	963
01-030-φ450		4.2	7.4	2.0	0.64	0.05	1200
01-030-φ500		4.2	8.1	2.0	0.71	0.06	1440
01-030-φ600		4.2	9.3	2.0	0.83	0.07	1960

<注意事項>

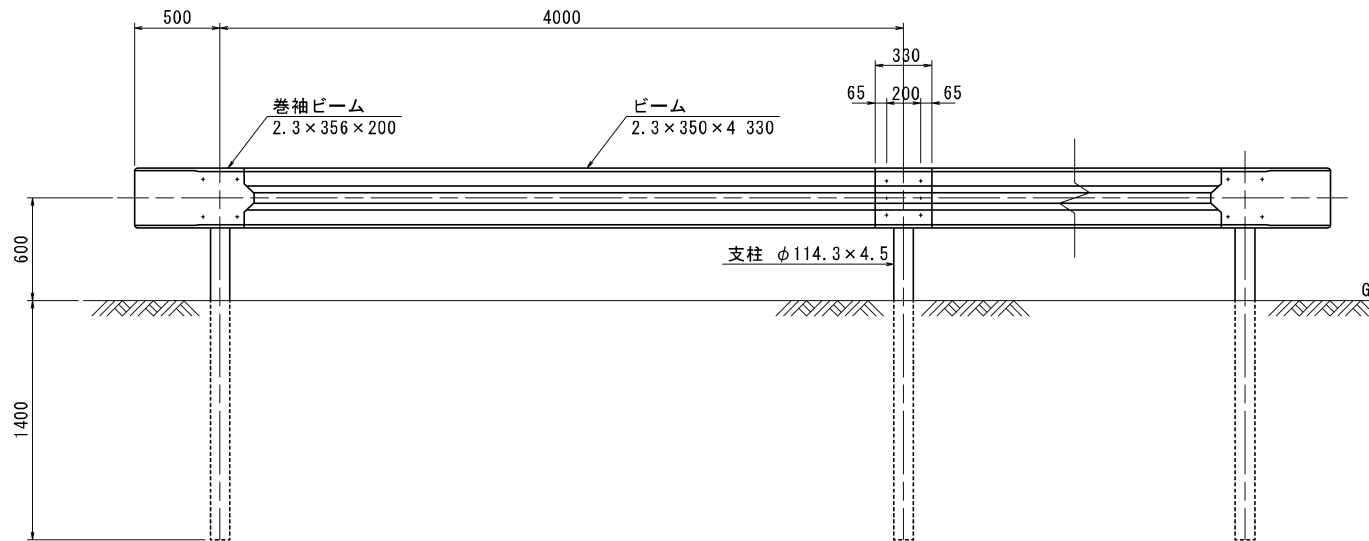
(1) 参考質量については、目安とする。

ガードレール(C種)-土中式	分類	小分類	作成年月
	02	001	H31.03
	交通安全施設類	ガードレール(C種)-土中式(Gr-C-4E)	S=1/60

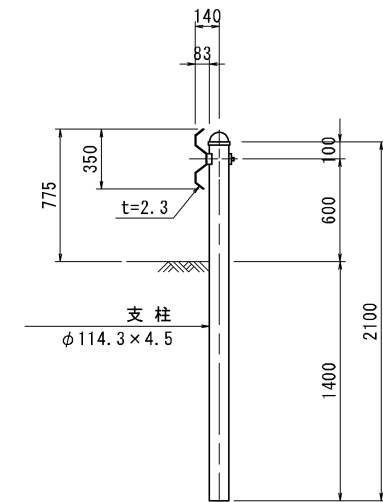
平面図



正面図



断面図



材料表 (100m当り)

材料	ガードレール(C種)
記号	Gr-C-4E
	(m)
02-001	100.0

<適用条件>

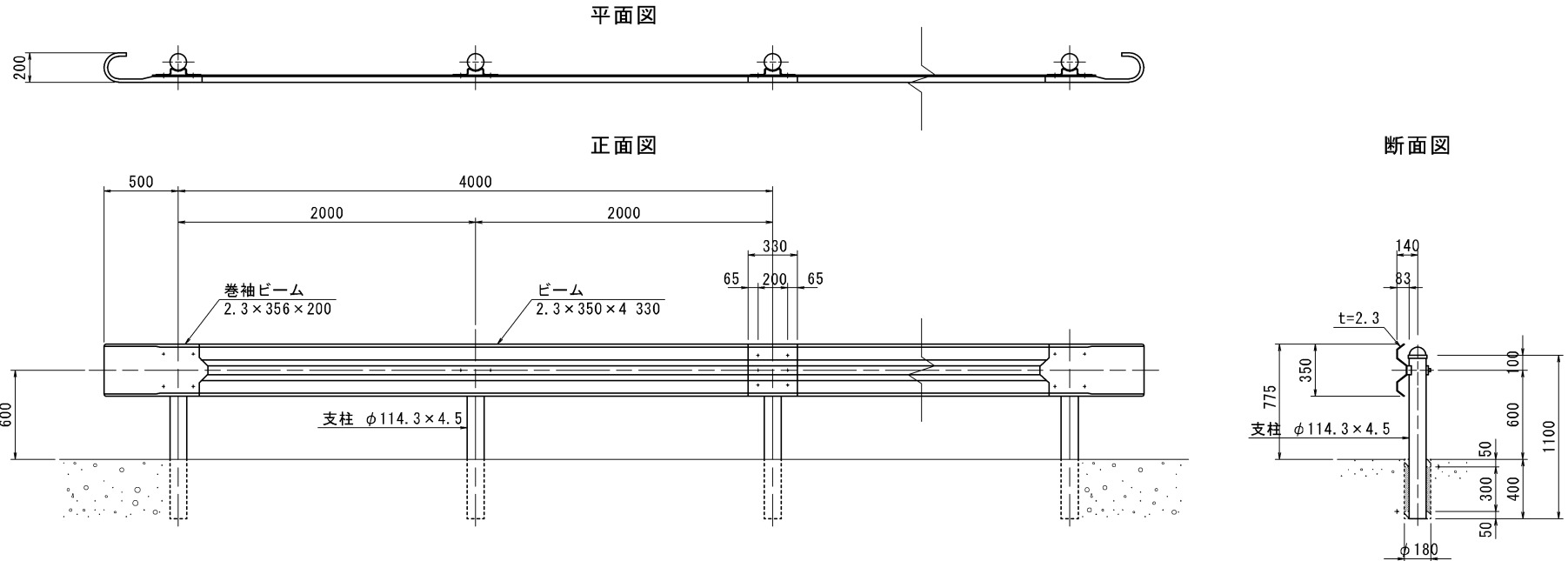
(1) 防護柵の設置場所、種別及び型式の選定については「防護柵の設置基準・同解説(社) 日本道路協会」および「車両用防護柵標準仕様・同解説(社) 日本道路協会」による。

<注意事項>

(1) ビーム中心高さは、GLからの高さをいう。ただし、縁石、アスカープ等のある場合は、その上端からの高さをいう。

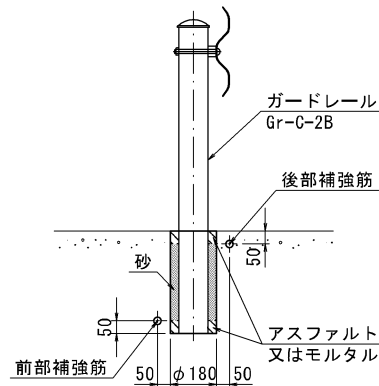
ガードレール(C種)-コンクリート建込み式

分類	小分類	作成年月
02	002	H31.03
交通安全施設類	ガードレール(C種)-コンクリート建込み式(Gr-C-2B)	S=1/60

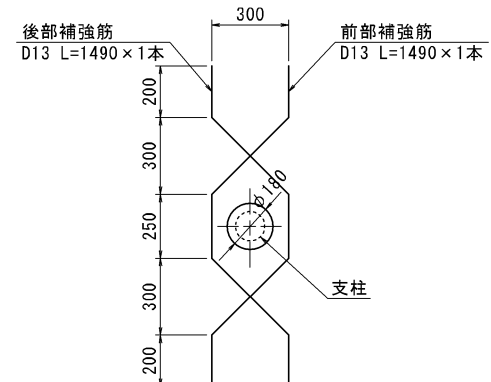


材料	ガードレール(C種)	砂	アスファルト又はモルタル
記号	Gr-C-2B		
	(m)	(m3)	(m3)
02-002	100.0	必要量	必要量

建込み部詳細図 S=1:20



補強筋図 S=1:20



〈適用条件〉

(1) 防護柵の設置場所、種別及び型式の選定については「防護柵の設置基準・同解説(社) 日本道路協会」および「車両用防護柵標準仕様・同解説(社) 日本道路協会」による。

〈注意事項〉

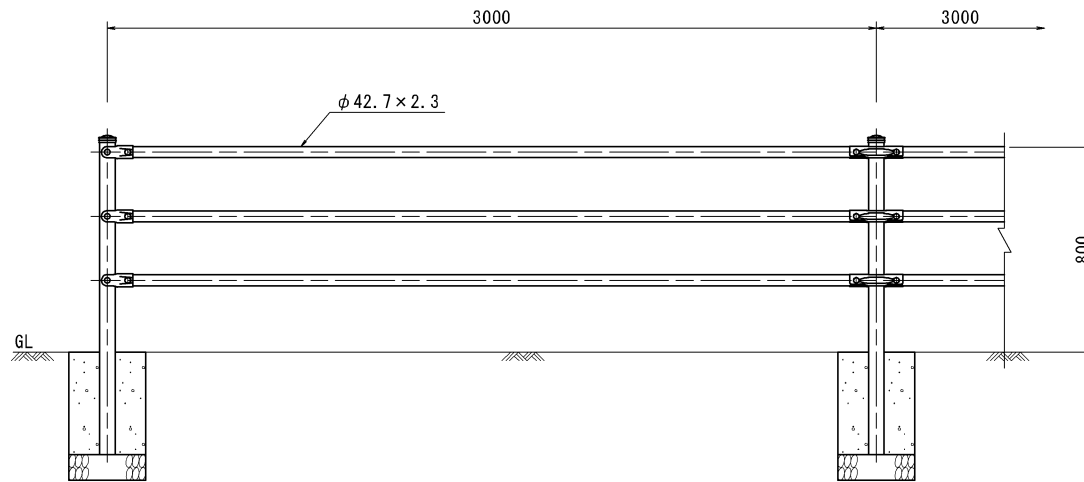
(1) コンクリート建込みの場合、構造物の当該部分が無筋コンクリート又は、それに近い場合補強鉄筋を別途計上する。また、支柱と構造物の間隙には上下にアスファルト又はモルタルでシールし、中間部には砂を充填する。

(2) ビーム中心高さは、GLからの高さをいう。ただし、緑石、アスカープ等のある場合は、その上端からの高さをいう。

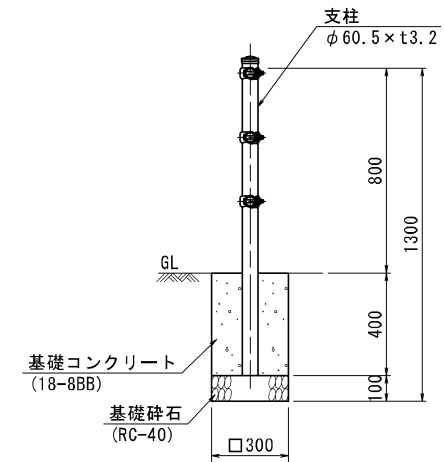
横断防止柵(横棧型)-現場打ち基礎

分類	小分類	作成年月
02	003	H31.03
交通安全施設類	横断防止柵(横棧型)-現場打ち基礎	S=1/40

正面図



断面図



材料表

(100m当り)

記号	材料	横断防止柵	基礎コンクリート	基礎碎石
		H=800 (m)	18-8BB (m ³)	RC-40 (m ²)
02-003		100.0	必要量	必要量

<仕様>

- (1) 設計強度の種別はP種とする。
- (2) 基礎材料の数量については、現場条件に合わせ必要に応じて算出すること。
- (3) 色については、景観に配慮した色を使用すること。

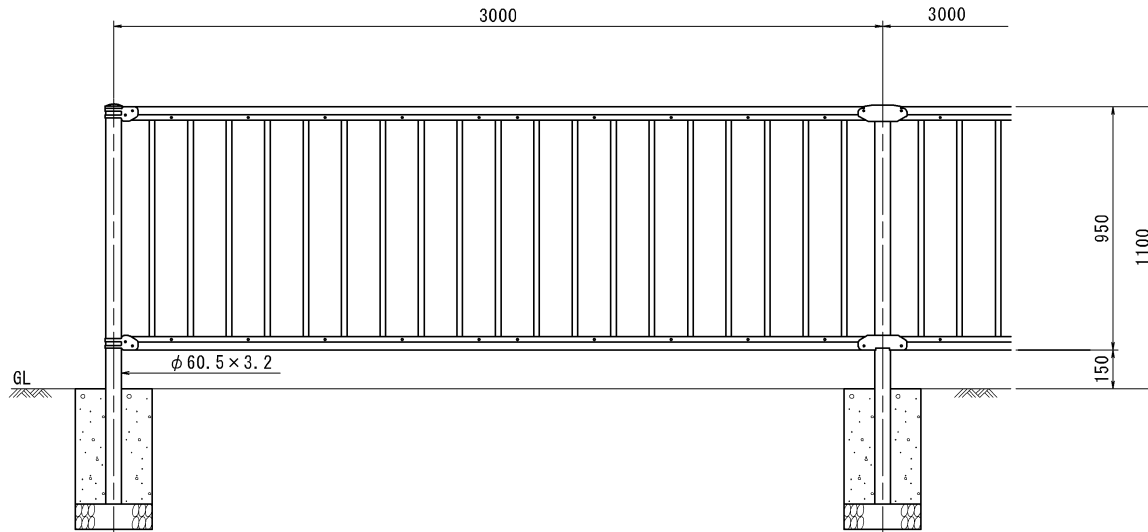
<注意事項>

- (1) プレキャストコンクリートブロックを使用する場合のブロックの寸法は、現場打ちコンクリートと同寸法のもの(□300×400)を使用する。

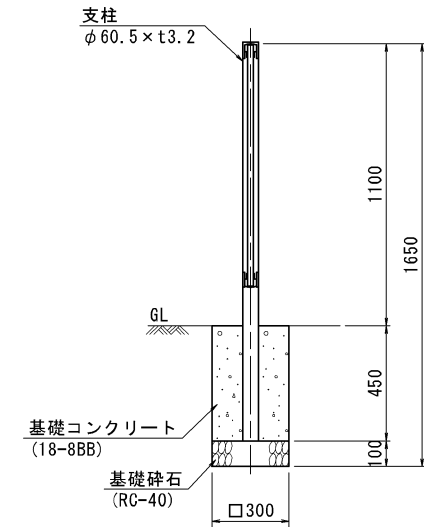
転落防止柵(縦棧型)-現場打ち基礎

分類	小分類	作成年月
02	004	H31.03
交通安全施設類	転落防止柵(縦棧型)-現場打ち基礎	S=1/40

正面図



断面図



材料表

(100m当り)

記号	材料	転落防止柵	基礎コンクリート	基礎碎石
		縦棧型 (m)	18-8BB (m ³)	RC-40 (m ²)
02-004		100.0	必要量	必要量

<仕様>

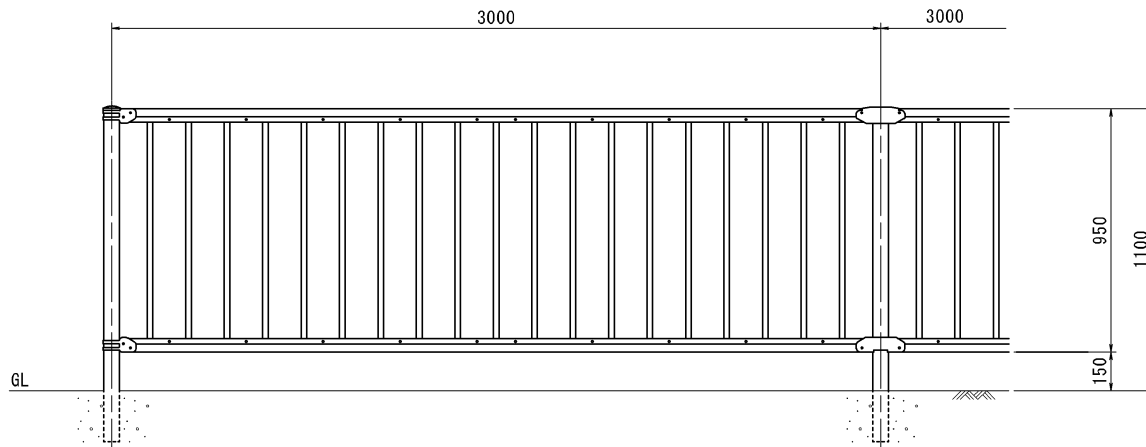
- 設計強度の種類はP種とする。
- 基礎材料の数量については、現場条件に合わせ必要に応じて算出すること。
- 色については、景観に配慮した色を使用すること。

<注意事項>

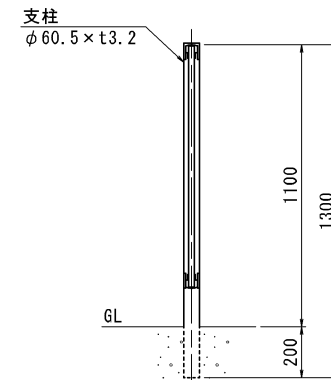
- プレキャストコンクリートブロックを使用する場合のブロックの寸法は、現場打ちコンクリートと同寸法のもの(□300×450)を使用する。

転落防止柵(縦柵型)-コンクリート建込み基礎	分類	小分類	作成年月
	02	005	H31.03
	交通安全施設類	転落防止柵(縦柵型)-コンクリート建込み基礎	S=1/40

正面図



断面図



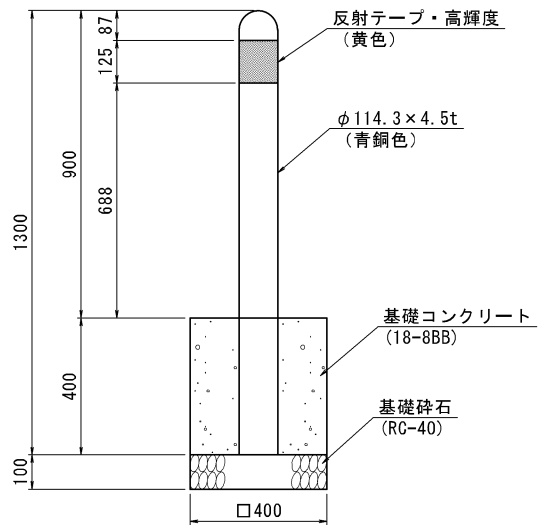
材料表 (100m当り)

材料	横断防止柵
	縦柵型
記号	(m)
02-005	100.0

- <仕様>
 (1) 設計強度の種別はP種とする。
 (2) 色については、景観に配慮した色を使用すること。

車止めポスト

分類	02	小分類	006	作成年月	H31.03
	交通安全施設類	車止めポスト		S=1/30	



材料表

(10箇所当り)

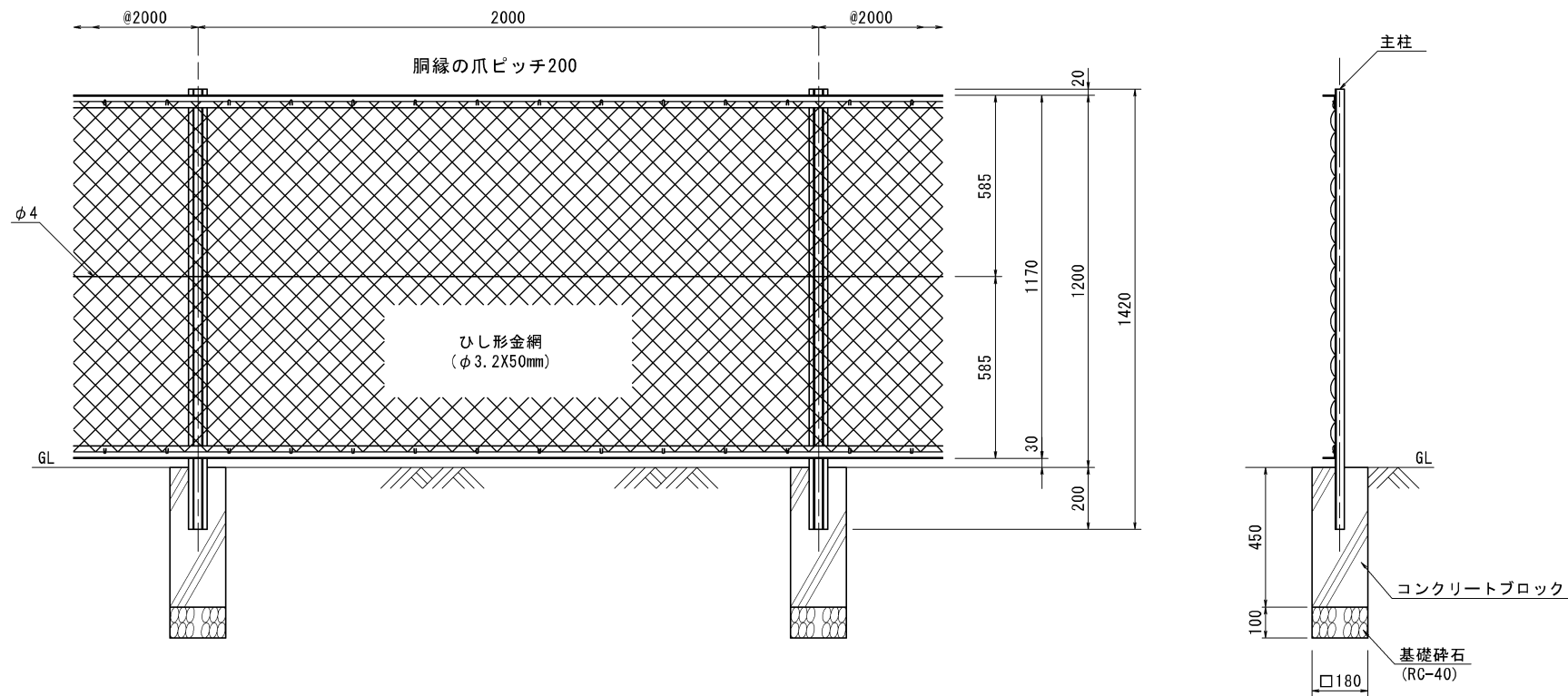
記号	材料	車止めポスト			
		規格	(本)	基礎碎石 (RC-40) (m2)	基礎コンクリート (18-8BB) (m3)
02-006	$\phi 114.3 \times 4.5t$		10.0	1.6	6.4

<仕様>

- (1) 反射テープ部分は、厚さ分凹んでいること。
- (2) 基本の色は、反射テープを黄色、本体を青銅とする。これ以外の色を使用する場合は景観に配慮すること。

ネットフェンス-H1200

ネットフェンス-H1200	分類	小分類	作成年月
	02	007	H31.03
	交通安全施設類	ネットフェンス-H1200	S=1/30



材料表 (100m当り)

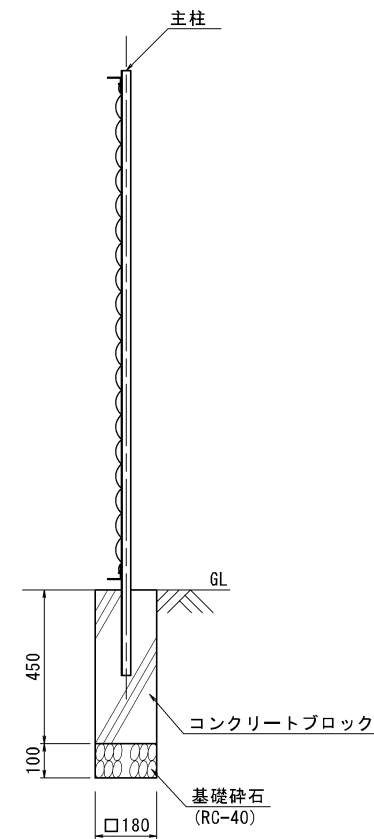
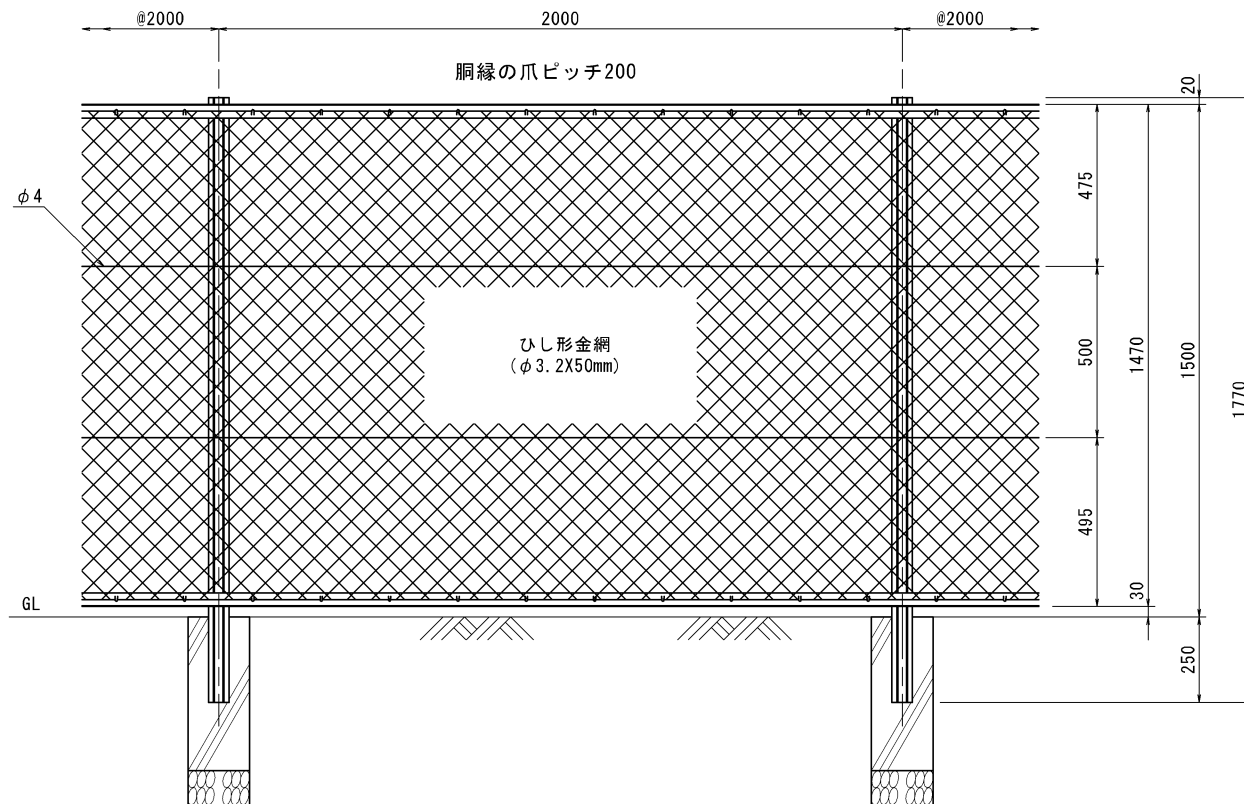
記号	材料	ネットフェンス	コンクリートブロック	基礎砕石
		H=1200 (m)	180×180×450 (個)	RC-40 (m ²)
02-007		100.0	必要量	必要量

〈注意事項〉

- (1) 図面表示は各メーカーによって製品が異なるので上記の通りとし、完成図には詳細寸法を明示する。
- (2) 垂直・水平荷重は作用しない箇所に設置すること。
- (3) 基礎材料の数量については、現場条件に合わせ必要に応じて算出すること。
- (4) 色については、景観に配慮した色を使用すること。

ネットフェンス-H1500

分類	小分類	作成年月
02	008	H31.03
交通安全施設類	ネットフェンス-H1500	S=1/30



材料表 (100m当り)

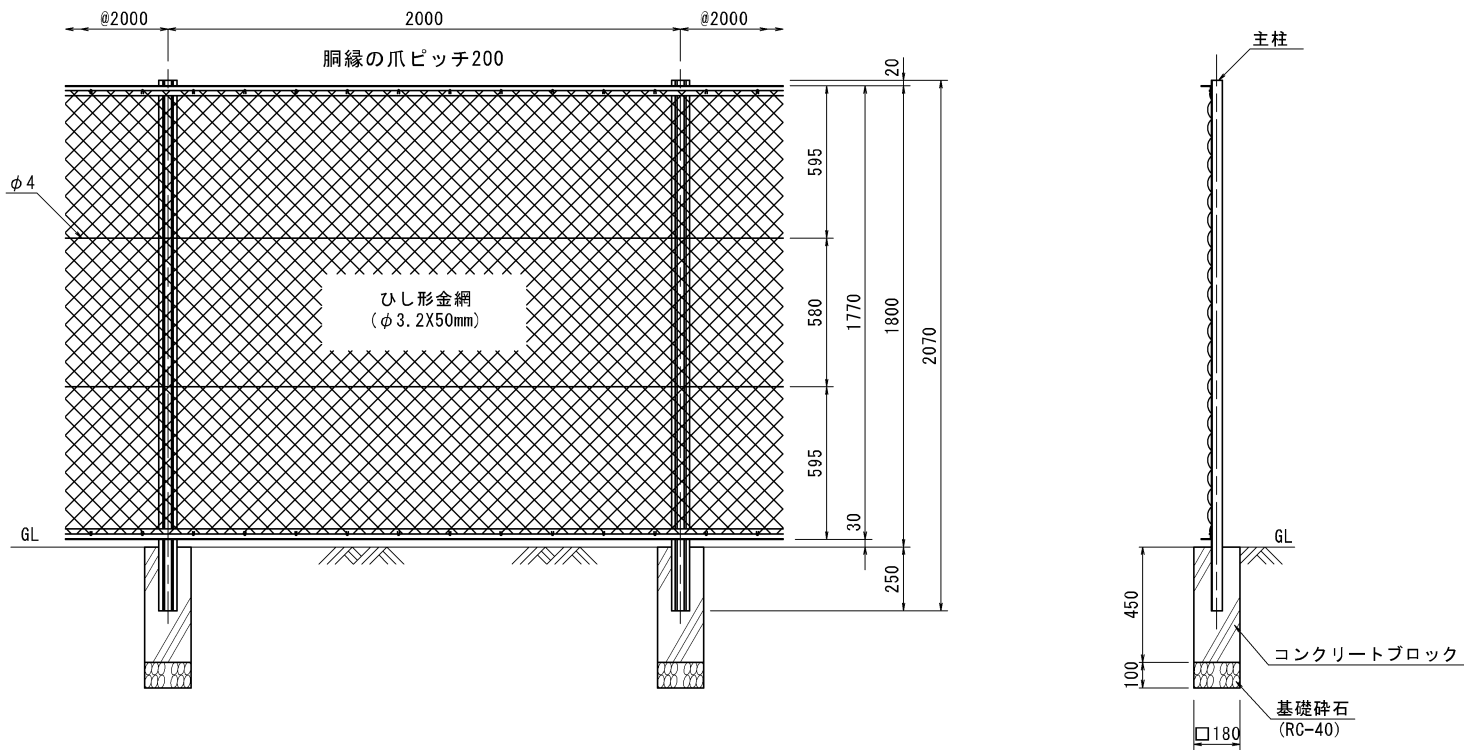
材料	ネットフェンス	コンクリートブロック	基礎砕石
記号	H=1500 (m)	180×180×450 (個)	RC-40 (m ²)
02-008	100.0	必要量	必要量

〈注意事項〉

- (1) 図面表示は各メーカーによって製品が異なるので上記の通りとし、完成図には詳細寸法を明示する。
- (2) 垂直・水平荷重は作用しない箇所に設置すること。
- (3) 基礎材料の数量については、現場条件に合わせ必要に応じて算出すること。
- (4) 色については、景観に配慮した色を使用すること。

ネットフェンス-H1800

分類	小分類	作成年月
02	009	H31.03
交通安全施設類	ネットフェンス-H1800	S=1/40



材料表 (100m当り)

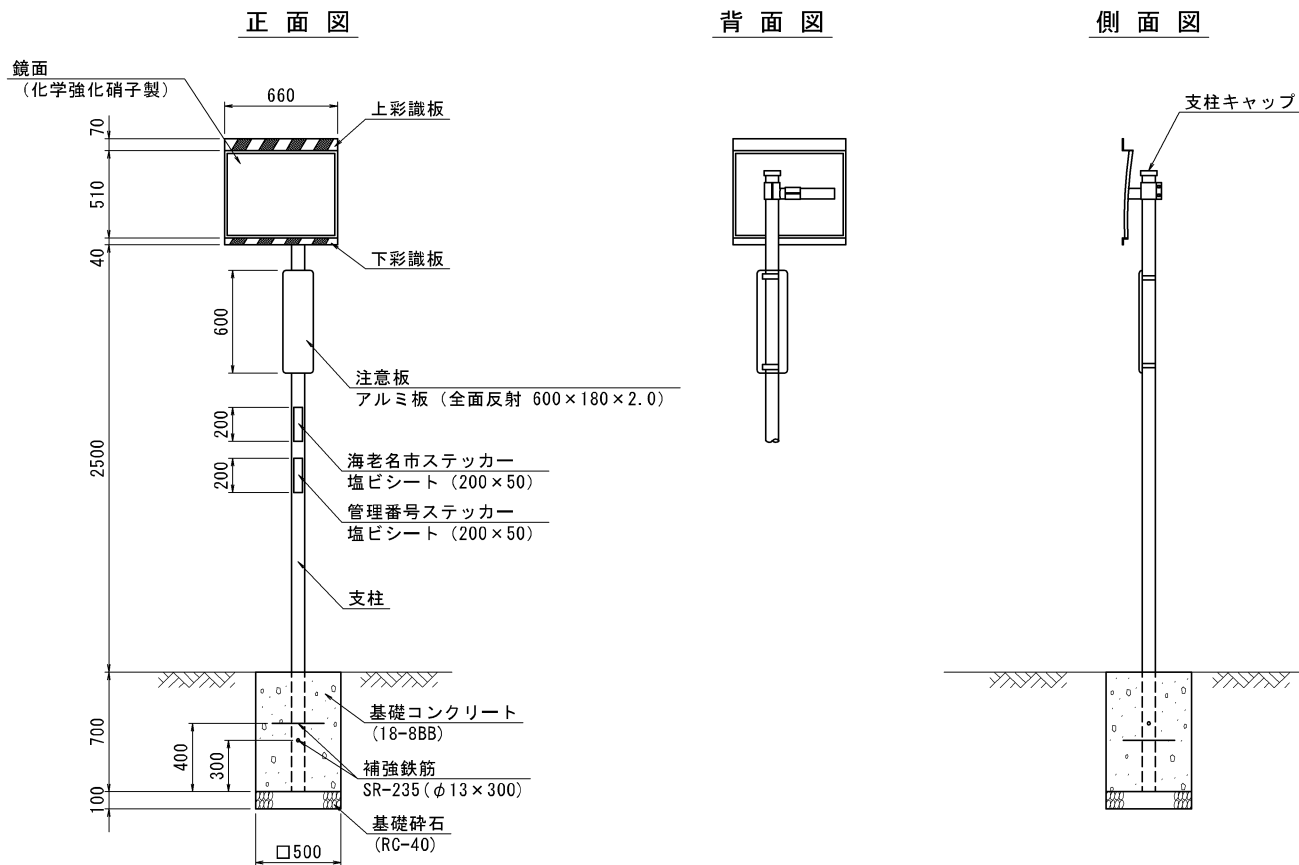
材料	ネットフェンス	コンクリートブロック	基礎砕石
記号	H=1800 (m)	180×180×450 (個)	RC-40 (m ²)
02-009	100.0	必要量	必要量

＜注意事項＞

- (1) 図面表示は各メーカーによって製品が異なるので上記の通りとし、完成図には詳細寸法を明示する。
- (2) 垂直・水平荷重は作用しない箇所に設置すること。
- (3) 基礎材料の数量については、現場条件に合わせ必要に応じて算出すること。
- (4) 色については、景観に配慮した色を使用すること。

道路反射鏡-1面鏡-角型

分類	小分類	作成年月
02	010	H31.01
交通安全施設類	道路反射鏡-1面鏡-角型	S=1/60



材料表

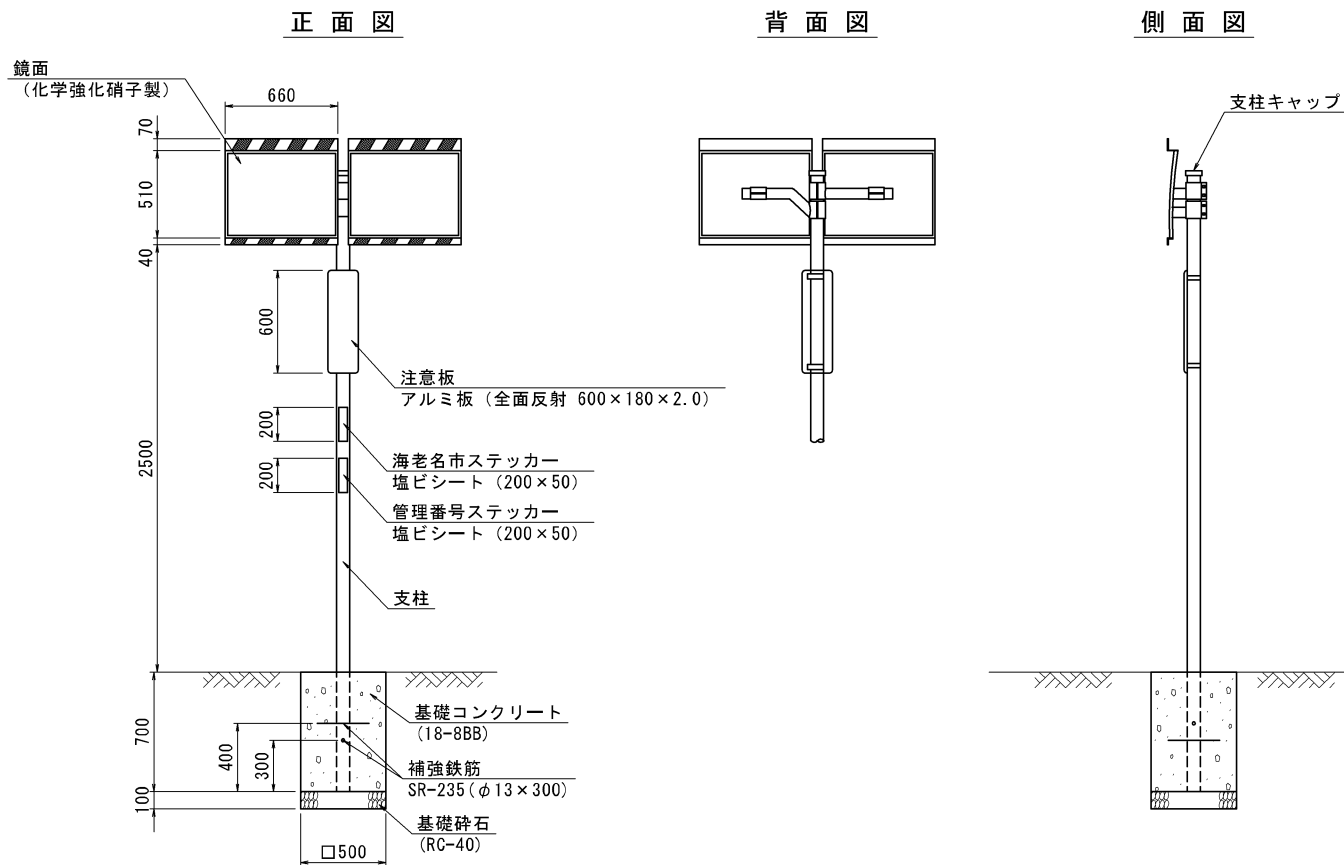
記号	材料 (1本当り)					
	反射鏡	支柱	基礎碎石	型枠	補強鉄筋	基礎コンクリート
	化学強化硝子 (510×660) (枚)	静電粉体焼付 (φ76.3×3.2×4000) (本)	RC-40 (m ²)	(m ²)	SR-235 (φ13×300) (本)	18-8BB (m ³)
02-010(1面鏡)-角型	1.0	1.0	0.25	1.4	2.0	0.175

＜注意事項＞

- (1) 狭い幅員の道路において、道路端に側溝等がある場合は曲支柱を用いたり、路端側の余堀をなくし、鏡面が路端にくる様に考慮する。
- (2) 角型の反射鏡を標準とするが、カーブに設置する場合は丸型の反射鏡の設置可とする。
- (3) 基礎形状がこれによりがたい場合は、「道路標識設置基準」などや構造計算により構造安定性を確認したものを使用すること。
- (4) 設計風速はV=40m/secとする。

道路反射鏡-2面鏡-角型

分類	小分類	作成年月
02	011	H31.01
交通安全施設類	道路反射鏡-2面鏡-角型	S=1/80



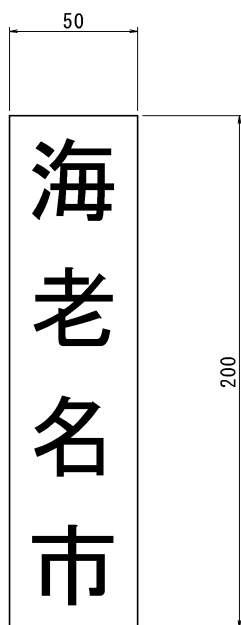
材料表 (1本当たり)

材料	反射鏡	支柱	基礎碎石	型枠	補強鉄筋	基礎コンクリート
記号	化学強化硝子 (510×660) (枚)	静電粉体焼付 (φ76.3×3.2×4000) (本)	RC-40 (m ²)	(m ²)	SR-235 (φ13×300) (本)	18-8BB (m ³)
02-011(2面鏡)-角型	2.0	1.0	0.25	1.4	2.0	0.175

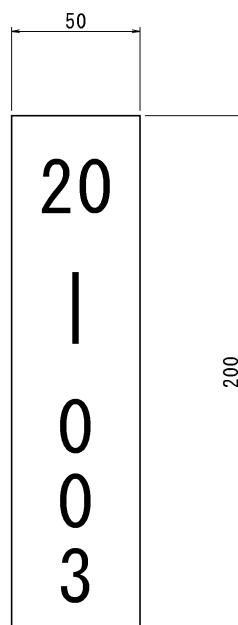
- ＜注意事項＞
- (1) 狭い幅員の道路において、道路端に側溝等がある場合は曲支柱を用いたり、路端側の余堀をなくし、鏡面が路端にくる様に考慮する。
 - (2) 角型の反射鏡を標準とするが、カーブに設置する場合は丸型の反射鏡の設置可とする。
 - (3) 基礎形状がこれによりがたい場合は、「道路標識設置基準」などや構造計算により構造安定性を確認したものを使用すること。
 - (4) 設計風速はV=40m/secとする。

道路反射鏡-ステッカー・注意板	分類	小分類	作成年月
	02	012	H31.01
	交通安全施設類	道路反射鏡-ステッカー・注意板	S=図示

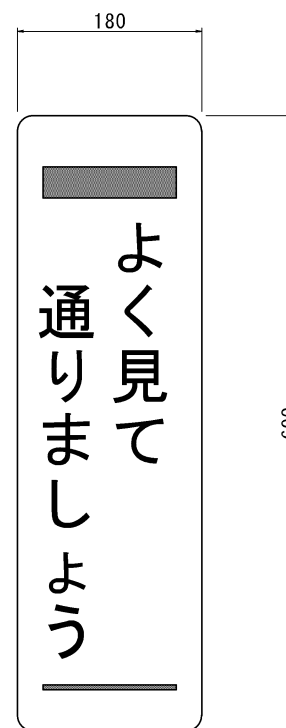
海老名市ステッカー S=1/4



管理番号ステッカー S=1/4

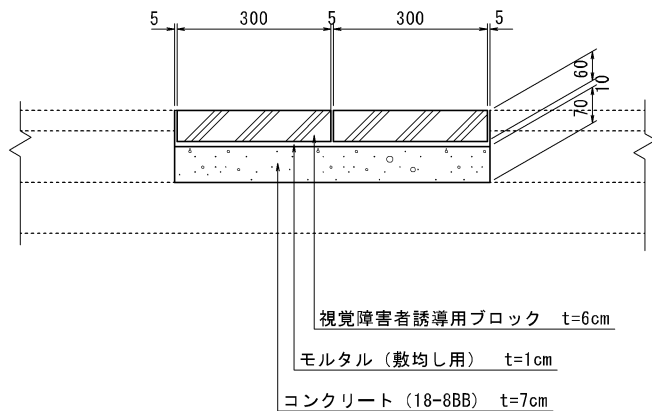


注意板 S=1:10



視覚障害者誘導用ブロック

分類	小分類	作成年月
02	013	H31.03
交通安全施設類	視覚障害者誘導用ブロック	S=1/20



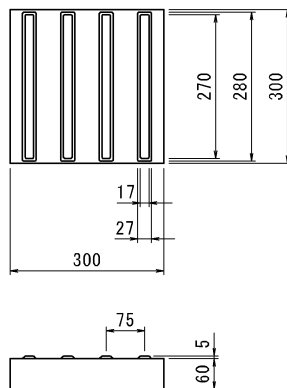
材料表 (100m²当り)

記号	材料	コンクリート	モルタル
	02-013	視覚障害者誘導用ブロック 300×300×60 (枚)	18-8BB (m ²)
		7.00	1.00

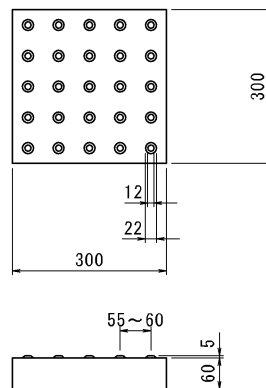
- <仕様>
 (1) 視覚障害者誘導用ブロックの色は、原則として黄色とする。
 (2) 黄色以外を使用する場合は別途協議とする。

- <注意事項>
 (1) 視覚障害者誘導用ブロックは日本工業規格JIS T 9251によること。

線状ブロック



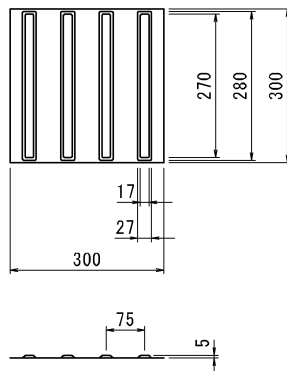
点状ブロック



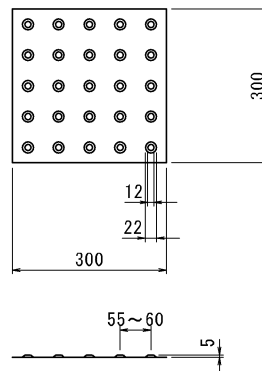
視覚障害者誘導用シート

分類	小分類	作成年月
02	014	H31.03
交通安全施設類	視覚障害者誘導用シート	S=1/20

線状シート



点状シート



<仕様>

- (1) 視覚障害者誘導用シートの色は、原則として黄色とする。
- (2) 黄色以外を使用する場合は別途協議とする。

<注意事項>

- (1) 視覚障害者誘導用シートは日本工業規格JIST9251によること。
- (2) アクリル樹脂一体形成品を標準とし、整理に関しては「道路の移動円滑化整備ガイドライン」を基準とする。

ブロック積擁壁-盛土

大分類

03

擁壁類

小分類

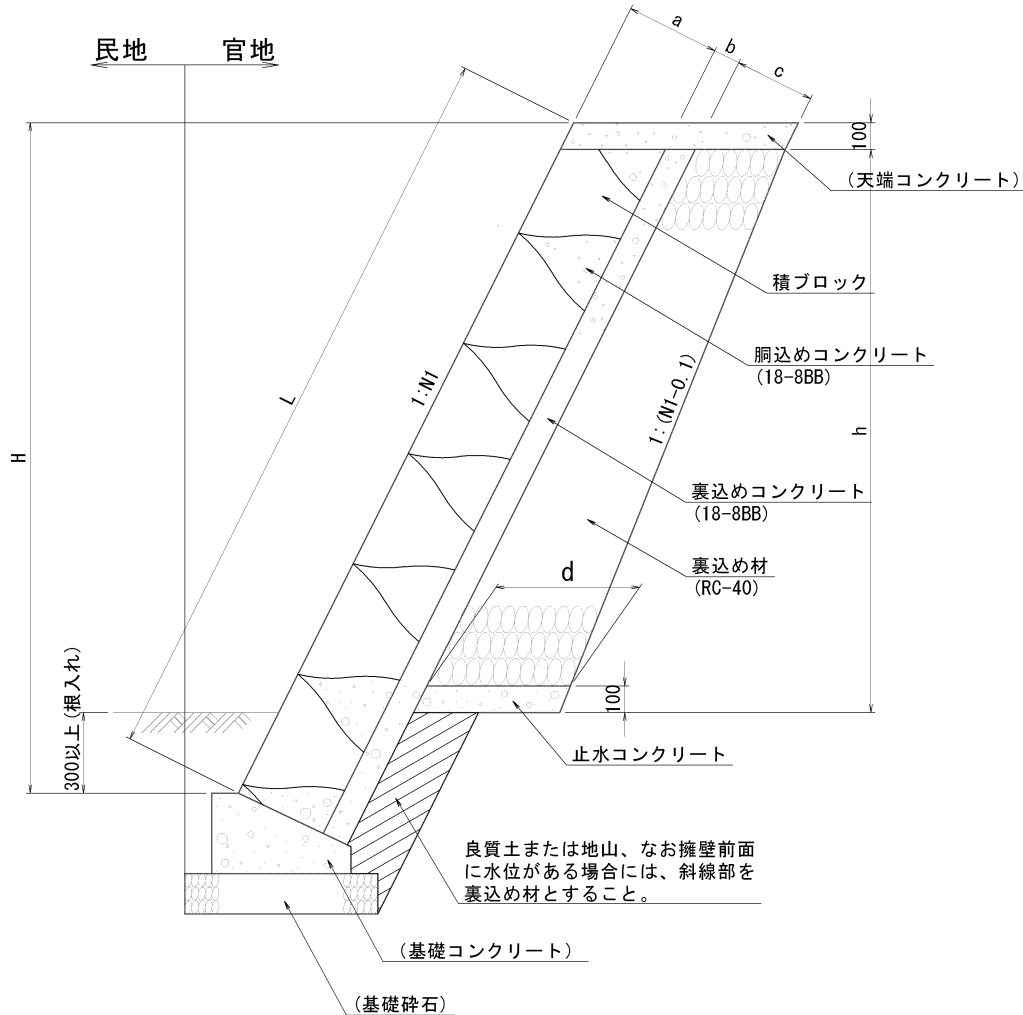
001

ブロック積擁壁-盛土

作成年月

H31.03

S=1/40



寸法表

直高 H (m)	のり長 L (mm)			寸法 (mm)			
	1:0.3	1:0.4	1:0.5	a	b	c	
						A	B
1.00	1044	1077	1118	350	100	200	300
1.50	1566	1616	1677	350	100	200	300
2.00	—	2154	2236	350	100	200	300
2.50	—	2693	2795	350	100	200	300
3.00	—	3231	3354	350	100	200	300
3.50	—	—	3913	350	150	200	300
4.00	—	—	4472	350	150	200	300
4.50	—	—	5031	350	150	200	300
5.00	—	—	5590	350	150	200	300

※ A: 裏込め土が良好な場合
B: 裏込め土が普通な場合

図集条件	
前面勾配	直高により勾配を設定
裏込めコンクリート	直高により厚さを設定
裏込め材	背面土により厚さを設定

設定の補足	
裏込め材直下の埋戻し形状は経済性を考慮し、基礎からの床掘り勾配に合わせて極力少なくする。	
根入れ長はブロック1個(30cm)以上とする。	
擁壁背面の排水工はVPφ50を2m ² に1箇所設置する。	

任意高さにおける裏込め材料計算一般式 (m ²)	
$1/2 \times (c \times \sqrt{1+M^2} + h \times 0.1 + c \times \sqrt{1+M^2}) \times h$	
裏込め材の任意高さにおける厚さ	
$d = h \times 0.1 + \sqrt{1+M^2} \times c$	

〈注意事項〉

- (1) 開発許可が伴う場合、または、工作物の確認申請を要するブロック積擁壁には適用しない。
- (2) 高さ2m以上の擁壁に関しては景観法・海老名市景観条例に準拠し、所管課と調整すること。
- (3) ブロック積擁壁の高さ(直高)は、原則 H=5mまでとするが、安定計算を行うなど安全性を確認することにより H=7mまで適用することができるものとする。
- (4) 本図詳細は「『道路土工 擁壁工指針』平成24年度版(社)日本道路協会」及び「旧建設省 構造図」による。

ブロック積擁壁-切土

分類

小分類

作成年月

03

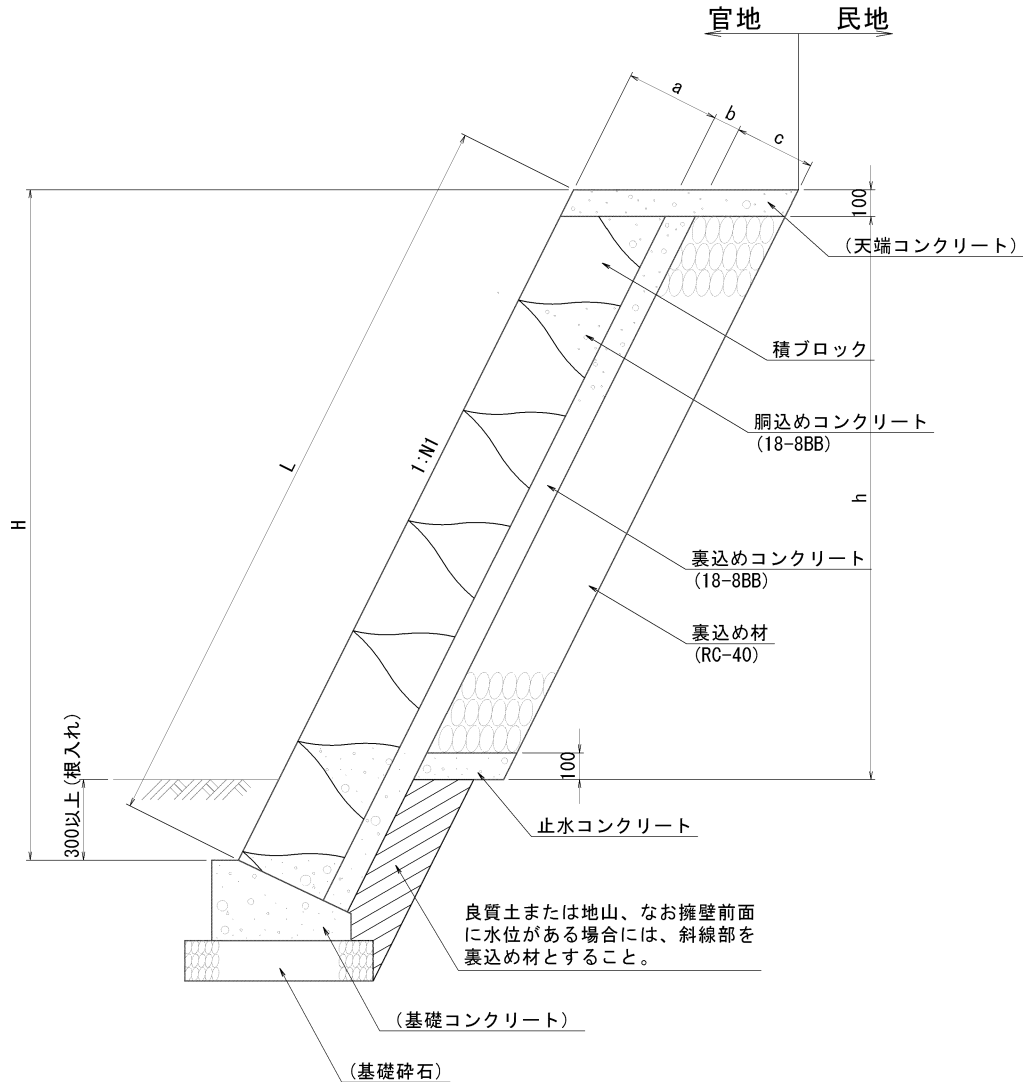
002

H31.03

擁壁類

ブロック積擁壁-切土

S=1/40



寸法表

直高 H (m)	のり長 L (mm)		寸法 (mm)			
	1:0.3	1:0.4	a	b	c	
					A	B
1.00	1044	1077	350	100	200	300
1.50	1566	1616	350	100	200	300
2.00	2088	2154	350	100	200	300
2.50	2610	2693	350	100	200	300
3.00	3132	3231	350	100	200	300
3.50	—	3770	350	150	200	300
4.00	—	4308	350	150	200	300
4.50	—	4847	350	150	200	300
5.00	—	5385	350	150	200	300

※ A: 裏込め土が良好な場合
B: 裏込め土が普通な場合

図集条件	
前面勾配	直高により勾配を設定
裏込めコンクリート	直高により厚さを設定
裏込め材	背面土により厚さを設定

設定の補足	
裏込め材直下の埋戻し形状は経済性を考慮し、基礎からの床掘り勾配に合わせて極力少なくする。	
根入れ長はブロック1個(30cm)以上とする。	
擁壁背面の排水工はVPφ50を2m ² に1箇所設置する。	

任意高さにおける裏込め材料計算一般式 (m ²)
$c \times \sqrt{1+N1^2} \times h$

<注意事項>

- (1) 開発許可が伴う場合、または、工作物の確認申請を要するブロック積擁壁には適用しない。
- (2) 高さ2m以上の擁壁に関しては景観法・海老名市景観条例に準拠し、所管課と調整すること。
- (3) ブロック積擁壁の高さ(直高)は、原則 H=5mまでとするが、安定計算を行うなど安全性を確認することにより H=7mまで適用することができるものとする。
- (4) 本図詳細は「『道路土工 擁壁工指針』平成24年度版(社)日本道路協会」及び「旧建設省 構造図」による。

ブロック積擁壁天端コンクリート

分類

小分類

作成年月

03

003

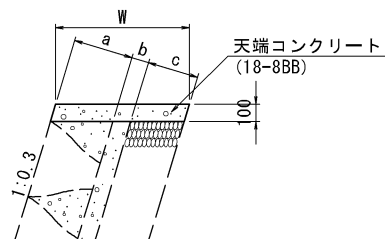
H31.03

擁壁類

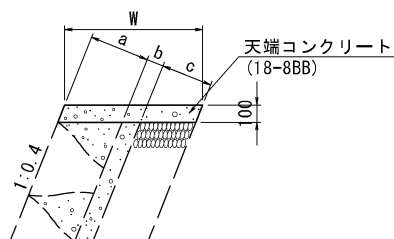
ブロック積擁壁天端コンクリート

S=1/60

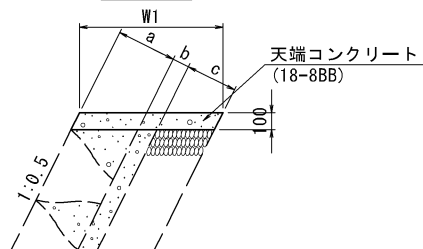
N1=0.3



N1=0.4



N1=0.5



材料表

(10m当り)

背面土の種類	直高H (mm)	法前面勾配 N1	寸法 (mm)				天端コンクリート (m3)	
			a	b	c	W	18-8BB	
A	1.00	1:0.3	350	100	200	679	0.68	
		1:0.4	350	100	200	700	0.70	
		1:0.5	350	100	200	727	0.73	
	1.50~3.00	1:0.3	350	100	200	679	0.68	
		1:0.4	350	100	200	700	0.70	
		1:0.5	350	100	200	727	0.73	
3.00~5.00	1:0.3	350	150	200	731	0.73		
	1:0.4	350	150	200	754	0.75		
	1:0.5	350	150	200	783	0.78		
B	1.00	1:0.3	350	100	300	783	0.78	
		1:0.4	350	100	300	808	0.81	
		1:0.5	350	100	300	839	0.84	
	1.50~3.00	1:0.3	350	100	300	783	0.78	
		1:0.4	350	100	300	808	0.81	
		1:0.5	350	100	300	839	0.84	
	3.00~5.00	1:0.3	350	150	300	835	0.84	
		1:0.4	350	150	300	862	0.86	
		1:0.5	350	150	300	894	0.89	

※ A : 裏込め土が良好な場合

B : 裏込め土が普通な場合

ブロック積擁壁基礎コンクリート

分類

小分類

作成年月

03

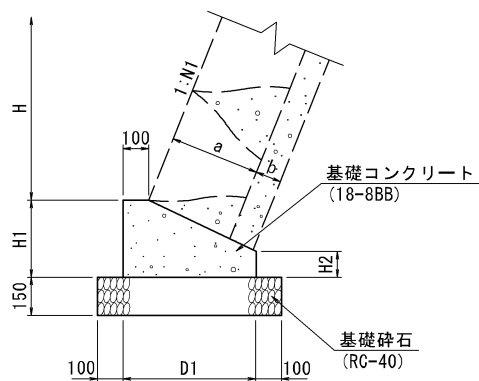
004

H31.03

擁壁類

ブロック積擁壁基礎コンクリート

S=1/40



寸法表

直高 H (m)	控長 a (mm)	裏込めコン クリート厚 b (mm)	寸法 (mm)		
			D1	H1	H2
1.00~3.00	350	100	520	300	100
3.00~5.00	350	150	550	350	100

材料表

直高 H (m)	(10m当り)		
	基礎コンクリート 18-8BB (m3)	型枠 均し型枠 (m2)	基礎砕石 RC-40 (m2)
1.00~3.00	1.14	4.0	7.2
3.00~5.00	1.36	4.5	7.5

小型重力式擁壁(歩道用)-H()-D()

分類

小分類

作成年月

03

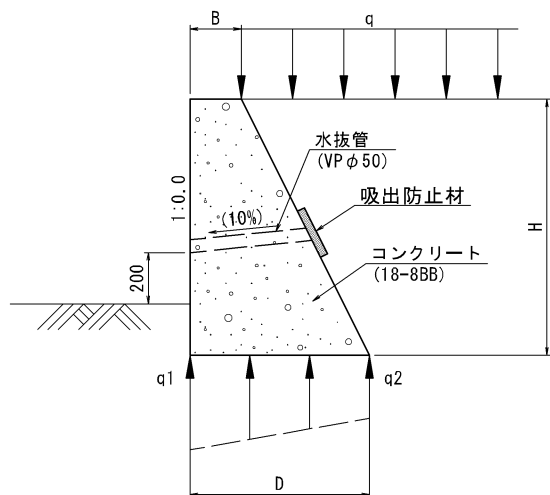
005

H31.03

擁壁類

小型重力式擁壁(歩道用)-H()-D()

S=1/40



数値表

H 擁壁高 (m)	B 天端幅 (m)	μ 滑動摩擦 係数	C C	q		D		地盤反力度	
				載荷重 (kN/m ²)	底板幅 (m)	q1 (kN/m ²)	q2 (kN/m ²)	q1 (kN/m ²)	q2 (kN/m ²)
0.5	0.15	0.6	C1	3.50	0.350	22	2		
			C2	3.50	0.350	24	1		
		0.5	C1	3.50	0.350	22	2		
			C2	3.50	0.400	21	3		
1.0	0.2	0.6	C1	3.50	0.650	44	1		
			C2	3.50	0.700	44	1		
		0.5	C1	3.50	0.650	44	1		
			C2	3.50	0.700	44	1		
1.5	0.3	0.6	C1	3.50	0.950	65	0		
			C2	3.50	1.050	64	1		
		0.5	C1	3.50	0.950	65	0		
			C2	3.50	1.050	64	1		

裏込め土

呼称	裏込め土の 種類	単位体積重量 γ (kN/m ³)	せん断抵抗角 ϕ (度)
C1	礫質土	20	35
C2	砂質土	19	30

材料表

記号	材料	(10m当り)		
		コンクリート	型 枠	伸縮目地材
		18-8BB (m ³)	(m ²)	(m ²)
03-005-H500-D350		1.250	10.39	0.125
03-005-H500-D400		1.380	10.59	0.138
03-005-H1000-D650		4.250	20.97	0.425
03-005-H1000-D700		4.500	21.18	0.450
03-005-H1500-D950		9.380	31.35	0.938
03-005-H1500-D1050		10.130	31.77	1.013

<注意事項>

- (1) 躯体の根入れは、流水等により土が洗掘される恐れのある場合、50cm程度を標準とする。
- (2) 中間の設計条件に対しては、直近上位のものを使用すること。
- (3) 基礎材は基礎地盤の状況に応じて別途検討すること。
- (4) 水抜孔などの排水工は、現場の状況に応じて別途設計すること。
- (5) 水抜孔の設置間隔は、擁壁の前面に容易に排水できる高さの葉以内において、5m以内の間隔で設けるものとする。
- (6) 伸縮目地の間隔は、10m以下とすること。
- (7) 擁壁高が1.0mを超えるもの及び防護柵等を設けて水平力を考慮する場合は、安全性の確認を行うこととする。

重力式擁壁(車道用)-H()-D()

分類

小分類

作成年月

03

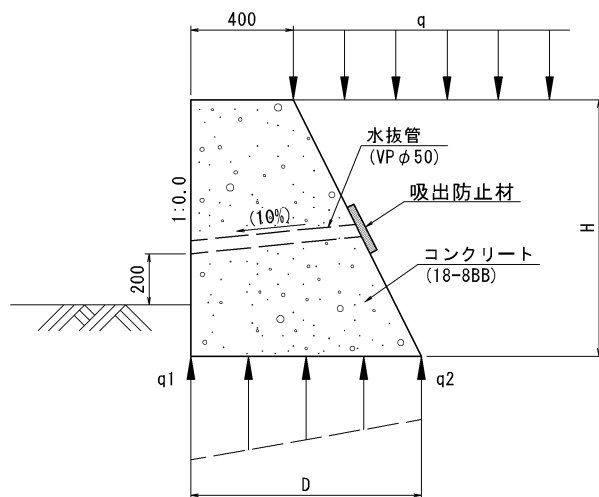
006

H31.03

擁壁類

重力式擁壁(車道用)-H()-D()

S=1/40



数値表

H	μ	C	q	D	地盤反力度	
擁壁高 (m)	滑动摩擦 係数	C	載荷重 (kN/m ²)	底板幅 (m)	q1 (kN/m ²)	q2 (kN/m ²)
1.0	0.6	C1	10.00	0.600	50	1
		C2	10.00	0.700	48	2
		C3	10.00	0.900	42	9
	0.5	C1	10.00	0.800	41	10
		C2	10.00	0.900	39	12
		C3	10.00	1.400	86	7
2.0	0.6	C2	10.00	1.400	92	1
		C3	10.00	1.600	87	7
	0.5	C1	10.00	1.400	86	7
		C2	10.00	1.600	82	11

裏込め土

呼称	裏込め土の 種類	単位体積重量 γ (kN/m ³)	せん断抵抗角 ϕ (度)
C1	礫質土	20	35
C2	砂質土	19	30
C3	粘性土	18	25

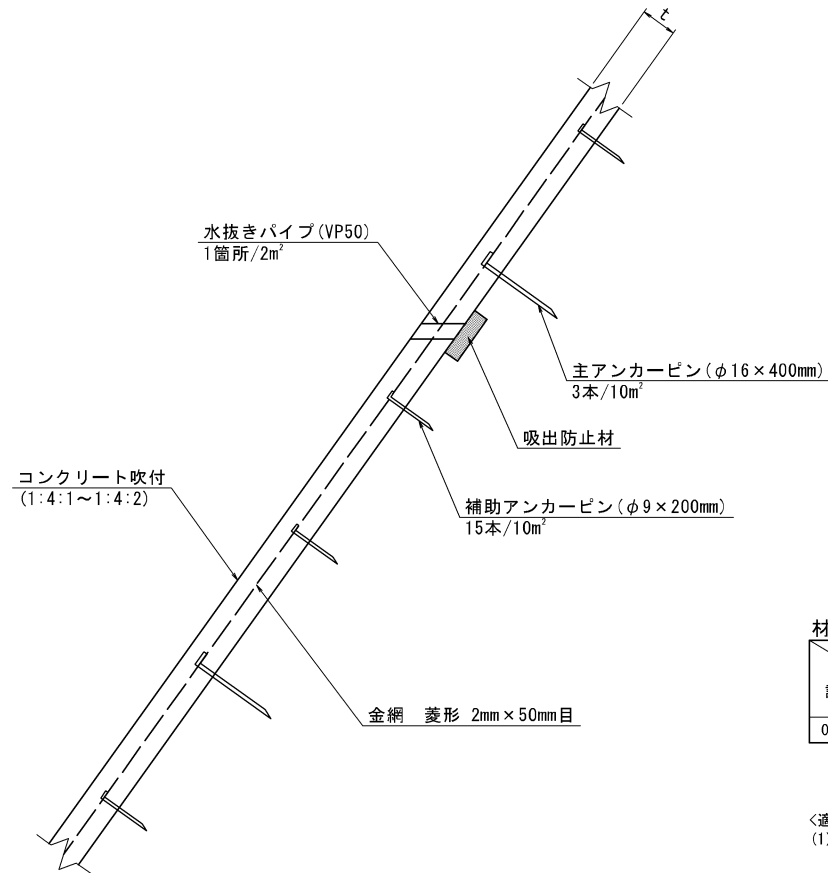
材料表

記号	材料 (10m当り)		
	コンクリート	型 枠	伸縮目地材
	18-8BB (m ³)	(m ²)	(m ²)
03-006-H1000-D600	5.000	20.20	0.500
03-006-H1000-D700	5.500	20.44	0.550
03-006-H1000-D800	6.000	20.77	0.600
03-006-H1000-D900	6.500	21.18	0.650
03-006-H2000-D1400	18.000	42.36	1.800
03-006-H2000-D1600	20.000	43.32	2.000

<注意事項>

- (1) 躯体の根入れは、流水等により土が洗掘される恐れのある場合、50cm程度を標準とする。
- (2) 中間の設計条件に対しては、直近上位のものを使用すること。
- (3) 基礎材は基礎地盤の状況に応じて別途検討すること。
- (4) 水抜孔などの排水工は、現場の状況に応じて別途設計すること。
- (5) 水抜孔の設置間隔は、擁壁の前面に容易に排水できる高さの葉以内において、5m以内の間隔で設けるものとする。
- (6) 伸縮目地の間隔は、10m以下とすること。
- (7) 擁壁高が1.0mを超えるもの及び防護柵等を設けて水平力を考慮する場合は、安全性の確認を行うこととする。
- (8) 車両用防護柵への衝突荷重は考慮しないものとする。
- (9) 高さ2m以上の擁壁に関しては景観法・海老名市景観条例に準拠し、所管課と調整すること。

<h1>コンクリート吹付工</h1>	分類	小分類	作成年月
	04	001	H31.01
	法面保護	コンクリート吹付工	S=1/-



材料表

記号	材料	コンクリート	金網	主アンカーピン	補助アンカーピン	吸出防止材	水抜きパイプ
		W/C=60%以下 (m ³)	菱形2mm×50mm目 (m ²)	φ16×400mm (本)	φ9×200mm (本)	t=30mm (枚)	VP50 (m)
04-001		100×t×α	140	30	150	1枚/2m ² 程度	1本/2m ² 程度

<適用条件>

- (1) のり面上部において、岩が露出しており、湧水もなく、当面崩壊の危険性はないが、いずれ岩が風化しはげ落ちる恐れのある斜面、植生工ができない箇所に適用する。

<注意事項>

- (1) 吹付厚さについては15cmを標準とするが、斜面勾配、地山の状況等の現場状況により厚さを決定すること。
- (2) コンクリート強度は15N/mm²程度以上を目安に試験を行い、決定すること。
- (3) アンカーピンについては上記を標準とするが、現場状況により長さ等を決定すること。
- (4) 景観法・海老名市景観条例に準拠し、所管課と調整すること。

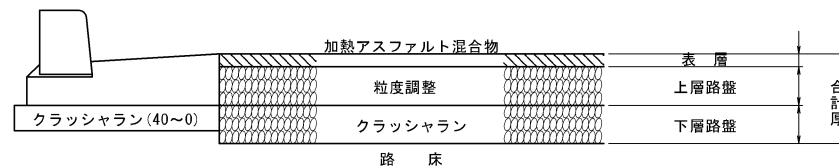
アスファルトコンクリート舗装 N3 (L交通)	分類	小分類	作成年月
	05	001	H31.03
	舗装類	アスファルトコンクリート舗装 N3 (L交通)	—

舗 装 構 成

単位：cm

N 3 (L 交通)							
設計CBR	等値 換算係数 目標値TA	表 層	上層路盤		下層路盤	TA	合計厚
		加熱アスファルト 混合物	瀝青安定処理	粒度調整碎石	クラッシャーラン		
3	15	1.0	0.8	0.35	0.25	15.2	40
4	14	5	—	15	20	14.0	35

※路盤材1層の最小厚は、最大粒径の3倍かつ10cmとする。



<注意事項>
(1) 路盤材料は再生材の使用を原則とする。

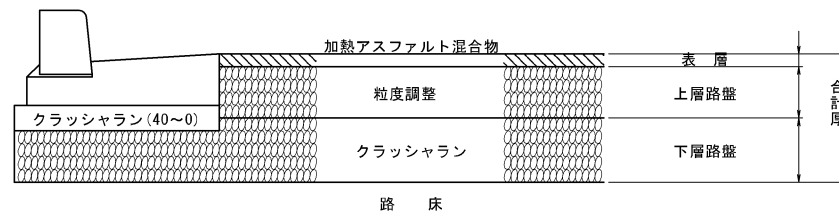
アスファルトコンクリート舗装 N4(A交通)	分類	小分類	作成年月
	05	002	H31.03
	舗装類	アスファルトコンクリート舗装 N4(A交通)	—

舗 装 構 成

単位：cm

N 4 (A 交通)							
設計CBR	等値 換算係数 目標値TA	表 層	上層路盤		下層路盤	TA	合計厚
		加熱アスファルト 混合物	瀝青安定処理	粒度調整碎石	クラッシャーラン		
		1.0	0.8	0.35	0.25		
3	19	5	-	15	35	19.0	55
4	18	5	-	20	25	18.3	50
6	16	5	-	15	30	17.7	50

※路盤材1層の最小厚は、最大粒径の3倍かつ10cmとする。



<注意事項>
(1) 路盤材料は再生材の使用を原則とする。

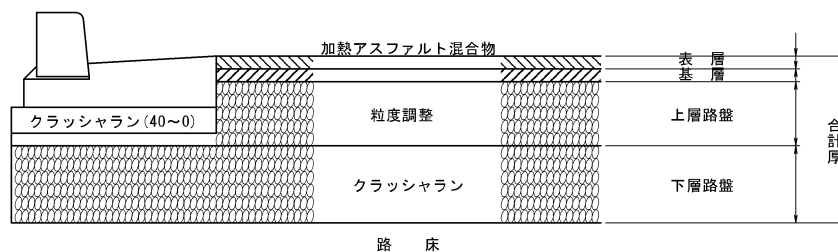
アスファルトコンクリート舗装 N5 (B交通)	分類	小分類	作成年月
	05	003	H31.03
	舗装類	アスファルトコンクリート舗装 N5 (B交通)	—

舗 装 構 成

単位：cm

名 称		N 5 (B 交通)					TA	合計厚
		表 層	基 層	上層路盤		下層路盤		
設計CBR	等値換算係数	加熱アスファルト混合物	加熱アスファルト混合物	瀝青安定処理	粒度調整碎石	クラッシャーラン	TA	合計厚
	目標値TA	1.0	1.0	0.8	0.35	0.25		
3	26	5	5	-	25	30	26.25	65
4	24	5	5	-	15	35	24.0	60
6	21	5	5	-	15	30	22.7	55

※路盤材1層の最小厚は、最大粒径の3倍かつ10cmとする。



<注意事項>
(1) 路盤材料は再生材の使用を原則とする。

セメントコンクリート舗装	分類	小分類	作成年月
	05	004	H31.03
	舗装類	セメントコンクリート舗装	—

(単位: cm)

交通量の区分	路床の設計CBR						<注意事項> ()内は、曲げ強度を3.9MPaとする場合である。
	路盤	3	4	6	8	12以上	
N3(L)・N4(A)交通	粒 状 材 料	15 (20) ─────────── 15 ─────────── 20 粒度調整 ─────────── 25 ─────────── 25 クラッシュラン ───────────	15 (20) ─────────── 15 ─────────── 25 粒度調整 ───────────	15 (20) ─────────── 15 ─────────── 20 粒度調整 ───────────	15 (20) ─────────── 15 ─────────── 15 粒度調整 ───────────	15 (20) ─────────── 15 ─────────── 15 粒度調整 ───────────	
	セメント安定処理 (粒状材)	15 (20) ─────────── 15 ─────────── 15 セメント安定処理 ─────────── 20 クラッシュラン ───────────	15 (20) ─────────── 15 ─────────── 15 セメント安定処理 ───────────	15 (20) ─────────── 15 ─────────── 15 セメント安定処理 ───────────	15 (20) ─────────── 15 ─────────── 15 セメント安定処理 ───────────	15 (20) ─────────── 15 ─────────── 15 セメント安定処理 ───────────	
N5(B)交通	粒 状 材 料	25 ─────────── 30 粒度調整 ─────────── 30 クラッシュラン ───────────	25 ─────────── 20 粒度調整 ─────────── 25 クラッシュラン ───────────	25 ─────────── 25 粒度調整 ───────────	25 ─────────── 20 粒度調整 ───────────	25 ─────────── 15 粒度調整 ───────────	
	セメント安定処理 (粒状材)	25 ─────────── 20 セメント安定処理 ─────────── 25 クラッシュラン ───────────	25 ─────────── 20 セメント安定処理 ───────────	25 ─────────── 15 セメント安定処理 ───────────	25 ─────────── 15 セメント安定処理 ───────────	25 ─────────── 15 セメント安定処理 ───────────	

<注意事項>
(1) 路盤材料は再生材の使用を原則とする。

歩道舗装-一般部

分類

小分類

作成年月

05

005

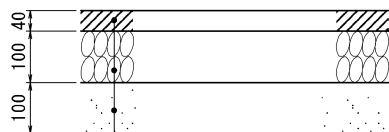
H31.03

舗装類

歩道舗装-一般部

S=1/20

アスファルトコンクリート舗装
(透水性のある舗装)

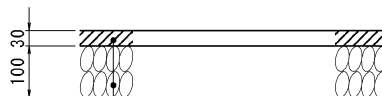


表層 (開粒度アスファルト混合物)

路盤 (RC-40)

フィルター層 (砂)

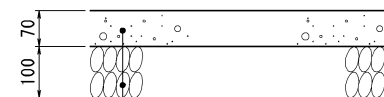
アスファルトコンクリート舗装
(透水性舗装の適さない箇所)



表層 (再生密粒度アスファルト混合物)

路盤 (RC-40)

セメントコンクリート舗装



コンクリート舗装版 (圧縮強度18N/mm²)

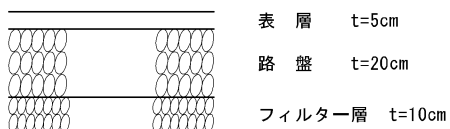
路盤 (RC-40)

<注意事項>

- (1) 路盤材料は再生材の使用を原則とする。
- (2) コンクリート舗装については、滑り止め仕上げとする。

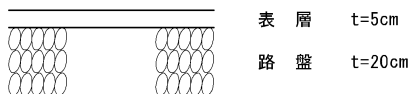
歩道舗装-切下部	分類	小分類	作成年月
	05	006	H31.03
	舗装類	歩道舗装-切下部	—

①透水性舗装（普通車の場合）



透水性舗装	標準	切下げ		適要
		普通車の場合①	大型車の場合	
透水性 アスファルト 舗装	表層	t=4cm (開粒度)	t=5cm (開粒度)	アスファルト舗装を参照 1. 透水性舗装用加熱アスファルト混合物を原則とする。 2. 路盤面のプライムコートは施工しない。
	路盤	t=10cm (C-40) [RC-40]	t=20cm (C-40) [RC-40]	
	フィルター層	t=10cm (砂層)	t=10cm (砂層)	

②アスファルト舗装（普通車の場合）



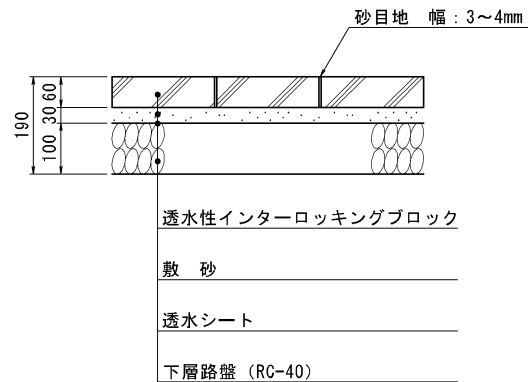
透水性舗装以外の舗装	標準	切下げ		適要	
		普通車の場合②	大型車の場合		
アスファルト 舗装	表層	t=3cm (密粒度) [再生密粒度]	t=5cm (密粒度) [再生密粒度]	t=5cm (密粒度) [再生密粒度]	1. アスファルト舗装を原則とする。
	基層	—	—	t=5cm (粗粒度) [再生粗粒度]	
	路盤	t=10cm (C-40) [RC-40]	t=20cm (C-40) [RC-40]	t=30cm (2層) (C-40) [RC-40]	
コンクリート 舗装	コンクリート 舗装版	t=7cm ($\sigma_{ok}=18N/mm^2$)	t=10cm ($\sigma_{ok}=18N/mm^2$)	t=15cm ($\sigma_{ok}=18N/mm^2$)	
	路盤	t=10cm (C-40) [RC-40]	t=20cm (C-40) [RC-40]	t=30cm (2層) (C-40) [RC-40]	

<注意事項>

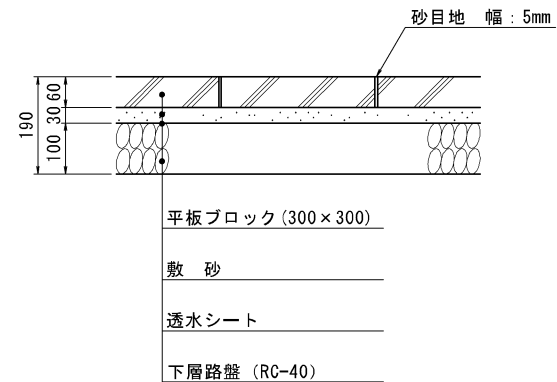
- (1) 歩道の切下げ部の詳細は、協議により決定する。
- (2) 路盤材料は再生材の使用を原則とする。

歩道舗装-インターロッキングブロック (透水タイプ) ・平板ブロック	分類	小分類	作成年月
	05	007	H31.03
	舗装類	歩道舗装-インターロッキングブロック (透水タイプ)・平板ブロック	

インターロッキングブロック (透水タイプ)
(一般部)



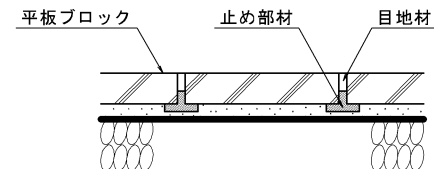
平板ブロック
(一般部)



〈注意事項〉

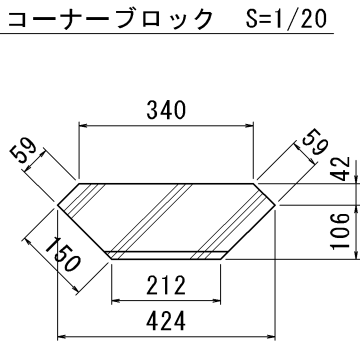
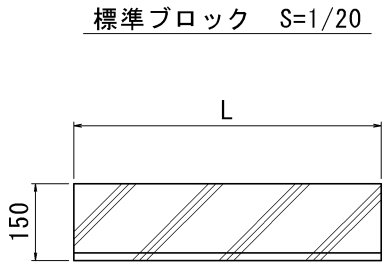
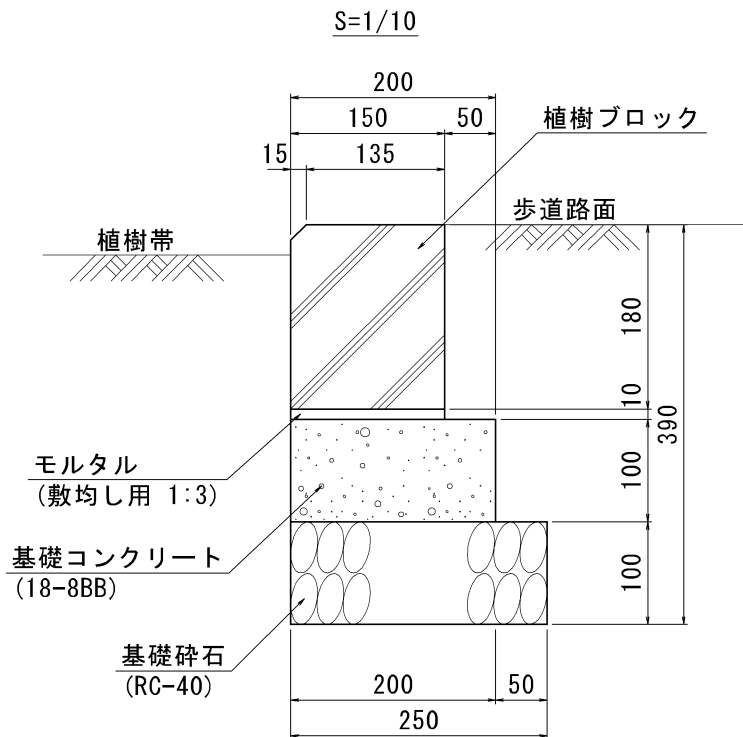
- (1) 路盤材料は再生材の使用を原則とする。
- (2) 切下げ部については別途協議とする。

止め部材 (参考図)



植樹ブロック-L ()

分類	小分類	作成年月
06	001	H31.01
ブロック類	植樹ブロック	S=図示



寸法表

記号	寸法 (mm)	
	L	
06-001-L450	450	
06-001-L600	600	
06-001-L900	900	

材料表 (コーナーブロック)

記号	材料		基礎砕石 RC-40 (m ²)	型 枠 (m ²)	基礎コンクリート 18-8BB (m ³)	モルタル 敷均し用 1:3 (m ³)	参考質量 (kg/個)
	植樹ブロック						
	規格	(個)					
06-001-L300	150 × 180 × 300 (コーナー)	100.0	10.4	7.5	0.7	0.05	21

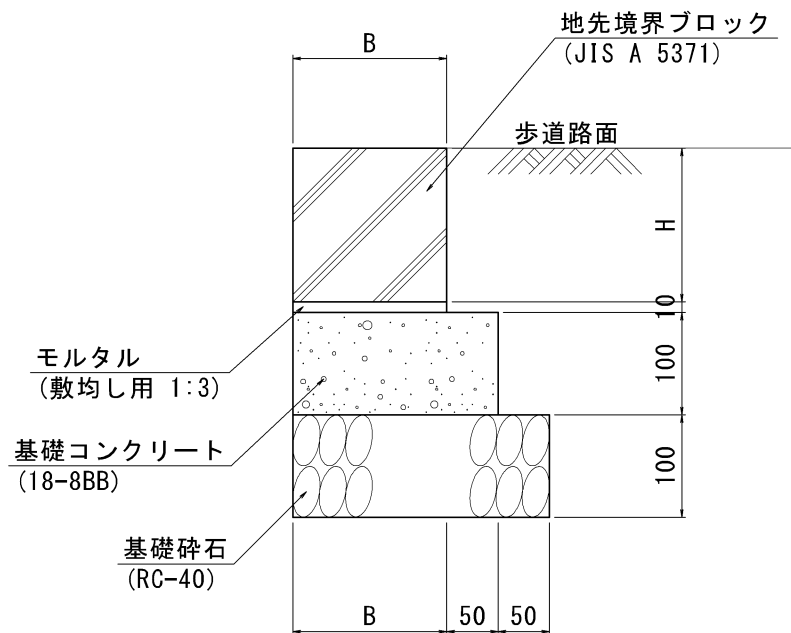
材料表 (標準ブロック)

記号	材料		基礎砕石 RC-40 (m ²)	型 枠 (m ²)	基礎コンクリート 18-8BB (m ³)	モルタル 敷均し用 1:3 (m ³)	参考質量 (kg/個)
	植樹ブロック						
	規格	(個)					
06-001-L450	150 × 180 × 450	219.0	25.0	20.0	2.0	0.15	29
06-001-L600	150 × 180 × 600	165.0	25.0	20.0	2.0	0.15	39
06-001-L900	150 × 180 × 900	110.0	25.0	20.0	2.0	0.15	58

<注意事項>
(1) 参考質量については、目安とする。

地先境界ブロック-B()-H()

分類	小分類	作成年月
06	002	H31.01
ブロック類	地先境界ブロック	S=1/10



寸法表

記号	寸法(mm)	
	B	H
06-002-B120-H120	120	120
06-002-B150-H150	150	150

材料表

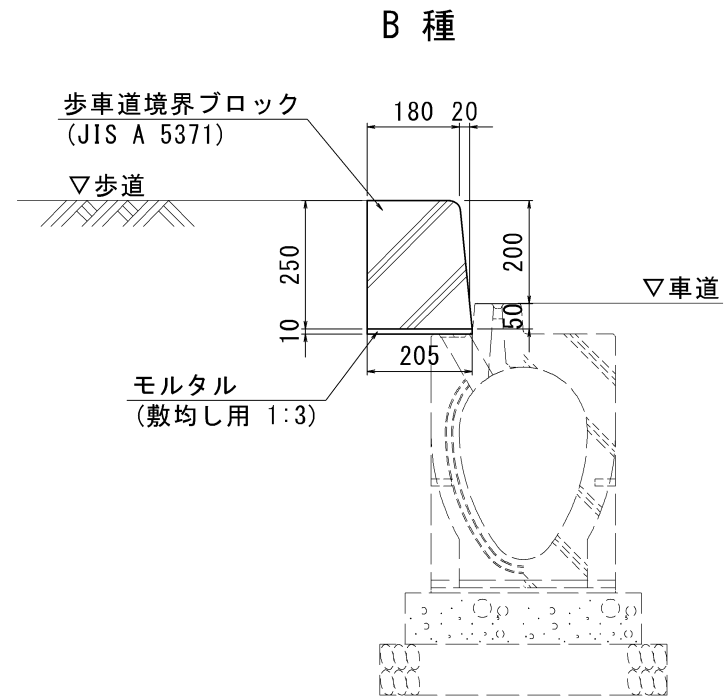
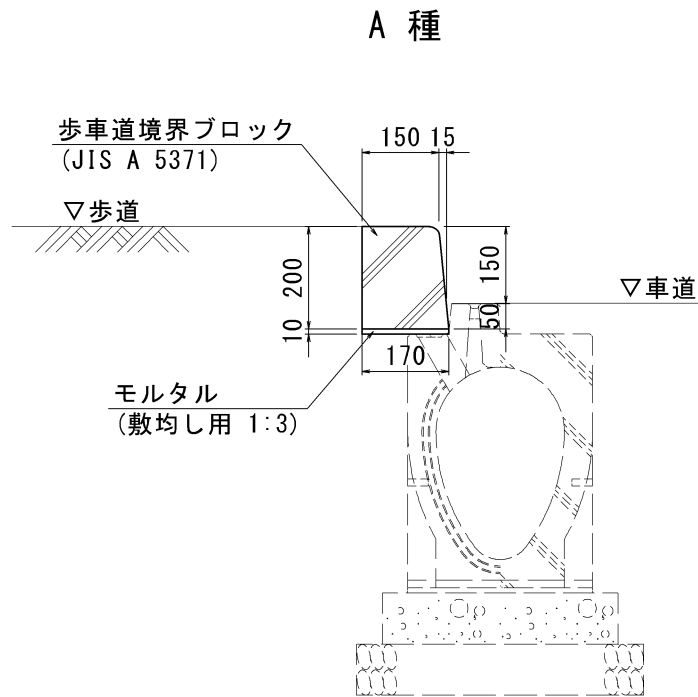
記号	材料	(100m当り)						
		地先境界ブロック		基礎砕石	型 枠	基礎コンクリート	モルタル	参考質量
		JIS A 5371		RC-40		18-8BB	敷均し用 1:3	
規格	(個)	(m ²)	(m ²)	(m ³)	(m ³)	(kg/個)		
06-002-B120-H120	120×120×600	165.0	22.0	20.0	1.7	0.12	19	
06-002-B150-H150	150×150×600	165.0	25.0	20.0	2.0	0.15	31	

<注意事項>

(1) 参考質量については、目安とする。

歩車道境界ブロック
マウンドアップタイプ-(A種・B種)

分類	小分類	作成年月
06	003	H31.01
ブロック類	歩車道境界ブロック-マウンドアップタイプ-(A種・B種)	S=1/20



材料表 (100m当り)

材料 記号	歩車道境界ブロック JIS A 5371		参考質量 (kg/個)
	規格	(個)	
06-003-A種	150/170×200×600	165.0	44
06-003-B種	180/205×250×600	165.0	66

<適用条件>

(1) 縦断側溝及び街路自由勾配側溝等と組み合わせて使用する。

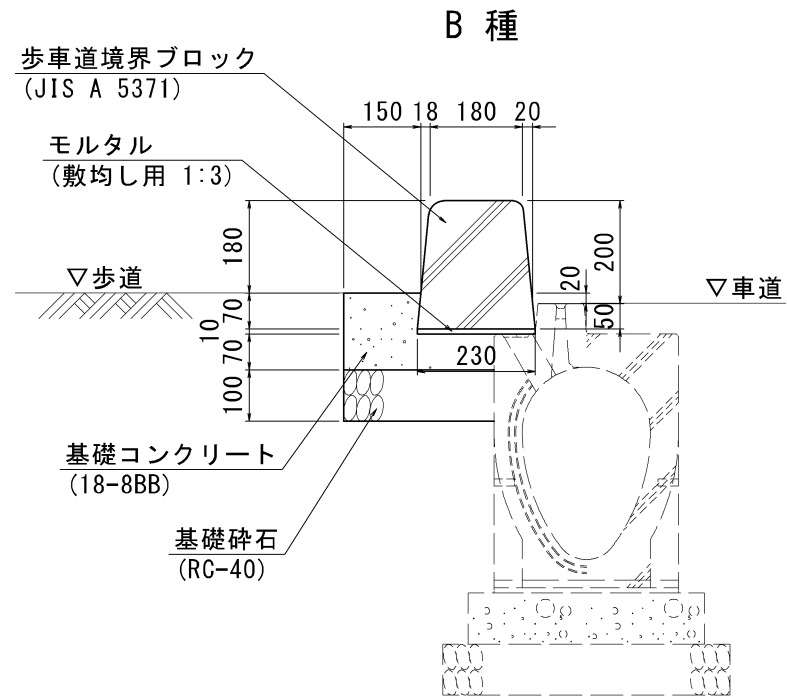
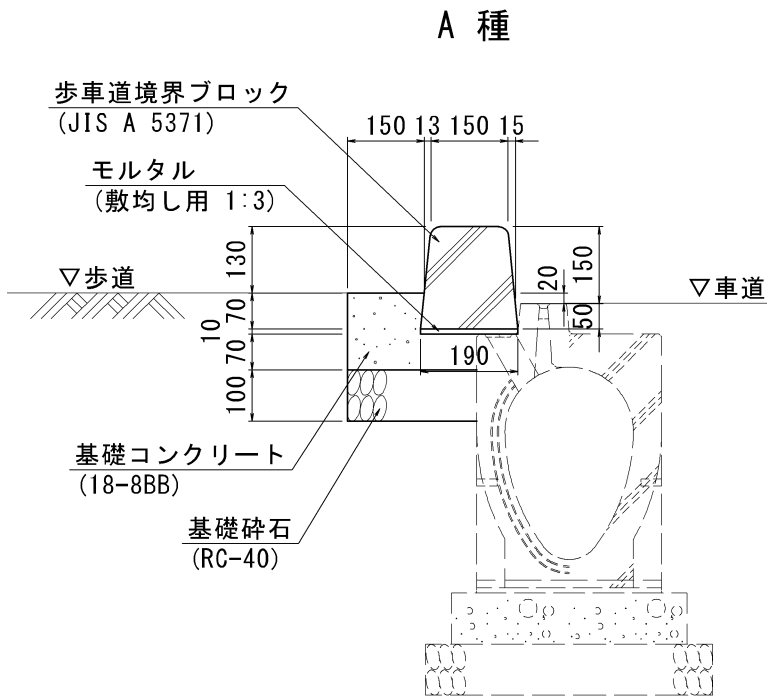
<注意事項>

(1) 組合せの構造物により、基礎構造は調整する。

(2) 参考質量については、目安とする。

歩車道境界ブロック
セミフラットタイプ-(A種・B種)

分類	小分類	作成年月
06	004	H31.01
ブロック類	歩車道境界ブロック-セミフラットタイプ-(A種・B種)	S=1/20



材料表 (100m当り)

材料 記号	歩車道境界ブロック JIS A 5372		参考質量 (kg/個)
	規格	(個)	
06-004-A種	150/190×200×600	165.0	48
06-004-B種	180/230×250×600	165.0	71

<適用条件>

- (1) 縦断側溝及び街路自由勾配側溝等と組み合わせて使用する。
- (2) 集水部は水抜きブロックを使用する。

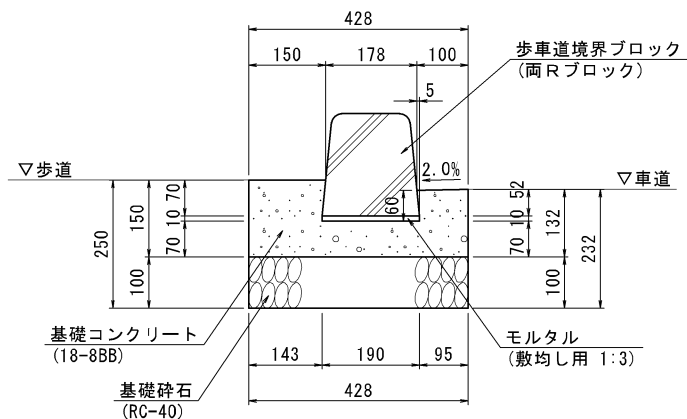
<注意事項>

- (1) 組合せの構造物により、基礎構造は調整する。
- (2) 歩車道境界ブロックの背面コンクリートの幅、高さについては、道路の利用状況を考慮して調整してもよい。
- (3) 参考質量については、目安とする。

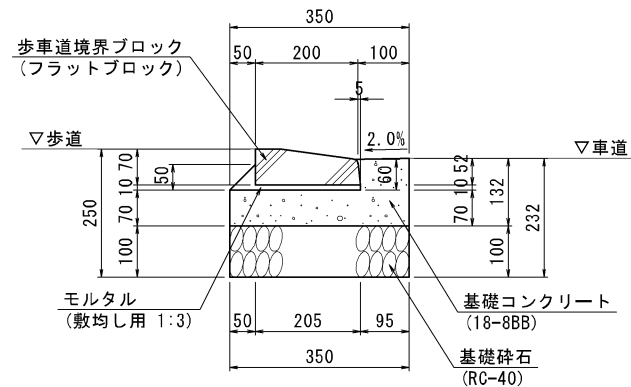
歩車道境界ブロック-N1～N5交通
自転車走行タイプ

分類	小分類	作成年月
06	005	H31.01
ブロック類	歩車道境界ブロック-N1～N5交通-自転車走行タイプ	S=1/20

一般部



切下部



材料表

記号	材料	(100m当り)					
		地先境界ブロック		基礎砕石	型 枠	基礎コンクリート	モルタル
		規格	(個)	(m ²)	(m ²)	(m ³)	(m ³)
06-005-一般部		150/190×200×600	165.0	42.8	28.2	4.8	0.19
06-005-切下部		200/205×50/70×600	165.0	35.0	20.2	3.1	0.33

<適用条件>

- (1) N1～N5交通量区分に使用する。
- (2) 車道側基礎幅は、自転車対応とし100mmとする。
- (3) 歩車道境界ブロック直下の基礎厚は最小60mmとする。
- (4) 横断勾配については2%とする。

<注意事項>

- (1) 車道側基礎幅100mmは、前後のプレキャスト側溝の幅に合わせる事も可能である。

歩車道境界ブロック-N6交通
自転車走行タイプ

分類

小分類

作成年月

06

006

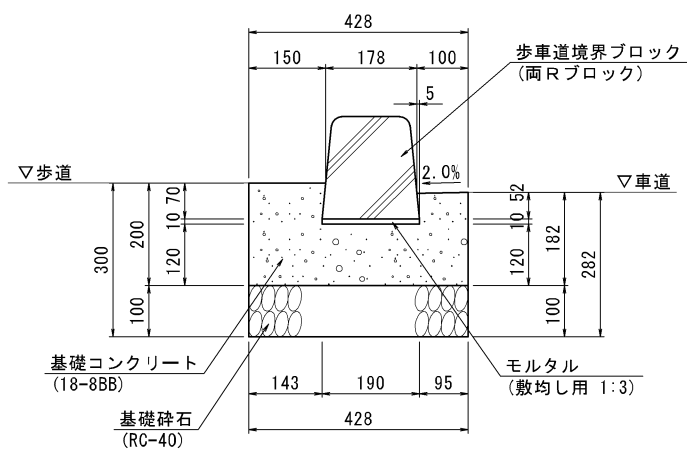
H31.01

ブロック類

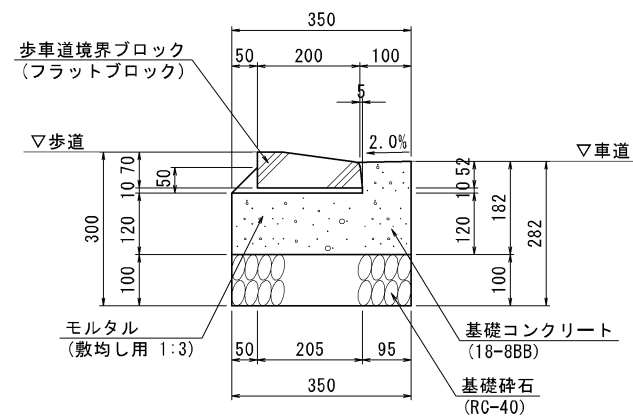
歩車道境界ブロック-N6交通-自転車走行タイプ

S=1/20

一般部



切下部



材料表

(100m当り)

記号	材料	地先境界ブロック		基礎砕石	型 枠	基礎コンクリート	モルタル
		JIS A 5371					
		規格	(個)				
06-005-一般部	150/190×200×600	165.0	42.8	38.2	6.9	0.19	
06-005-切下部	200/205×50/70×600	165.0	35.0	30.2	4.8	0.33	

＜適用条件＞

- (1) N6交通量区分に使用する。
- (2) 車道側基礎幅は、自転車対応とし100mmとする。
- (3) 歩車道境界ブロック直下の基礎厚は最小60mmとする。
- (4) 横断勾配については2%とする。

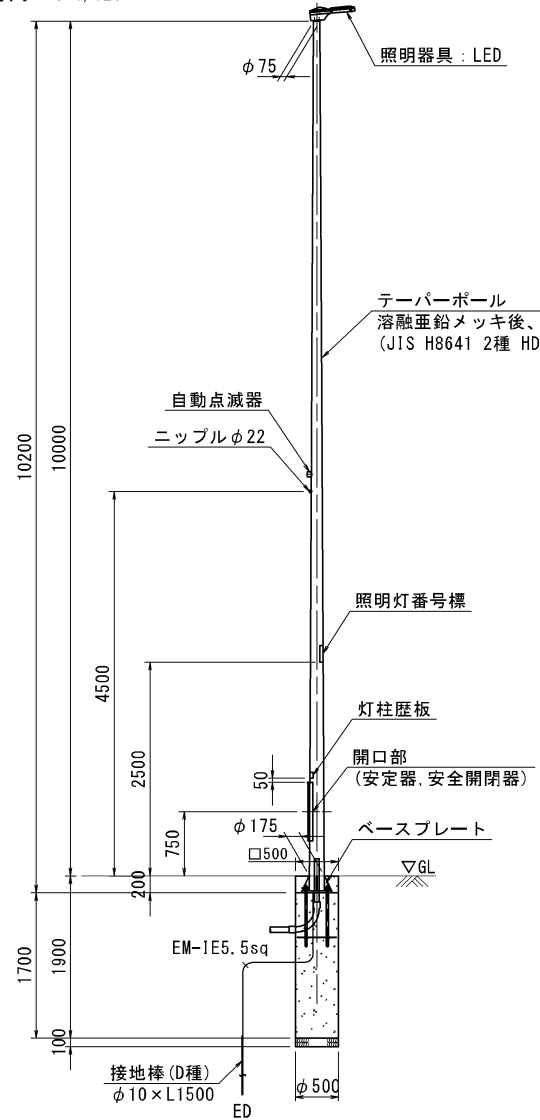
＜注意事項＞

- (1) 車道側基礎幅100mmは、前後のプレキャスト側溝の幅に合わせる事も可能である。

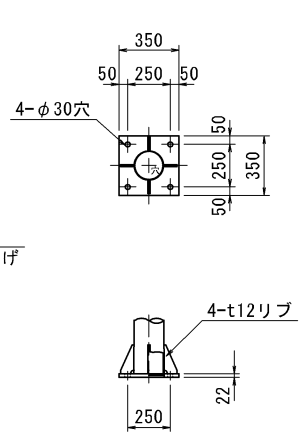
道路照明灯-10m(単独)

分類	小分類	作成年月
07	002	H31.03
道路照明施設類	道路照明灯-10m(単独)	S=図示

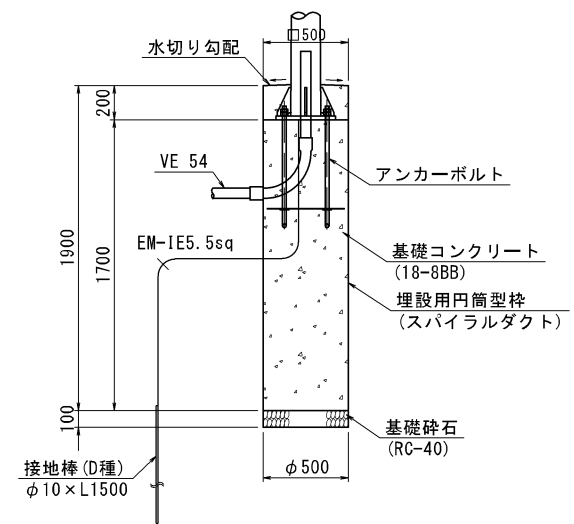
照明灯 S=1/120



ベースプレート S=1/60



照明灯基礎 S=1/60



材料表 (照明灯)

記号	材料	(1基当り)								
		灯柱	照明器具	ランプ	安定器等	安全開閉器	自動点滅器	ケーブル	照明灯番号標	灯柱歴板
07-002 (10m)	10mテーパポール (直線型) SS400 (基)	※ (個)	※ (個)	※ (個)	※ (個)	2P15A ヒューズ付 (個)	リード線式 光電式 200V.3A (個)	EM-EEF 2.0mm-3c (m)	95×198 (枚)	ステンレス t0.5 100×68 (枚)

材料表 (照明灯基礎)

記号	材料	(1基当り)				
		アンカーボルト	基礎砕石	埋設用円筒型枠 (スパイラルダクト)	型枠	基礎コンクリート
07-002 (10m)	4-M24 L700 スパイラルダクト 下部 亜鉛メッキ (組)	RC-40 (m2)	φ500×t0.6 (鋼製) (m)	型枠 (m2)	18-8BB (m3)	D種 (φ10×1500) リード端子付 (本)

<仕様>

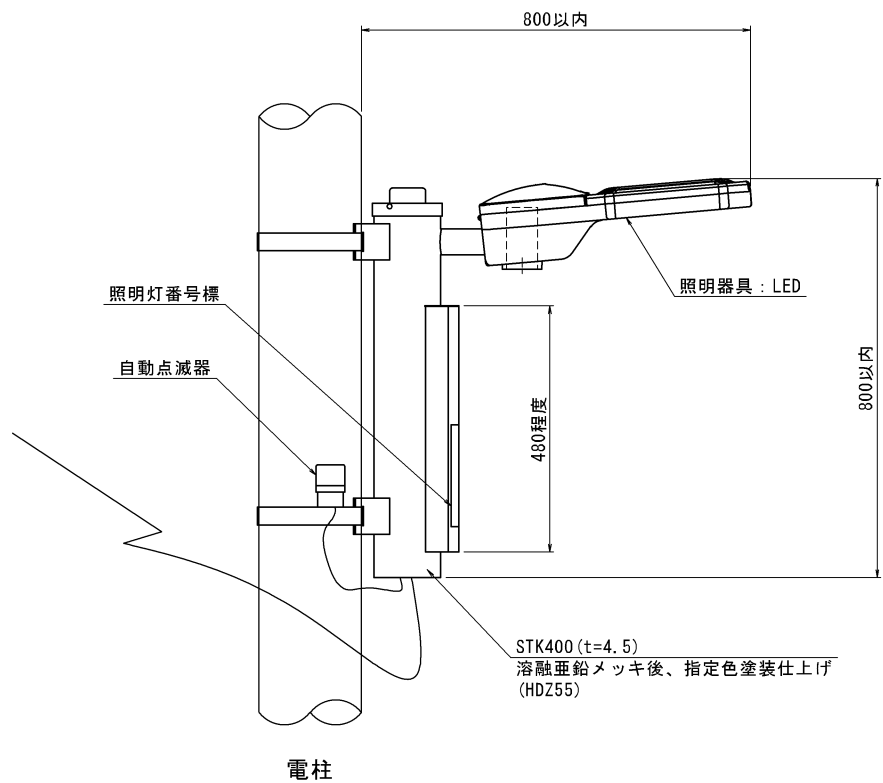
- (1) 構造：10m高 直線 ベース式
- (2) 電源方式：単独 (地中引込)
- (3) 最大瞬間風速60m/sに耐えるものとする。
- (4) ※：設計図書による。

<注意事項>

- (1) 景観法・海老名市景観条例に準拠し、所管課と調整すること。
- (2) 道路照明灯の設置にあたり、耕作物に被害のないよう対応すること。
- (3) 開口部の向きについては、別途協議とする。

道路照明灯-(共架)

分類	小分類	作成年月
07	003	H31.03
道路照明施設類	道路照明灯-(共架)	—



材料表 (照明灯)

記号	材料	(1基当り)							
		灯柱	照明器具	ランプ	安定器等	安全閉閉器	自動点滅器	ケーブル	ケーブル
07-003	共架柱 STK400	※	※	※	2P15A ヒューズ付	リード線式 光電式 200V, 3A	EM-EEF 2.0mm-2c	EM-EEF 2.0mm-3c	95×198
	(基)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(m)	(m)	(枚)
		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0

<仕様>

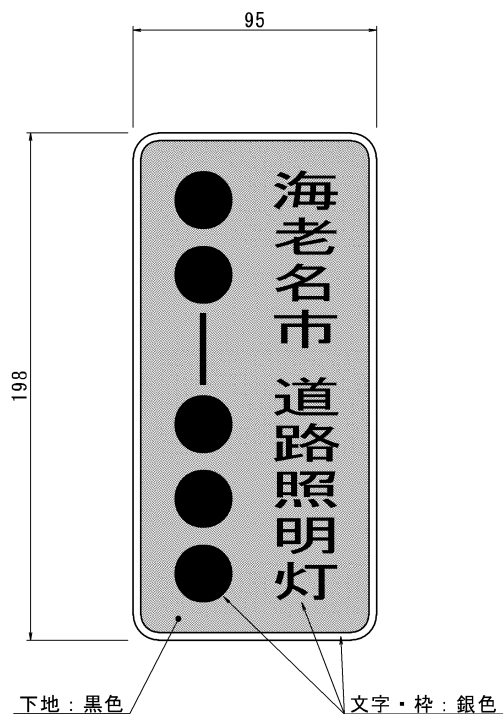
- (1) 構造：10m高 直線 ベース式
- (2) 電源方式：単独（地中引込）
- (3) 最大瞬間風速60m/sに耐えるものとする。
- (4) ※：設計図書による。

<注意事項>

- (1) 景観法・海老名市景観条例に準拠し、所管課と調整すること。
- (2) 道路照明灯の設置にあたり、耕作物に被害のないよう対応すること。

道路照明灯-照明灯番号標・灯柱歴板	分類	小分類	作成年月
	07	004	H31.01
	道路照明施設類	道路照明灯-照明灯番号標・灯柱歴板	S=図示

照明灯番号標 S=1/4



灯柱歴板 S=1/2

